所属名称	施策名	事業番号	大事業名称	事業名	評価区分	ページ番号
子育て支援課	子育て支援の充実	1396	発達障害者福祉費	発達障害者支援事業費	総合	1 - 2
子育て支援課	子育て支援の充実	1801	児童福祉総務管理費	児童福祉総務経常管理費	簡易	3
子育て支援課	子育て支援の充実	1810	子ども・子育て支援事業計画策定費	子ども・子育て支援事業計画策定費	簡易	4
子育て支援課	子育て支援の充実	1815	広域保育事業費	広域保育事業費	簡易	5
子育て支援課	子育て支援の充実	1830	放課後児童クラブ事業費	放課後児童クラブ事業費	総合	6 - 7
子育て支援課	子育て支援の充実	1840	児童虐待防止ネットワーク事業費	児童虐待防止ネットワーク事業費	簡易	8
子育て支援課	子育て支援の充実	1846	あい子育てサポート事業	育児用品助成事業	総合	9 - 1 0
子育て支援課	子育て支援の充実	1847	あい子育てサポート事業	あい子育てサポート事業 新生児聴覚検査事業		11-12
子育て支援課	子育て支援の充実	1849	あい子育てサポート事業	あい子育てサポート事業 子ども医療費補助事業 総		13-14
子育て支援課	子育て支援の充実	1850	あい子育てサポート事業	病児一時預かり事業	総合	15-16
子育て支援課	子育て支援の充実	1851	あい子育てサポート事業	チャイルドシート着用推進補助金	総合	17-18
子育て支援課	子育て支援の充実	1852	あい子育てサポート事業	こうのとり支援事業	総合	19-20
子育て支援課	子育て支援の充実	1854	あい子育てサポート事業	ファミリー・サポート・センター事業	総合	21-22
子育て支援課	子育て支援の充実	1842	あい子育てサポート事業	子育て短期支援事業	総合	23-24
子育て支援課	子育て支援の充実	1843	あい子育てサポート事業	子育て世帯訪問支援事業	総合	25-26
子育て支援課	子育て支援の充実	1880	子育てのための施設等利用給付事業	子育てのための施設等利用給付事業	簡易	2 7
子育て支援課	子育て支援の充実	1872	子育て世帯等支援事業	子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)給付事業費	簡易	2 8
子育て支援課	子育て支援の充実	1883	子ども第三の居場所事業	子ども第三の居場所事業	総合	29-30
子育て支援課	子育て支援の充実	1885	こども家庭センター整備事業費	こども家庭センター整備事業費	簡易	3 1
子育て支援課	子育て支援の充実	1900	児童手当費	児童手当費	簡易	3 2
子育て支援課	子育て支援の充実	1935	ひとり親家庭等医療費	ひとり親家庭等医療費	簡易	3 3
子育て支援課	子育て支援の充実	1940	各種団体補助金	母親クラブ補助金	総合	34-35
子育て支援課	子育て支援の充実	2002	保育園管理費	保育園共通経常管理費	簡易	3 6
子育て支援課	子育て支援の充実	2005	保育園管理費	芳野こども園経常管理費	簡易	3 7
子育て支援課	子育て支援の充実	2006	保育園管理費	芳野こども園臨時管理費	簡易	3 8
子育て支援課	子育て支援の充実	2007	保育園管理費	かがみの中央こども園経常管理費	簡易	3 9
子育て支援課	子育て支援の充実	2009	保育園管理費	鶴喜保育園経常管理費	簡易	4 0
子育て支援課	子育て支援の充実	2011	保育園管理費	香南保育園経常管理費	簡易	4 1
子育て支援課	子育て支援の充実	2012	保育園管理費	香南保育園臨時管理費	簡易	4 2
子育て支援課	子育て支援の充実	2013	保育園管理費	奥津保育園経常管理費	簡易	4 3
子育て支援課	子育て支援の充実	2014	保育園管理費	奥津保育園臨時管理費	簡易	4 4
子育て支援課	子育て支援の充実	2015	保育園管理費	富保育園経常管理費	簡易	4 5
子育て支援課	子育て支援の充実	2037	保育園整備事業費	鶴喜保育園整備事業費	簡易	4 6
子育て支援課	子育て支援の充実	02037-0	保育園整備事業費	鶴喜保育園整備事業費	簡易	4 7
子育て支援課	子育て支援の充実	2050	児童福祉施設管理費	親子ふれあい交流館経常管理費	簡易	4 8
子育て支援課	子育て支援の充実	2061	あい子育てサポート事業	子育て支援センター経常管理費	簡易	4 9
子育て支援課	子育て支援の充実	2300	母子保健事業費	母子保健事業費	総合	50-51
子育て支援課	子育て支援の充実	2301	母子保健事業費	妊産婦健康診査事業	総合	52-53
子育て支援課	子育て支援の充実	2303	母子保健事業費	養育医療給付事業	簡易	5 4
子育て支援課	子育て支援の充実	2304	母子保健事業費	妊産婦歯科健康診査事業	総合	55-56
子育て支援課	子育て支援の充実	2305	母子保健事業費	産後ケア事業	総合	57-58
子育て支援課	子育て支援の充実	2306	母子保健事業費	出産・子育て応援事業費	総合	59-60
子育て支援課	子育て支援の充実	5892	幼稚園共通管理費	幼稚園共通経常管理費	簡易	6 1
子育て支援課	子育て支援の充実	5895	各幼稚園管理費	郷幼稚園経常管理費	簡易	6 2

	事業番号	事務事業	纟名	発達障害者支援事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
	01396	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	三上仁志·原田知子
		施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町発達障害	居者支援体制整備事業	実施要綱

1. 事務事業の概要

(①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	② 単年度繰返し	臨床心理士及び理学療法士が、発達障害児(者)に対し、心理・情緒面、運動面に関	2010(平成22)年以前:発達障害支援を行う専門家不足が町の課題 2011(平成23)年:発達支援相談窓口を設置し、臨床心理士を常駐配置
	□ 期間限定複数年度		(事業委託により)2018(平成30)年:臨床心理士を常勤雇用(正職員)。 発達障害児等への支援を本格的に開始した。2022(令和4)年:理学療 法士を子育て支援課に配置、運動発達支援の必要な児への支援を開
	(年度~年度)	係する保育士、教員等との面談、個別支援方法の提案と指導、個別支援計画書等の 作成、保護者等の個別相談への対応、保護者、保育士、教職員を対象とした講座の開	始した。2023(令和5)年度~広域連携事業である特別教育推進センター事業負担金を幼稚園共通経常管理費から移管した。
ľ	□ 単年度のみ	催、発達支援教室開催、運動発達に適した、椅子、クッション、インソールの提供	2024(令和6)年度〜理学療法にかかる部分は別事業とする。

(^{年度~ 年度)} 作成、保護:	者等の	個別村	目談への対応、保護者、保育士、教職員を対	象とし	た講座	の開ター事業	2023(令和5): 美負担金を幼稚園	園共通経常管理	費から移管した。	
	単年度のみ 催、発達支	援教室	開催、	運動発達に適した、椅子、クッション、インソ	ールの)提供	2024(ਜ	和6)年度~理=	学療法にかかる	部分は別争来と	9 බං
2. 導	「務事業の対象・意図・活動・施策	との									
① 対 算	象(誰、何を対象にしているのか)	Ĭ .	4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	 発達障害のある(疑いも含む)児・者	\rightarrow	ア	 発達障害の診断と疑いのある人	人	見込	302	341	320	334	334
	元建降日の砂切(焼いり日も)元、日			元廷は日の形型に続いるのの人	^	実績	341	320	334	***************************************	***************************************
1	運動発達支援の必要な児		1	運動発達支援の必要な児数	人	見込		79	173	175	175
1	建勤光達又張の必安な光		1	建動光達又援の必要な完製	^	実績		173	175	***************************************	************
O#.		T	@#	田 化 歴 / 辛 図 の 法 犬 本 \	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		0.45	4 5 5	- 4	0 F.B	3 F F
(2)恵区	図(対象をどのような状態にしたいのか) 		50以	果指標(意図の達成度) I	甲位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	発達障害特性に応じて、安心し	_	ァ	アルで理士による発達支援相談件数	1#	目標	971	817	767	767	767
,	た生活を送る	→	,		件	実績	817 84.1%	767 93.9%	713 93.0%	***************************************	93.0%
	*国制 桑 '去 ι ' 宮 l + ' 次 熱 ナ)			イ 理学療法士による運動発達および姿 勢の評価件数	件	目標		288	533	541	541
1	運動発達に適した姿勢を獲得 し、運動技能の欠如を予防する	\rightarrow	イ			実績		533	541	******************	*******************
		l)) • v u i imu i i sx			達成率		185.1%	101.5%	**************	100.0%
③任1	助(そのためにどんな活動をするのか)	T	<u>⊚∓</u>	動指標	当战	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
⊙ /□ ≇	が、このためにこれのなわるがとす。ののカッ ク		<u>О</u> /П	刘 月日7末	平世	日標	81	99	91	94	94
ア	 個別支援計画の作成	\rightarrow	ア	 発達・知能検査の実施件数	件	実績	99	91	94	***************	
,				JOE MINISTER NAME OF THE PROPERTY OF THE PROPE		達成率	122.2%	91.9%	103.3%	***************************************	100.0%
						目標		17	32	36	36
1	姿勢改善用椅子・クッションの提 供	\rightarrow	1	姿勢改善用椅子・クッションの提供数	脚	実績		32	36	*************	*********
						達成率		188.2%	112.5%	*************	100.0%
						目標					
ウ		\rightarrow	ゥ			実績				***************	**********************
						達成率				*************************	

₩

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ゥ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	エ									

3. 事務事業の予算・コスト概要

O. T.M.T	*** ***		•											
予算科目	会計	01	款 0)3 項	Į	01	目	03 大事業	中事業		予算上の事	事業名		事業番号
了 异件日	一般会	計	民生費		社会福祉費		害者福祉費 27		01	発達障害者支援事業費			01396	
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年 実績	度 6 見	年度 込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年 実 績	度 4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	257							国庫支出金						
県支出金	128							県支出金						
町 債								町 債						
その他特財								その他特財						
一般財源	1,425	535	1,47	71 1.	,077	1,077	936	一般財源	1,42	24 493	1,455	1,077	1,077	962
合計	1,810	535	1,47	71 1.	,077	1,077	936	合計(A)	1,42	24 493	1,455	1,077	1,077	962
			<u>=</u>				従事正即	哉員人数		1 2	2	2	2	
財源名称							延べ業務	事務時間	16	320	320	320	320	
别加力价							人件費計	·(千円)(B)	54	1,076	1,067	1,067	1,067	-9
	最終予算額	1,471	千円 予	算執行率	9	98.9%	トータルコ	1スト(A+B)	1,97	71 1,569	2,522	2,144	2,144	953

・ ・ 	事業番号	01396 事務事業名	事業番号 01396	発達障害者支援事業費	所管課名	子育て支援
---	------	-------------	------------	------------	------	-------

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

発達支援対象児(者)の発達・心理面の支援だけでなく、運動面や家族支援まで含む相談ニーズが増加している。また、支援対象者の年齢層が上がってきており、ライフス テージ切れ目なく支援を継続していく体制整備(支援記録が次の支援者に引き継がれていく仕組みづくり)が求められる。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

相談件数の増加や相談ニーズの広がりによるマンパワー不足が課題だったが、R3年度から成人期支援SW、R4年度から理学療法士を増員し、多職種で役割分担して対応している。令和5年度 からは、高校生以降の発達支援は総合福祉課が対応し、子育て支援課心理士の支援対象を幼少期~中学生までに限定することでより重点的な支援が行える体制とした。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

町民アンケートでは『鏡野町の発達支援体制は充実している』という意見があった一方、専門職の増員を求める要望もある。

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)							
	□ 見直し余地がある	理由	発達障害の早期支援は、安心して子育てを行うことにつながる。また、多様化する障害者ニーズに対する支援							
目	☑ 結びついている	説明	の充実にもつながることから、障害福祉の推進になる。							
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)							
当性	□ 見直し余地がある	理由	 発達支援は、町が主体となり行わなければならない事業である。							
評	☑ 妥当である	説明								
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)									
	□ 見直し余地がある	理由	令和5年度から,子育て支援課心理士の支援対象を幼少期~中学生までに見直した。支援対象者は妥当と考え							
	☑ 適切である	説明	られる。							
	④成果の向上余地(成果向	上の余地に	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)							
	☑ 向上余地がある	理由	 相談件数の増加や、相談ニーズの広がりに対し、多職種が協力して発達支援を行うようになった。色々な職種							
	□ 目標水準に達している	説明	で協働することが増え、情報連携が難しくなっている。ICTを活用し、情報連携をしやすくする予定。							
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)							
性評	□ 影響がない	理由	 鏡野町では、行政が中心となって発達障害者支援に取り組んでいるため、この事業を廃止すると、町内の支援							
価	☑ 影響がある	説明	体制が機能しなくなる。							
	⑥方法・手段の改善余地(ヤ	 らり方等をす	改善して成果をより向上させることはできないか?)							
	☑ 改善余地がある	理由	現在、支援記録の共有は主に紙(支援記録)や口頭(会議)で行っているが、ICTを活用しデータで確認できるよ							
	□ 改善余地がない	説明	うになれば、紙を作成したり、会議を開く手間を節約できる。							
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	- 仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)							
効	□ 削減余地がある	理由	事業費は必要最小限であり、削減余地はない。							
率性	☑ 削減余地がない	説明	于不真体是交换(1)版(CO)人们III从小心体(6)。							
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)							
価	□ 削減余地がある	理由	人件費は必要最小限であり、削減余地はない。							
	☑ 削減余地がない	説明	NII A ION AND CONTRAINMENT OF THE STATE OF T							
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)							
性	□ 見直し余地がある	理由	受益者は支援を要する子どもとその保護者であり、公平公正である。							
評価	☑ 公平・公正である	説明	ス重白の人族とダブツェとしてもからなっていた。							

6. 拳	耒評価の総括	とう	後の万回性												
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠									
Α	目的妥当性	7	適切		見直しの余地あり	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	達支援対象児(者)の相談ニーズの広がりや、支援対象者の年齢層の高まりに対し、専門								
В	有効性		適切	✓	見直しの余地あり	職を増員し対応。課題としては、多職種になったことで	情報共有の機会を作ったり、丁寧な引								
С	効率性	V	適切	ムーズな情報連携を行える仕組み作りか											
D	公平性	7	適切		見直しの余地あり	求められる。									
3今後	後の事業の方向	句性	(改革改善案)		複数選択可		④担≦	当課としての事業の方針							
7	拡充		現状維持			今後の改革改善案									
	型的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了	(4	可欠)。今後、多暗	ーズの増加に対して、多職種の協働による対応が必要 は種がより効率的に連携して発達支援を行なっていくた まを改善していく必要がある。		コスト 削減 維持 増加 向上 〇							
⑤改革	革改善案を実施	もする	る上で解決す	べき	課題			成果維持							
多職科	重による情報連	携を	ミスムーズにて	できる	SICTツールの導入	と運用	(廃止	低下 休止・事業完了の場合は記入不要)							

令和 年度 事後評価・決算 事務事業マネジメントシート 簡易 令和6年11月 作成

事業番号	事務事業名		児童福祉総務経常管理費		子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01801	政策名 1		こころあたたかい福祉の里づくり	係名	名 子育て支援係 担当者・シート		金平 美和子
01001	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	児童福祉法(昭	和22年法律第164号))、子ども・子育て支援:

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	子育て支援課会計年度任用職員の人件費、職員の出張旅費、その他、児童	平成17年3月合併と同時に開始した。 令和4年4月の機構改革により、保健福祉課から
((年度~年度)	福祉に係る他の事業に属しない経費の支払いを行う。	子育て支援課の管轄になった。
	単年度のみ		

ク関	係											
(①対象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度				
↓ [マース宮で世帯数	非	見込	980	975	1,020	1,005	1,005				
~	7 丁月(世帝致	(上市致		975	1,020	1,005	***********	********				
, [1		見込									
Ĺ	7	9					*******************************	**********				
②意図(対象をどのような状態にしたいのか) (⑤)成果指標(意図の達成度) 単位 区分 3 年度 4 年度 5 年度 6 年度 7 年度												
(5)成果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度				
	フタイトのオンサギも思る町Rの割		目標	90	90	90	90	90				
→	<i>y</i> <i>i</i> · · · · · ·	%	実績	90	85	89	***********	*******				
	ı		達成率	100.0%	94.2%	98.4%	*********	98.4%				
			目標									
→	1		実績				************	************				
			達成率				**********					
	O and Mill Has live		[
(3活動指標	単位						7 年度				
			目標	45	50	126	108	108				
→	ア 経常経費支払回数	回	実績	57	126	108	****************	*********				
			達成率	126.7%	252.0%	85.7%	***********	100.0%				
	→ → · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	→ ア 子育て世帯数	④対象指標 単位 ア 子育て世帯数 世帯 イ ⑤成果指標(意図の達成度) 単位 ア 子育てしやすい町だと思う町民の割 % 「	④対象指標 単位 区分 ア 子育て世帯数 世帯 見込 実績 ⑤成果指標(意図の達成度) 単位 区分 ア 子育てしやすい町だと思う町民の割 % 高速成率 イ ⑥活動指標 単位 区分 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 実績 達成率 日標 大田 田本 日標 大田 田本 田本 田本 田本 田本 田本 田本 田	④対象指標 単位 区分 3 年度 P 子育て世帯数 世帯 見込 980 実績 975 見込 実績 975 見込 実績 975 見込 実績 975 日売 90 実績 90 達成率 100.0% 日標 実績 達成率 100.0% 日標 57 ア 経常経費支払回数 回 実績 57 日標 57 日本 57	④対象指標 単位 区分 3 年度 4 年度 P 子育て世帯数 世帯 見込 980 975 実績 975 1,020 見込 実績	④対象指標 単位 区分 3 年度 4 年度 5 年度 ア 子育て世帯数 世帯 見込 980 975 1,020 1,005 え 975 1,020 1,005 1,0	④対象指標 単位 区分 3 年度 4 年度 5 年度 6 年度 見込 980 975 1,020 1,005 実績 975 1,020 1,005 月込 実績 90 90 90 90 90 90 月の 90 月の 90 月の 90 月の 90 月の				

 \Downarrow

目標 実績 達成率

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	н										

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
了异作日	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	見童福祉総務		02	児童	福祉総務網	Y 常管理費		01801
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年月 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	36						国庫支出金	32					
県支出金							県支出金						
町債							町債						
その他特財							その他特財	353					
一般財源	2,066	5,916	5,582	4,646	4,646	-334	一般財源	1,701	5,313	5,351	4,646	4,646	38
合計	2,102	5,916	5,582	4,646	4,646	-334	合計(A)	2,086	5,313	5,351	4,646	4,646	38
			-	-		従事正	哉員人数	1	3	3	3	3	
財源名称						延べ業務	事務時間	20	50	50	50	50	
741 WK 112 1171						人件費計	(千円)(B)	68	168	167	167	167	-1
	最終予算額	5,582	千円 予算:	执行率	95.8%	トータルコ	コスト(A+B)	2,154	5,481	5,518	4,813	4,813	37

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	向上余地がある	子育てをしている町民を対象に、安心して子育てをしてもらうことを意図としている。対象と意図は適切である。
方法・手段の改善余地		子育てをしやすい町だと思う町民の割合は、目標に1ポイント達していないた
改善余地がない	公平・公正である	め、向上余地がある。成果の向上は子育て支援に関係する事業全体で図る 必要があり、本事業においては改善余地はない。

事業番号	事務事業	纟名	子ども・子育て支援事業計画策定費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01810	政策名 1		こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	新見 昌明
01010	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	子ども・子育て支	支援法第61条	

1. 事務事業の概要

①事	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		平成24年に子ども・子育て関連3法が制定され、市町村は子ども・子育て支援法第61条第1項に基づき、5年を一期とする
	世世7日 字 岩彩 左 莊	のため、ニーズ調査を実施する。	市町村子ども・子育て支援事業計画を定めるもとされた。このため、町は平成27年度を始期とする「子ども・子育て支援事業
	(年度~年度)		計画(第1期)」を策定した。 第2期計画: 令和2年度~令和6年度
	単年度のみ	BAC DANGE 13 20	

	単年度のみ										
2. 事	「務事業の対象・意図・活動・旅	策との	関係								
① 対 拿	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	 鏡野町子ども・子育て支援事業計	· 画 →	ア	 鏡野町子ども・子育て支援事業基本目標数	計画	見込	6	6	6	6	6
,	MILITATION PRODUCTION			MILITARY TO THE COMPANY TO THE PARTY OF THE		実績	6	6	6	*************	********
1		\rightarrow	1			見込					
						実績				*************	*************
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)))	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
0.0.	目標の進捗状況を点検し、事		0 174			目標	90	90	90	90	90
ア	を見直すことで子育て支援施設		ア	, 子育てしやすい町だと感じている町民 の割合	%	実績	90	85	89	*******************	********
	の充実を図る					達成率	100.0%	94.2%	98.9%	***********	98.9%
				イ 仕事と子育てが両立できていると思う 町民の割合		目標	71	72	73	74	75
イ		\rightarrow	イ		%	実績	71	76	69	***************************************	******************
				.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		達成率	100.4%	105.4%	94.5%	**************************************	92.0%
②许重	助(そのためにどんな活動をするの <i>)</i>	(A)	€)∓	動指標	畄仏	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
⊙ /□ 3	6 (C 07) この) ここ / 0 (G 7) 	,.,	© /L	刘 月日7末	丰区	日標	1	2	2	3	2
ア	子ども・子育て審議会	\rightarrow	ア	 子ども・子育て審議会開催回数		実績	1	1	2	***************	*************
						達成率	100.0%	50.0%	100.0%	***************	100.0%
						目標				****	
イ		\rightarrow				実績				***************	**********
						達成率				**********	
				ii ii							

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	н										

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	计 01 款 03 項 02		02	目	01 ×	事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号		
	一般会	計	民生	費	児童福祉	上費 児	童福祉総務		02	01		子ども・子	·育て支援事	事業計画策!	定費	01810
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実績		年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金					1,275			国庫支	出金					1,275		
県支出金				2,331			2,331	県支出	出金				2,126			2,126
町債								町(債							
その他特財								その他	特財							
一般財源	31	7	73	1,244	2,460	70	1,171	一般則	オ源		26	27	1,124	2,460	70	1,097
合計	31	7	73	3,575	3,735	70	3,502	合計((A)	26		27	3,250	3,735	70	3,223
	岡山県少日	P.化対策	重点推	進交付	金(R5)		従事正則	哉員人勢	数		1	1	1	1	1	
財源名称	こども政策推進事業費補助金(R6)					延べ業務	事務時	間		50	50	100	200	55	50	
别加力机							人件費計(千円)(B)		(B)		171	168	334	667	183	165
	最終予算額	3,575	千円	予算報	执行率	90.9%	トータルコ	コスト(A+B)			197	195	3,584	4,402	253	3,388

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		子ども・子育て支援法第61条第1項の規定に基づく事業であり、対象と意図
方法・手段の改善余地		は適切である。現時点での成果や方法・手段は、目標水準に達しており、改善善の余地はないが、次期計画策定に当たっては、こども・若者からの意見聴
改善余地がある	公平・公正である	取も行い、こども大綱を勘案した内容で施策の見直し等を行う必要がある。

	事業番号	事務事業	名	広域保育事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	01815	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり		幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
l	01015	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	児童福祉法、子	ども子育て支援法	

1. 事務事業の概要

1)	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		児童福祉法の一部を改正する法律(平成9年法
	期間限定複数年度	・保護者の様々な理由で、他市町の保育所に児童を入所させる必要がある家庭の児童を受け入れる。	律第74号)で市町村の措置により保育所に入所する仕組を、保育所に関する情報提供に基づき、
	(年度~年度)	・中込書受付、他巾町保育園との委託契約の締結及い毎月の文払い、父付 全由請事務	保護者が希望する保育所を選択する仕組みに
	単年度のみ	<u> 単1mチがり</u>	なったことにより開始。

(年度~ 年度) 中 足 目 又 金申請事系 □ 単年度のみ			木豉1	保護者が希望する保育所を選択する仕組みになったことにより開始。						
2. 事務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係								
①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標			区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 他市町の保育所に入所する必	\rightarrow	ア	広域保育利用児童数	Y	見込	20	15	22	26	26
要がある児童と保護者			14.20 E.V.		実績	15	22	26	***************************************	**********
1	\rightarrow	1	 広域保育利用保護者世帯数	世帯	見込	20	14	17	23	23
•				E 10	実績	14	17	23	ATTENDED TO STREET,	*********
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	ľ	© ct	果指標(意図の達成度)	出片	区分	3 年度	4 左帝	- 左曲	6 年度	7 年度
②息凶(対象をとのような状態にしたいのか)		O IX	未相保(忌凶の连戍皮 <i>)</i> 	甲世	日標	20	4 年度 15	5 年度 15	23	23
ア 保護者の子育てと就労を両立し	→	ア	子育てと就労の両立が図られた保護 者世帯数	###	日信 実績	14	17	23	ZU	ZU
てもらう		,		IE.W.	天 碩 達成率	70.0%	113.3%	153.3%	**************	100.0%
	ŀ				目標	70.070	110.070	100.0%	************	100.0%
1	\rightarrow	1	1		実績				***********	**************
		·			達成率					444444

③活動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
					目標	20	15	22	26	26
ア 受付、審査、契約締結	\rightarrow	ア	受付、審査、契約締結件数	件	実績	15	22	26	****************	******************
					達成率	75.0%	146.7%	118.2%	***************************************	100.0%
			「補助金交付申請回数		目標	4	4	4	4	4
イ 補助金交付申請	\rightarrow	1		回	実績	4	4	4	***************************************	********
					達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	100.0%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	Н										

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	会計 01 款 03 項 0		02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号	
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費 児	童福祉総務		01		01815			
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	4,000	5,400	14,843	19,696	19,696	9,443	国庫支出金	4,010	5,094	16,638	19,696	19,696	11,544
県支出金	1,600	2,000	5,323	7,336	7,336	3,323	県支出金	1,848	1,951	6,168	7,336	7,336	4,217
町 債							町債						
その他特財	1,552	179	1,164	1,164	1,164	985	その他特財	142	170	1,884	1,164	1,164	1,714
一般財源	7,848	9,018	18,792	3,484	3,484	9,774	一般財源	4,625	9,380	10,779	3,484	3,484	1,399
合計	15,000	16,597	40,122	31,680	31,680	23,525	合計(A)	10,625	16,595	35,469	31,680	31,680	18,874
	児童保護費	費等負担金	(広域保育	所運営費)	国庫	従事正則	従事正職員人数		1	1	1	1	
財源名称	児童保護費	費等負担金	(広域保育	所運営費) 県	果費	延べ業務	事務時間	130	130	150	150	150	20
	広域保育的	R育料			•••••	人件費計	(千円)(B)	445	437	500	500	500	63
	最終予算額	40,122 =	千円 予算報	执行率	88.4%	トータルコ	1スト(A+B)	11,070	17,032	35,969	32,180	32,180	18,937

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		仕事と子育てを両立するため、他市町村の保育園等の利用を希望する保護
方法・手段の改善余地	1 一贯女母全。罗田有玥小角正化全物	者を対象とした事業であり、対象と意図は適切である。成果の向上は、他市 町村の保育園の空き具合に左右されるため、町としての成果や方法・手段等
改善余地がない	公平・公正である	の改善余地はない。

事業番号	事務事業	名	放課後児童クラブ事業費		子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01020	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	新見 昌明
01830	施策名 16 子育て支援の		子育て支援の充実	根拠法令等	児童福祉法・鏡野関する基準を定め	町放課後児童健全育成事 る条例等	事業の設備及び運営に

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
		町民からの要望等で平成18年に南・香々美・大野、平成23年に奥津、平成24年に鶴喜、平成27年に富、平
		成31年に香北学校児童クラブを開設した。平成31年4 月から、対象年齢を小学校6年生に拡充し、増設等によ
(年度~年度)	The second of th	り定員数の見直しを行った。民間委託に向けた検討を 令和3年度から始めた。
□ 単年度のみ		12.12.12.12.1

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係 対象 (誰、何を対象にしているのか)		単年度のみ										
→ ア 町内の小学生 → ア 町内の小学校児童数 → 人 見込 661 661 622 624 624 7 町内の小学生の保護者 → イ 町内の小学校の保護者数(延) → 人 見込 661 661 622 624 624 7 町内の小学校の保護者数(延) → 人 見込 661 661 622 624 624 7 東鎮 661 622 624 624 7 東鎮 661 622 624 624 7 東鎮 661 622 624 7 東域 661 6	2. 事	耳務事業の対象・意図・活動・施領	策との	関係								
ア 町内の小学生 → ア 町内の小学校児童数 人 実績 661 622 624	① 対 額	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
## 280 284 270 281 281 281 284 270 281 284 284 270 281 284 284 270 281 281 284 284 270 281 284 284 284 270 281 284 284 284 284 284 284 284 284 284 284	7	町内の小学生		マ		,	見込	661	661	622	624	624
イ 町内の小学生の保護者 → イ 町内の小学校の保護者数(延) 人 実績 661 622 624 ②意図(対象をどのような状態にしたいのか) 豆間保護者が家庭にいない児 童に遊びや生活の場が提供される → 放課後児童クラブを利用した児童数 (利用者総数/年度中) 日標 2,649 2,610 2,665 2,590 2,590 (利用者総数/年度中) 2,590 2,590 2,590 (利用者総数/年度中) イ 子育てと仕事の両立ができる → 放課後児童クラブを利用した保護者数(変) 日標 197 213 209 208 208 208 208 213 209 208 208 208 208 208 208 208 208 208 208				,			実績	661	622	624	MARKATA BARBARA	
実績 661 622 624	1	町内の小学生の保護者		1		1	見込	661	661	622	624	624
ア 量間保護者が家庭にいない児 章に遊びや生活の場が提供される → 放課後児童クラブを利用した児童数 (利用者総数/年度中) 人 目標 2.649 2.610 2.665 2.590 2.590 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.600 2.605 2.590 2.600	-1			-			実績	661	622	624	***************************************	*************
ア 量間保護者が家庭にいない児 章に遊びや生活の場が提供される → 放課後児童クラブを利用した児童数 (利用者総数/年度中) 人 目標 2.649 2.610 2.665 2.590 2.590 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.605 2.590 2.600 2.600 2.605 2.590 2.600	<u>@</u> ≠5	四(社会ナドのトラな仏称にしょいのな)	_	⊕#:	田北梅(辛岡の法式座)	** / T	豆八	0 左曲	4 左曲	r /= ==	0 左曲	2 左曲
ア 童に遊びや生活の場が提供される → ア 放課後児童グラブを利用した児童数 (利用者総数/年度中) 人 実績 2.610 2.665 2.590 102.1% 97.2% 100.0% 100.	②息1	I		少成	未拍標(息凶の達队度 <i>)</i> Ⅰ	単位						
大	_			_	放課後児童クラブを利用した児童数	١.					2,590	2,590
イ 子育てと仕事の両立ができる → 加課後児童クラブを利用した保護者数 日標 197 213 209 208 208 208 208 208 208 208 208 208 208	γ		→	y	(利用者総数/年度中)	_ ^	• • • • • • • • • • • • • •				**********	400.00/
イ 子育てと仕事の両立ができる → イ 放課後児童クラブを利用した保護者 数 人 実績 213 209 208		10.0										
1				,		١.					208	208
③活動(そのためにどんな活動をするのか) 単位区分 3 年度 4 年度 5 年度 6 年度 7 年度 目標 280 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 284 270 281 284 270 281 281 284 270 281 281 281 281 281 281 281 281 281 281	1	子育てと仕事の両立かできる	≦	1		人					***************************************	***************
ア 利用申請受付・審査等 → ア 受付件数 目標 280 284 270 281 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 281 281 281 281 281 281 281			╛				達成率	108.1%	98.1%	99.5%	**********	100.0%
ア 利用申請受付・審査等 → ア 受付件数 目標 280 284 270 281 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 284 270 281 281 281 281 281 281 281 281 281 281	③ 注 1	師(そのためにどんな活動をするのか)	1	⑥ 汗	新	出片	区丛	った由	4 年度	5 年度	c 左由	7 左 庄
ア 利用申請受付・審査等 → ア 受付件数 件 実績 284 270 281	3 /03		4	0 /D	到1日1示 	中位						
注成率 101.4% 95.1% 104.1% 100.0% 目標 実績 達成率 目標 手積 達成率 目標 ま成率 ま積 達成率 ま積 達成率 ま積 達成率 ま積 ま成率 ま積 ま成率 ままままままままままままままままままままままままままままままま	7	】 利用由護系分·家本笙		7	一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	<i>1</i> #-					201	201
イ → イ 目標 実績 遠成率 ウ ウ 目標 実績 遠成率		作用文的 番鱼子		,	ניו ע דו ניו ע	IT					*************	100.0%
イ → イ 実績 達成率 ウ → ウ 目標 実績 達成率			-					101.470	93.170	104.170	*************	100.0%
→ ウ 達成率 目標 実績 達成率				,								*********
ウ 目標 実績 達成率	1		1	1							*********	************
ウ ⇒ ウ 実績 達成率		ウ	-								PWEERS SEERS SEE	
達成率	_			_							********	-sector
	ワ		→	ワ							***************************************	***************************************
							達成率				**************************************	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象											
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	エ										

3. 事務事業の予算・コスト概要

O. 7-13-7-	O. 〒切す木U / 昇 - 1/1 (W女													
予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
了 异科日	一般会	計	民生費	ŧ.	児童福祉費 児童		童福祉総務	童福祉総務費 05		放課後児童クラブ事業費				01830
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 ^年 実 糸	手度 5 漬 実	年度 續	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	13,426	13,0	048 12	,401	13,260	13,260	-647	国庫支出金	13,017	12,980	10,905	13,260	13,260	-2,075
県支出金	13,426	13,0	048 12	,401	13,260	13,260	-647	県支出金	12,434	12,093	10,905	13,260	13,260	-1,188
町債	20,200	28,0	000 32	,000	42,000	42,000	4,000	町 債	20,200	28,000	32,000	42,000	42,000	4,000
その他特財	33,104	34,1	117 30	,789	34,296	34,296	-3,328	その他特財	26,914	26,938	26,256	34,296	34,296	-682
一般財源	24,398	16,8	331 12	,068	2,421	2,421	-4,763	一般財源	28,602	19,531	15,777	2,421	2,421	-3,754
合計	104,554	105,0	044 99	,659 1	05,237	105,237	-5,385	合計(A)	101,167	99,542	95,843	105,237	105,237	-3,699
	子ども・子	育て支持	援交付金	-			従事正則	哉員人数	1	2	1	1	1	-1
財源名称	岡山県子と	ざも・子	育て支援	交付金			延べ業務	事務時間	900	1,000	1,200	900	800	200
知冰石柳	放課後児童	直クラブ	『保育料・イ	呆険料保	護者負担	旦金	人件費計	·(千円)(B)	3,079	3,362	4,002	3,002	2,668	640
	最終予算額	99,6	59 千円	予算執行	率	96.1%	トータルコ	1スト(A+B)	104,246	102,904	99,845	108,239	107,905	-3,059

事業番号	01830	事務事業名	放課後児童クラブ事業費	所管課名	子育て支援課

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成18年の南学区放課後児童クラブから徐々に増やし、現在は7クラブになっている。平成31年4月から、対象年齢を小学校6年生までに引き上げた。令和5年度から、町内の 3小学校が閉校になったが、児童クラブは引き続き7クラブを開所している。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

保護者の要望等に応え、定員の見直し(増員)や利用時間の延長、施設整備等を行ってきた。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

保護者等から指導員の資質向上、保育時間の延長などの要望がある。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	り事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)					
	□ 見直し余地がある	理由 説明	核家族化の進行、共働き家庭の増加等により、仕事と子育ての両立が困難になっているため、本事業は子育					
目	☑ 結びついている	記明	て支援に必要な事業であり、政策体系に結びついている。					
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)					
当性評	□ 見直し余地がある☑ 妥当である	理由 説明	運営の民間委託が決定したが、放課後児童健全育成事業として子育て世帯が仕事と子育てを両立するたに必要な町の子育て支援施策のため、適正な運営管理が必要。					
価	③対象・意図の妥当性(事務 ③対象・意図の妥当性(事務)	務事業の現	 状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)					
	□ 見直し余地がある	理由						
	☑ 適切である	説明	小学校6年生までの、放課後保護者等が仕事等のため自宅にいない児童が対象であり、妥当である。					
	④成果の向上余地(成果向	上の余地は	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)					
	☑ 向上余地がある	理由	委託運営により、柔軟な指導員配置や、研修機会の増加による指導員の資質向上が期待でき、提供する保育					
	□ 目標水準に達している	説明	の質の向上などが図れる。					
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)					
性評	□ 影響がない	理由	廃止・休止等した場合は、仕事と子育ての両立が困難となり、放課後の児童の安全が確保できない。					
価	☑ 影響がある	説明						
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)							
	☑ 改善余地がある	理由	 民間委託することにより、指導員研修や保護者への情報提供の充実などが期待できる。					
	□ 改善余地がない	説明	以间安配することのが、旧寺真明修で体設省での信報定点の儿犬などが別付してる。					
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)					
効	☑ 削減余地がある	理由	児童数が減少する児童クラブを将来的に近隣の児童クラブと統合することで効率的な運営が行え、経費の削					
率性	□ 削減余地がない	説明	減も図れる。 					
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	D削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)					
価	☑ 削減余地がある	理由	 運営に関しては、民間委託直後は、経過的な相談や事務が残るが、委託運営が軌道に乗り、業者との役割分					
	□ 削減余地がない	説明	連名に関しては、民间姿態直接は、経過的な相談や事務が残るが、姿能連名が軌道に来り、呆有との技能が 担が明確になるに連れて担当者の事務負担が軽減され、更なる人件費の削減につながる。					
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)					
性	□ 見直し余地がある	理由	川用児童の保護者からは、利用料等を徴収しており、公平である。					
評価	☑ 公平・公正である	説明	門用ル里の 休設日かりは、利用科寺を徴収してのか、公十でめる。					

0. 🖚	耒評価の総括	27	俊の方向性									
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	<u>l</u>					
Α	目的妥当性	7	適切		見直しの余地あり	民間委託に向けた検討を進め、令和6年度から民間事業						
В	有効性	適切	営により、柔軟な指導員配置や、研修機会の増加による する保育の質の向上などが図れる。児童数が減少する									
С	効率性	適切	一ブと統合することで効率的な運営が行え、経費の削減も 相談や事務が残るが、委託運営が軌道に乗り、業者との									
D	公平性	当者の事務負担が軽減され、更なる人件費の削減につ			,, ,,,,	#1~0°0	1-2-10	~ <u></u>				
3今1	後の事業の方向	句性((改革改善案)) • • •	複数選択可		④担当課としての事業の方針					
	拡充		現状維持			今後の改革改善案						
	目的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了			利用料について見直しを検討する。 ないため受け入れ施設について検討する。		_	向上	削減維	スト i持 増加	םמ
⑤改革	の 改革改善案を実施する上で解決すべき課題 成果 維持											
・財政・保護	設定等を変更 負担の試算 者への説明 児童数の推計				対応及び運用方法の 検討	の検討	(廃止		低下 事業	完了の場	合は記	

令和 5 年度 事後評価・決算 **事務事業マネジメントシート ^{簡易}** 令和6年11月 作成

事業番号	事務事業	美名	児童虐待防止ネットワーク事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01840	政策名 1		こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	新見 昌明
01040	施策名 16		子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町児童虐待	・ ・ ・ 防止ネットワーク協議	会設置要綱

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
Ø		○代表者会議を開催し、要保護児童等の支援に関するシステム全体の検討や活動状況の評価等を行う。	平成16年の改正児童福祉法の施行により、平
	期間限定複数年度		成18年に児童虐待防止ネットワーク協議会を設置した。平成24年に内容や構成員等を一部見直
(〇個別ケース会議を開催し、要保護児童の具体的な支援内容等を検討する。	し、名称を「鏡野町要保護児童対策地域協議会」
	単年度のみ	会議の開催通知、会議資料作成、要保護児童の個別資料作成、委員報酬支払いなど。	とした。

	会議の開催通知、会議資料作成、要保護児童の個別資料作成、委員報酬支払いな とした。										
2. 事	2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係										
① 対 拿	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	要保護児童	\rightarrow	ア	要保護児童数	人	見込	30	24	31	34	34
	安休暖儿里		,	女体设儿里数		実績	24	31	34	***************************************	****************
1	イ施設入所児童		1	施設入所児童数	人	見込	2	2	2	5	5
'	心成パパル主		•	心成八八九主奴		実績	2	2	6	ACRES ESTABLISHED STREET	***********
②辛瓜	③(対象をどのような状態にしたいのか)	ī	6 dt	果指標(意図の達成度)	出片	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	(対象をとのような状態にしたいのか)		③败 :	朱伯倧(息凶の连成皮)	甲亚		20	21	34	22	22
ア	子どもが安定した生活をする	\rightarrow	고	通告早期発見がなされた児童数	人	目標実績	20 21	34	22	22	
,	プロサンもが安定した生活をする		,) 虚日十朔元元がるこれに九里奴		夫 根 達成率	105.0%	34 161.9%	64.7%	***************************************	100.0%
						目標	5	32	11	15	15
1	子どもと保護者の関係を安定さ	\rightarrow	イケース終	ケース終結児童数		実績	32	11	15	****************	*****************
	せる		, victable 2			達成率	640.0%	34.4%	136.4%	***********************	100.0%
		L.			1	I				*****	
③活動	か(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度		6 年度	
						目標	40	25	21	20	20
ア	ア 個別ケース検討会議		ア	開催回数	回	実績	25	21	20	***************************************	**********
						達成率	62.5%	84.0%	95.2%	***********	100.0%
	実務者会議	\rightarrow			回	目標	2	2	2	2	2
1			1	イ開催回数		実績	2	2	2	apressantes	***************************************
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)							
	属する施策の対象	属する施策の意図						
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう					
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう					
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう					
エ	小学校児童	н						

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	01 大導	業 中事	業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会計 民生費		民生費	児童福祉費 児童		見童福祉総務	R費 06 01 児童虐		児童虐待	待防止ネットワーク事業費			01840	
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)		3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出	金						
県支出金							県支出	金						
町 債							町債							
その他特財							その他特	財						
一般財源	53	65	64	61	61	-1	一般財	原	32	45	42	61	61	-3
合計	53	65	64	61	61	-1	合計(A)	32	45	42	61	61	-3
			-	-		従事正	敞員人数		1	2	2	2	2	
財源名称						延べ業務	事務時間	1	60	60	60	60	60	
*/1 // // // // // // // // // // // // /						人件費計	├(千円)(E)	205	202	200	200	200	-2
	最終予算額	64 千	円 予算	执行率	65.6%	トータルコ	コスト(A+E	3)	237	247	242	261	261	-5

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地		児童福祉法第25条の2の規定に基づく「鏡野町要保護児童対策地域協議会 設置要綱」により実施している事務事業で、適切に実施している。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	美名	育児用品助成事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01846	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係		山本 恵莉
01840	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町おむつ助 鏡野町乳児紙お	成金交付要綱 むつ処理用ごみ袋支	給事業実施要綱

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し	(事業内容) 1歳未満の乳児を養育している保護者に対し、乳児一人につき月額4千円までのおむつ代を助	子育て支援を目的に、平成20年度から開始し た。
	期間限定複数年度	(耒務の手順)	令和5年度から、電子申請ができるようにしおむ
(年度~ 年度)		つのレンタル代も対象とした。 令和6年度からは、対象年齢を2歳に達する月ま
		○おむつ 母子手帳交付時・転入時に説明と申請書類の交付。申請月に受付→審査→電算管理→決定及び確定通知→振込。	でに引き上げ、ゴミ袋を30リットルから45リットル にする。

	単年度のみ		→決定及び確定通知→振込。									
2. 事	■務事業の対象・意図・	活動・施策と	- の	葛係								
① 対 額	象(誰、何を対象にしてい	るのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	プ 鏡野町に住所のある1歳未満の		\rightarrow	ア	出生児数	人	見込	86	87	88	89	90
	乳児の保護者				ロエル外		実績	91	67	84	MARKATURE THE THE THE THE THE THE THE THE THE TH	**************************************
1			→	7			見込					
-1				-1			実績				***************************************	**********
<u> </u>	四人士会ナドのトニャルギュー	+1104Y	I	6 #	田杉博(奈岡の法代库)	14 IT	ロ ハ	٠ ٨٠٠	4 /F #		^ / -	7 / -
(2)恵[図(対象をどのような状態にし T	ン1こい(ひか)		②成:	果指標(意図の達成度)	単位		3 年度 158	4 年度	5 年度 159		7 年度
ア	育児にかかる費用の負	負担を軽	\rightarrow	ア	おむつ代の交付を受けた世帯数	世帯	目標	158	155 159	132	264	264
	減してもらう			,	830 71(の文刊を文刊た世帯数	- 113	達成率	98.1%	102.6%	83.0%	***********	50.0%
							目標	91	67	84	89	90
1			\rightarrow	1	ゴミ袋の支給を受けた世帯数	世帯	実績	100	75	85	***************************************	************
							達成率	109.9%	111.9%	101.2%	************	94.4%
③活』	助(そのためにどんな活動を	とするのか)	I	⑥活!	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
							目標	91	67	84	89	90
ア	届出時の制度の周知		\rightarrow	ア	届出時に制度を周知した回数	%	実績	91	67	84	****************	*********
							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**********	93.3%
							目標	377	336	352	820	820
1	申請受付審査 入力		\rightarrow	1	おむつ代申請受付・審査件数	件	実績	336	352	512	***************************************	***************************************
							達成率	89.1%	104.8%	145.5%	0.00	62.4%
ゥ	交付決定 確定通知 振込		\rightarrow	ъ	ウ おむつ代交付決定	件	目標実績	377 336	336 352	352 512	820	820
.,				.,	の位う代文的大化	1+	夫 頼 達成率	89.1%	352 104.8%	145.5%	***********	62.4%
								50.170	. 0 1.0/0		*****	OE. 1/0

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)								
	属する施策の対象	属する施策の意図							
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう						
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう						
ゥ	未就学児		心身ともに健全に育ってもらう						
エ	小学校児童	エ							

3. 事務事業の予算・コスト概要

3. 予防学系のア昇・コヘト似女													
予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
7 异 件 日	一般会	計	民生費	児童福祉費 児童		童福祉総務	童福祉総務費 07		育児用品助成事業				01846
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町 債						
その他特財	3,062						その他特財	3,062					
一般財源	475	3,636	3,592	6,293	6,293	-44	一般財源	123	3,552	2,730	6,293	6,293	-822
合計	3,537	3,636	3,592	6,293	6,293	-44	合計(A)	3,185	3,552	2,730	6,293	6,293	-822
			-	-		従事正則		1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務事務時間		100	100	150	150	150	50
别加力机						人件費計	(千円)(B)	342	336	500	500	500	164
	最終予算額	3,592	千円 予算:	执行率	76.0%	トータルコ	1スト(A+B)	3,527	3,888	3,230	6,793	6,793	-658

事業番号	01846	事務事業名	育児用品助成事業	所管課名	子育て支援課

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

子育て世代(出生児数)が減少する中、国は子育て支援を重点施策としている。育児用品助成は町独自の子育て支援事業として、期待が高まっている。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

母子手帳交付時、出生届時、1歳未満児の転入時に、個別説明するなど、制度周知に努めている。令和5年度からは一部電子申請を可能とし、おむつのレンタルの経費も対象とした。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

保護者より、助成金を定額にして一括入金や、来庁せずに申請したいという要望がある。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)							
	□ 見直し余地がある	理由	保護者の経済的負担を軽減することで、子育て支援に結びついている。							
目	☑ 結びついている	説明								
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)							
当性	□ 見直し余地がある	理由	子育て支援、少子化対策は町の重点施策であり、公費投入は妥当である。							
評	☑ 妥当である	説明	」 育 (文版、グ) に対象は可の主点心象にのり、公真议入は女当にのる。							
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)									
	☑ 見直し余地がある	理由	 保護者の要望に応え、令和6年度より2歳に達する乳幼児を養育する保護者に対象を拡充する。							
	□ 適切である	説明								
	④成果の向上余地(成果向	上の余地に	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)							
	☑ 向上余地がある	理由	対象年齢や補助金額の見直しをすることで、「子育てしやすい町」のイメージ向上につながるため、令和6年度							
	□ 目標水準に達している	説明	より2歳まで拡充することで、保護者の育児に係る負担軽減が見込まれる。							
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)							
性	□ 影響がない	理由	 育児用品の助成は保護者の経済的負担の軽減に直結し、鏡野町が「子育てしやすい町」として評価してもらえ							
評価	☑ 影響がある	説明	る一因である。廃止・休止はその評価の低下につながる。							
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)									
	☑ 改善余地がある	理由	保護者の来庁負担を軽減させるため、申請方法など改善の検討が必要である。令和6年度より保育園のレンタ							
	□ 改善余地がない	説明	ルおむつなど、一部電子申請を可能とする。							
	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)									
効	□ 削減余地がある	理由	 成果と事業費は比例しているので、成果を下げずに事業費の削減はできない。							
率性	☑ 削減余地がない	説明	TOTAL TRANSPORT OF CONTRACT OF THE PROPERTY OF							
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)							
価	□ 削減余地がある	理由	兼務で事務を行っており、削減余地はない。対象年齢が引きあがることで審査・交付件数が2倍になり、さらに							
	☑ 削減余地がない	説明	人件費増加が見込まれる。							
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)							
性評	□ 見直し余地がある	理由	全額の補助ではなく、上限を定めており受益者の負担は必要である。補助金として納税者に交付しており、公							
価	☑ 公平・公正である	説明	平・公正である。							

· -	大三 直り 107日		Z *** 75 1 7 1 1									
①上記	己の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	<u>L</u>					
Α	目的妥当性		適切	v	見直しの余地あり							
В	有効性		適切	V	見直しの余地あり	保護者の要望に応え、令和6年度より2歳に達する乳幼! る。保護者の来庁負担を軽減させるため、保育園のレン						
С	効率性	V	適切		見直しの余地あり	では、	ブルの) U J	なと、 印电丁中間を刊			
D	公平性	V	適切		見直しの余地あり							
3今	後の事業の方向	句性((改革改善案)	• • •	複数選択可		④担≌	当課と	しての事業の方針			
0	+÷ *		現状維持			今後の改革改善案						
	拡充 目的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了			らことから、審査方法の効率化を検討する。 法の更なる改善を検討する。		/	コスト 削減 維持 増加 向上			
⑤改章	革改善案を実施	する	る上で解決する	べき	課題		J	成果	維持			
	祖父母世帯など、幅広い世代への制度周知 電子申請開始において、保育園やサブスク業者との連携 (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)											

事業番号	事務事業	纟名	新生児聴覚検査事業		子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01847	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援課係	担当者・シート作成者	山本 恵莉
01047	施策名 16 子育て支援の充実		子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町新生児聴	党検査事業実施要綱	

1. 事務事業の概要

(1	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	② 単年度繰返し	(事業内容)岡山県では、新生児を対象に聞こえの障害を早期発見・治療す	岡山県では、他の先天性異常と比べ高確率で発生す る先天性聴覚障害を早期発見・早期治療するために、
[」 期間限定複数年度	るには、性性と猿侯はで郷見快宜を推笑している。主席り山性寺で性性と猿 	国庫補助金事業を行っていた。国庫補助金事業廃止となった平成20年4月より少子化対策の一環として検査
	(年度~年度)	契約医療機関队で発令を行っ提合」は傷・言殺付とだる	費用の助成が開始された。
	□ 単年度のみ	帰りの場合助成の説明と申請用紙の配布。	県の補助事業が廃止になった後は、鏡野町単独事業 として助成を行っている。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

2. #	務事業の対象・意図・活動・施策	このほ	引派								
① 対 針	象(誰、何を対象にしているのか)		4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	鏡野町に住所のある新生児	\rightarrow	ア	出生数	人	見込	86	87	88	89	90
	数ま で		,	ш т ж		実績	91	67	84	Market Ma	**************************************
1		\rightarrow	1			見込					
'			•			実績				***************************************	**************************************
O					*** * 1	I			_ •_ •		
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		(5)成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度		7 年度
				 検査結果の確認件数(出生数に対し		目標	91	67	84	89	90
ア	聴覚障害を早期に発見する	\rightarrow	ア	1次旦和末の確応 一致(田王教)に列し で)	件	実績	91	67	83	***********	*********
				3,		達成率	100.0%	100.0%	98.8%	*************	92.2%
						目標	2	2	2	2	2
イ		\rightarrow	1	要再検査の件数	件	実績	4	2	0	**********	
						達成率	200.0%	100.0%	0.0%	*************	0.0%
③活動	め(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分		4 年度	5 年度	6 年度	
						目標	91	67	88	89	90
ア	受診券の交付と支払等の用務	\rightarrow	ア	申請交付受付•審査振込件数	件	実績	74	60	81	***********	***********
						達成率	81.3%	89.6%	92.0%	***********	90.0%
						目標	100	100	100	100	100
1	聴覚障害を早期に治療する	\rightarrow	1	要再検査後の受診率	%	実績	100	100	100	************	**********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標					
ゥ		\rightarrow	ゥ			実績				*********	*********
						達成率					

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ゥ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	エ										

3. 事務事業の予算・コスト概要

O. 7 10 7	米の丁昇:		**											
予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
7 异 件 日	一般会	計	民生費		児童福祉費 児		童福祉総務	6費 07	03	新生児聴覚検査事業				
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 糸	丰度 漬	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支出金						
県支出金								県支出金						
町債								町 債						
その他特財								その他特財						
一般財源	607	6	607	591	506	506	-16	一般財源	487	404	442	506	506	38
合計	607	6	607	591	506	506	-16	合計(A)	487	404	442	506	506	38
			_	-			従事正	哉員人数	1	1	1	1	1	
 田酒夕称							延べ業務	事務時間	7	7	7	7	7	
財源名称							人件費計	-(千円)(B)	24	24	23	23	23	-0
	最終予算額	591	千円	予算報	执行率	74.7%	トータルコ	1スト(A+B)	511	428	465	529	529	38

事業番号	01847	事務事業名	新生児聴覚検査事業	所管課名	子育て支援課

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

国・県ともに補助金廃止になったが、鏡野町は検査費用を県の指定する金額まで補助。県の支援として、国保連合会との調整、医師会(スクリーニング機関)との調整・契約、 事業全体の精度管理がある。平成31年度から新たに「MB-11 ベラフォン」が県の指定する検査機器の対象となった。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

岡山県でも公費負担の状況は市町村によって異なるため、転入者には受診券の差し替えをしている。県外の里帰り出産や助産院での出産については、償還給付や外来スク リーニングの説明を個別にしている。

近隣の市町村では助成額が少ないことや償還給付がないことも起因し、妊産婦の住民からは好評である。新生児聴覚検査に係る公費負担の全国平均(R4年度)は4,168円であり、鏡野町の5,540円(上限)は全国平均を上回っている。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)						
	□ 見直し余地がある	理由	保護者の経済的な負担を軽減することで、子育て支援に結びついている。						
目	☑ 結びついている	説明	休夜台の 作がな兵] さればりることに、」 自て又1次に帰い ジャ・しゅる。						
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)						
当性	□ 見直し余地がある □ 妥当である	理由説明	 子育て支援、少子化対策は町の重点施策であり、今までの経緯から公費投入は妥当である。						
評価		攻車業の理	 状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)						
	③対象・息凶の女ヨ性(争)	労争未の呪	状や成果から考えて、対象と思図を見直9 ホ地かはいか?) 						
	□ 見直し余地がある	理由	 先天性聴覚障害を早期に発見するために、対象は新生児に限定されており、適切である。						
	☑ 適切である	説明							
	④成果の向上余地(成果向	上の余地は	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)						
	☑ 向上余地がある	理由	出生後2~3日にほとんどの産科医療機関で行われている。一部、委託契約機関外の償還給付の対象者へ定						
	□ 目標水準に達している	説明	期的に申請を促す、助産院での出生児へ外来スクリーニングを促すことで成果の向上が見込まれる。 						
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)						
性評	□ 影響がない	理由	 廃止することで、経済的な事情で検査が受けられない子どもを早期治療につなげることができなくなる可能性が						
価	☑ 影響がある	説明							
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等をさ	牧善して成果をより向上させることはできないか?)						
	□ 改善余地がある	理由	 ほぼ全数の新生児が検査を受診できており、改善の余地はない。						
	☑ 改善余地がない	説明	ISIGELWOWN TITLE KEEKE CE COOK WHO WHO IS						
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?) -						
効	□ 削減余地がある	理由	 事業費は必要最小限であり、改善の余地はない。						
率性	☑ 削減余地がない	説明	TARIOZ SW. IX CO. / WEV. MINOR OF S						
評	⑧人件費(延べ業務時間)(の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?) -						
価	□ 削減余地がある	理由	 兼務で事務を行っており、削減余地はない。						
	☑ 削減余地がない	説明	NAME CANDELL S COOK LIMMAN SPICE OF CO.						
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)						
· 性 評	□ 見直し余地がある	理由	全新生児を対象としており、委託契約機関以外で受診し実費が発生しても償還給付で対応しているため、公						
価	☑ 公平・公正である	説明	平・公正である。						

O. =	果評価の総括	7	仮の万円性						
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	Ļ		
Α	目的妥当性	7	適切		見直しの余地あり	 早期受診・早期発見が重要であるため、新生児が全員を	受診で	きてし	 いる現状は公費負担の成
В	有効性		適切	V	見直しの余地あり	果であると考えられる。 - 委託契約機関外の償還給付の対象者へ定期的に申請			
С	効率性	7	適切		見直しの余地あり	安託英利機関外の関連を刊の対象者へ足期的に申請で リーニングを促すことで成果の向上が見込まれる。	どルソ	, b)))	生院での出土元・パネヘク
D	公平性	V	適切		見直しの余地あり				
3今後	後の事業の方向	句性	(改革改善案))	複数選択可		4担:	当課と	としての事業の方針
	++ *		現状維持	Ī		今後の改革改善案			
	拡充 目的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了			ついて、出生届時・赤ちゃん訪問時に申請を促す。 ついて、定期的に外来スクリーニングを促す。			コスト 削減 維持 増加 向上 〇
⑤改革	革改善案を実施	色する	る上で解決する	べき	課題			成果	維持
助産院	完との連携						(廃止		低下 ・事業完了の場合は記入不要)

	事業番号	事務事業	事務事業名 子ども医療費補助事業		所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	01849	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	山本 恵莉
l	01049	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	子ども医療費給	付条例	

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し	*************************************	
		・満18歳に達した日以後の最初の3月31日までの子どもに係る医療費の一部を支給する措置を講じ、もって子どもの健康保持及び増進に寄与するととも	平成1/年の町村台併当初から、子ともの健康保 持、増進に寄与するとともに、児童福祉の向上に
(年度~ 年度)	に、児童福祉の向上に資することを目的とした事業である。 ・出生、転入により資格証交付申請、資格証交付、医療費償還払い	資することを目的として開始。
	単年度のみ		

(こ資することを目的とした事業である。 烙証交付申請、資格証交付、医療費償	豊払し	١	資する	ることを目的	りとして開始	ìo	
	単年度のみ) (I C B	· / 共1	旧唯人的平明、只旧唯人的、色冰县层	@ JA 0						
2. 導	■ 務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係				<u>L</u>				
① 対 算	象(誰、何を対象にしているのか)	Ī	4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア			ア	受給資格者数	人	見込	1,980	1,960	1,939	1,936	1,936
	ŧ					実績	1,960	1,939	1,936	T. T	**************************************
1	出生の日から満18歳に達する日 以後最初の3月31日までの子ど	$\Big]_{ ightarrow}$	1	受給資格者の保護者数(延)	J	見込	1,980	1,960	1,939	1,936	1,936
'	もの保護者			文相只旧日V体设日级(足)		実績	1,960	1,939	1,936	***************************************	********
②音図	図(対象をどのような状態にしたいのか)	T	டு எ	果指標(意図の達成度)	畄位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
			3) P.C.	大治宗(志囚の足成及)	丰区	日標	1.980	1.960	1.939	1.936	1.936
ア	子どもが、必要な時に適切な医	\rightarrow	ア	必要な時に適切な医療を受けること ができる子どもの人数	人	実績	1.960	1.939	1,936		
	療を受けることができる					達成率	99.0%	98.9%	99.8%	********	100.0%
	7 194 1-17 7 E-t # 0 12 19 19 19		1	子どもに医療が必要になったとき、医療費負担が軽減される保護者数(延)		目標	1,980	1,960	1,939	1,936	1,936
1	子どもに係る医療費の負担が軽 減される	\rightarrow			人	実績	1,960	1,939	1,936	**************	*********
	11990-1000	1	深負負担が社機で化る体設省数(座)			達成率	99.0%	98.9%	99.8%	*****************	100.0%
② 许ii	助(そのためにどんな活動をするのか)	T	⑥ 注	動指標	単位	ᅜᄉ	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
⊙ /□≇	切くとのためたこれがなわ到をするのがか		U /D	<u> </u>	半世	日標	259	309	306	317	317
ア	 医療費給付	\rightarrow	ア	 扶助費支払件数	件	実績	309	306	317	***********	****************
					''	達成率	119.3%	99.0%	103.6%	*********	100.0%
		1				目標					
1		\rightarrow	1			実績				***************	***********
						達成率				**********	
						目標					
ゥ		\rightarrow	ウ			実績				***************************************	49144444444444444444
						達成率				************	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう
エ	小学校児童	エ	

3. 事務事業の予算・コスト概要

O. 7437	会計	01	宗	<u></u> የ	3 1	頁	02	B		01	大事業	中事業			予算上	の事	業名		事業番号
予算科目	一般会			民生費		<u>?</u> 童福礼			L総務	• •	07	05		子。			補助事業		01849
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 実	年度 績	5 年 実績		年度 ,込	7 年 見込	F度 前年	比	決(千	算 円)	3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年 実績	F度 [6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金										国庫支	生出金								
県支出金	9,354	8	3,862	7,54	6 8	3,402	8,4	02 -1,	316	県支	出金	6	,634	7,108	8,2	74	8,402	8,402	1,166
町債	40,700	30	,200	39,20	0 42	2,000	42,0	00 9,	000	町	債	40	,700	33,800	45,2	00	42,000	42,000	11,400
その他特財						100	1	00		その他	也特財						100	100	
一般財源	9,203	23	3,876	25,20	1 16	3,170	16,1	70 1,	325	一般	財源	7	,942	18,786	15,8	51	16,170	16,170	-2,935
合計	59,257	62	2,938	71,94	7 66	6,672	66,6	72 9,	009	合計	†(A)	55	,276	59,694	69,3	25	66,672	66,672	9,631
	岡山県小児医療補助金						従事	事正聯	战員人	.数		1	1		1	1	1		
財源名称	過疎対策事業債						延べ	業務	事務時	時間		700	700	7	20	720	720	20	
郑旭和				•••••	•••••			人件	費計	(千円)(B)	2	,395	2,353	2,4	01	2,401	2,401	48
	最終予算額	71,	947 T	- 円 予:	算執行率		96.3%	トータ	タルコ	スト(A+B)	57	,671	62,047	71,7	26	69,073	69,073	9,679

<mark>事業番号 ○1849 </mark> 事務事業名	補助事業 トライス トライス トライス トライス インス インス インス インス インス インス インス インス インス イ
--------------------------------	--

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成17年から開始、段階的に対象年齢を拡充してきた。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

就学前の乳幼児が対象だったが、平成20年4月からは小学生までに、平成22年4月からは中学生までに、令和2年4月からは18歳までに、対象年齢の引き上げを行ってきた

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

18歳まで医療費無料は町民から好評であり、経済的に安心して受診ができるとの声がある。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)							
	□ 見直し余地がある	理由	保護者の経済的な負担を軽減することで、子どもの健康推進と子育て支援に結びついている。							
目	☑ 結びついている	説明	休護日の程/月的な負担を発/減することで、すともの健康推進とす目で又振に続いしいでいる。							
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)							
当	□ 見直し余地がある	理由	単県医療をもとに町独自で対象年齢を拡充しており、公費投入は妥当である。							
性評価	☑ 妥当である	説明	千木色派と UCICM 独自で対象中側でMAJOにおり、A負収入は女当でのも。							
	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)									
	□ 見直し余地がある	理由	 18歳までの子どもに限定されており、適切である。							
	☑ 適切である	説明	10歳なくなり」というには大きななどのであっている。							
	④成果の向上余地(成果向	上の余地に	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)							
	□ 向上余地がある	理由	 対象年齢も上限に達しており、今以上の成果向上の余地はない。							
	☑ 目標水準に達している	説明	対象中部 0 工阀に建しており、7 以上の「以木同土の「ハルink ない。							
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)							
性評価	□ 影響がない	理由	 廃止することで、経済的な事情で子どもが適切な医療を受けることができなくなる可能性がある。							
	☑ 影響がある	説明	ルエグ もことで、位が10×4 円で1 このが 歴史が区域と文(10 ここができないがです) 配任が 00 00							
	⑥方法・手段の改善余地(*	やり方等をさ	牧善して成果をより向上させることはできないか?)							
	☑ 改善余地がある	理由	- 子ども医療受給資格者証の発行において電子申請により、保護者の来庁負担が減った。今後も、電子申請を							
	□ 改善余地がない	説明	推進するため、周知を図る。							
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	- 仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)							
効	☑ 削減余地がある	理由	岡山県小児医療補助金の対象年齢が引き上がれば、町の公費負担を削減することができる。令和6年度、県							
率性	□ 削減余地がない	説明	内自治体で対象年齢拡充が顕著となった。							
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?) -							
価	☑ 削減余地がある	理由	 情報公社端末と行政パソコンの連携により入力作業時間の短縮が可能である。							
	□ 削減余地がない	説明	15 世 本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)							
性	□ 見直し余地がある	理由	 18歳までの子どもにを対象としており、県外での受診も償還給付で対応しているため、公平・公正である。							
評価	☑ 公平・公正である	説明	「つ成の(ツ)」というというには、ボバド(ツメか)の原送的は、くいがし(V゚゚のだの、ムナ゚ ムエ(の)の。							

0. 争果	評価の総括の	-	仮の万円性								
①上記の	の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	Ļ				
A	目的妥当性	V	適切		見直しの余地あり	医療費助成において、対象年齢を18歳上限まで引き上げてい 控えることがなく、子どもの健康が守られている。	る点に	は高評	価であり、経済的な面で受診を		
В	有効性		適切	Z	見直しの余地あり	電子申請により保護者の来庁負担が減り成果が向上したが、 必要がある。	今後も	電子申	請を推進するため周知を図る		
C 🕏	防率性		適切	V	見直しの余地あり	岡山県小児医療補助金の対象年齢が引き上がれば、町の公引度、県内自治体で対象年齢拡充が顕著となった。	貴負担	を削減	はすることができる。令和6年		
D 1	公平性	V	適切		見直しの余地あり	情報公社端末と行政パソコンの連携により入力作業時間の短	縮が可	『能では	5る。		
③今後0	の事業の方向]性((改革改善案)	• • •	複数選択可		4担	当課と	こしての事業の方針		
口拡	充		現状維持			今後の改革改善案					
	的再設定	V	改善事業完了	小	和6年度より多くの県内自治体が対象年齢拡充をおこなったため、岡山県 児医療補助金の対象年齢が拡充すれば町の公費負担が軽減される。 発行だけでなく、他事務についても電子申請を検討する。 向上 〇						
⑤改革3	改善案を実施	する	5上で解決す	べき	課題			成果	維持		
岡山県~	╲要望提言([(廃止	·休止	低下・事業完了の場合は記入不要)							

事業番号	事務事業	纟名	病児一時預かり事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01850	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	山本 恵莉
01650	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町病児•病		- 岡

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
v		「柄丸や柄丸凹後期にのにり、通風・通子の凶難な時期に、対象児を柄院併	近隣市町村でも実施のある事業で、町内での要望も多くあり、 平成20年4月より鏡野病院で開始。
	期間限定複数年度	の向上を図る。	平成30年度より「鏡野病院・たんぽぽ」に加えて、広域利用で 津山市の「松尾小児科・さくら」「小畑醫院・方舟」も利用可能と
(なっており、津山市の2施設は小学6年生まで利用可能である。新型コロナウイルス感染症の影響により鏡野病院(R3
	単年度のみ	・医療機関への委託料支払、委託契約など	~)、小畑醫院(R2~)が休止したため、松尾小児科のみが利用可能となっている。

	東京学の44年 本岡 エモ サゲ	1.0=	B /35				•				
	務事業の対象・意図・活動・施策	_	_								
① 対 ≸	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	病児・病後児保育が必要な児童	\rightarrow	ア	利用登録児童数	\ \	見込	90	70	48	38	38
	州北・州後北休日が必安は北里			利用豆 螺光里数	^	実績	70	48	38	***************************************	***************************************
1	病児・病後児保育が必要な保護者	\rightarrow	1	病児・病後児利用登録保護者数(延)	\ \	見込	90	70	48	38	38
71	构儿 构成儿体自然必要な体设 自		-	MU M	^	実績	70	48	38	***************************************	*********
_			O 1								
②意区	1(対象をどのような状態にしたいのか)		5)成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	たち かた 年 同 復 期 に 海 切 た 伊					目標	70	48	38	44	44
ア	病気や病気回復期に適切な保育が受けられる	\rightarrow	ア	病児保育室利用児童数 (延)	人	実績	67	11	44	**********	*********
	HW X175400					達成率	95.7%	22.9%	115.8%		100.0%
						目標	70	48	38	44	44
1	仕事と子育ての両立ができる	\rightarrow	1	病児・病後児を預かってもらうことで安心して仕事ができた保護者数(延)	人	実績	67	11	44	*********	
				心して仕事がてきた休暖有数(延)		達成率	95.7%	22.9%	115.8%	******	100.0%
@ IT #	1/7 - 1 1/2 - 10 / 1/2 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		@ ' T	ZI 11-1 I =		I — 13 I					
③沽熏	か(そのためにどんな活動をするのか)		6活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度		7 年度
						目標	90	70	48	38	38
ア	利用登録申請	\rightarrow	ア	利用登録申請件数	件	実績	70	48	38	***************************************	*********
						達成率	77.8%	68.6%	79.2%	***********	100.0%
						目標					
1		\rightarrow	1			実績					********
						達成率				**********	
						目標					
ゥ		\rightarrow	ゥ			実績				***********	
						達成率				**************	41.

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう
1	出生児	イ	子育てと仕事の両立を図ってもらう
ゥ	未就学児	ゥ	心身ともに健全に育ってもらう
エ	小学校児童	エ	

3. 事務事業の予算・コスト概要

O. 7107	オツァチュ	-/\	**												
予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	01 大事業	中事業	中事業 予算上の事業名					
了异科日	一般会計		民生	民生費 児		児童福祉費 児童		童福祉総務費 07		病児一時預かり事業				01850	
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 ⁴ 実 <i>8</i>		5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	
国庫支出金	19		10	5	5	5	-5	国庫支出金	40			5	5		
県支出金	9		5	3	3	3	-2	県支出金	17			3	3		
町債								町 債							
その他特財								その他特財							
一般財源	1,044	1,1	137	905	935	935	-232	一般財源	433	98	254	935	935	156	
合計	1,072	1,	152	913	943	943	-239	合計(A)	490	98	254	943	943	156	
	子育てのための施設等利用給付交付金						従事正理	哉員人数	1	1	1	1			
財源名称	岡山県子育	育てのか	ための旅	拖設等利	用給付交付	寸金	延べ業務	事務時間	30	30	35	35	35	5	
别冰石柳			•••••		•••••	•••••	人件費計	(千円)(B)	103	101	117	117	117	16	
	最終予算額	913	3 千円	予算執	执行率	27.8%	トータルコ	コスト(A+B)	593	199	371	1,060	1,060	172	

	事業番号	01850	事務事業名	病児一時預かり事業	所管課名	子育て支援課
--	------	-------	-------	-----------	------	--------

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成20年4月より鏡野病院で事業開始、平成30年度から津山市2施設も利用可能になった。令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響により利用休止となり、現在は津 山市1施設のみ利用可能である。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

周知を図り、津山定住自立圏域の加入など制度の充実に努めてきた。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

病児を預けることで仕事を休まなくてもよいため、安心して働くことができる。鏡野町内での預け先がないため、鏡野病院病児保育室たんぽぽの再開を望む声が多数ある。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)						
	□ 見直し余地がある □ 結びついている	理由説明	仕事と子育ての両立と、乳幼児の健全な育成を進めるためのもので、子育て支援充実に結びついている。						
目的妥		事業は町か	 「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)						
当性評	□ 見直し余地がある☑ 妥当である	理由 説明	核家族化が進む中、子育て支援と乳幼児の健全な育成を進める上で、町が関与することは妥当である。						
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)								
	☑ 見直し余地がある□ 適切である	理由 説明	生後8か月から小学校3年生までを対象としていたが、広域利用において対象年齢を合わせることから令和6年 度より小学6年生まで引き上げる。						
	④成果の向上余地(成果向	上の余地に	」 はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)						
	□ 向上余地がある	理由 説明	休止中である鏡野病院たんぽぽ、小畑醫院方舟の再開等、利用可能施設を増やすことで、成果が向上することが見込まれる。						
有効性評価		響(事務事	 業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)						
	□ 影響がない☑ 影響がある	理由 説明	病気によっては長期看護となり、保護者の負担が増加するため、廃止・休止はできない。						
,,,,,,	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)								
	☑ 改善余地がある□ 改善余地がない	理由 説明	受入れ可能な実施施設や定員が増えれば、流感等の流行期などの利用者の増加にも対応できる。令和6年度より、岡山県内の病児保育施設の広域利用が可能となるよう協定を締結し、津山圏域以外の施設も利用可能となった。						
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	- - 仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)						
効率	□ 削減余地がある □ 削減余地がない	理由 説明	利用の増加が事業費増加につながるため、事業費の削減余地はない。						
性評		L D削減余地	 (成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)						
価	□ 削減余地がある □ 削減余地がない	理由 説明	兼務で事務をおこなっており、人件費の削減余地はない。						
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(- 事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)						
· 性評価	□ 見直し余地がある ☑ 公平・公正である	理由 説明	利用は予約制であり、自己負担もあるため、公平・公正である。						

O. =	未計画の秘括	とう彼り	の万円性								
①上訂	己の評価結果				②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠						
Α	目的妥当性	□ 遃	切	☑ 見直しの余地あり	生後8か月から小学校3年生までを対象としていたが、J …ることから令和6年度より小学6年生まで引き上げる。	広域利用において対象年齢を合わせ					
В	有効性	□ 適	切	☑ 見直しの余地あり	休止中である鏡野病院たんぽぽの再開や、保育施設の …込まれる。	人員確保で成果が向上することが見					
С	効率性	☑ 遃	切	□ 見直しの余地あり	受入れ可能な実施施設や定員が増えれば、流感等の流						
D	公平性	☑ 遃	切	□ 見直しの余地あり	""きる。 令和6年度より、岡山県内の病児保育施設の広域 津山圏域以外の施設も利用可能となった。	利用が可能となるよう協定を締結し、					
3今後	後の事業の方向	句性(改	革改善案)•	・・複数選択可		④担当課としての事業の方針					
	拡充		状維持 -		今後の改革改善案						
	孤元 目的再設定 休止・廃止	□ 戏· □ 改·	善		たんぽぽの利用再開に努める。 施設の相互利用を開始するため、制度を改めて周知す	コスト 削減 維持 増加 向上 〇					
⑤改革	革改善案を実施	をする上	で解決すべ	き課題		成果維持					
	病院の人員確保 県内の他市町村		低下 (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)								

	事業番号	事務事業	名	チャイルドシート着用推進補助金	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	01851	政策名 1		こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	山本 恵莉
	01851	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町チャイル	ドシート着用推進補助会	金交付要綱

1. 事務事業の概要

①事業期間 ②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する) ③開始したきつ	っかけ(いつ頃、どんな経緯で)
□ 期間限定複数年度	からチャイルドシート着用が義務 一件い、交通事故から子どもたちの 呼るため、チャイルドシート着用の促 ウせて少子化対策及び子育て支援 チャイルドシート購入費に対し補助 の年度、総務課から事務移譲)

2. 事	「務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係								
① 対 算	象(誰、何を対象にしているのか)		4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	鏡野町に住所のある乳幼児(6歳未満)	\rightarrow	7	土計学旧音物	Ţ	見込	650	650	650	650	650
,	現野叫に住別の の つ孔列元(0成不何)		,	ア 未就学児童数		実績	665	652	621	***************************************	***************************************
1	イ 鏡野町に住所のある乳幼児(6歳未満)の保護者		1	未就学児童保護者数(延)	Y	見込	650	650	650	650	650
*1	がます。ことに1700ののサビッジプレくのMCパパルリックン (A R 文 日	\rightarrow	-	小帆于儿里休设行数\		実績	665	652	621	***************************************	********
2)意图	③(対象をどのような状態にしたいのか)	T I	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
<u> </u>			0.77	チャイルドシート購入により自動車乗		目標	68	68	63	56	56
ア	自動車乗車中の乳幼児の安全 が守られる	\rightarrow	ア	車中の安全が図られた児童数(申請	人	実績	68	63	56	***************************************	********
	2 1 2 1 1 2 1 1 2			件数、却下・保留を除く)		達成率	100.0%	92.6%	88.9%	******************	100.0%
	子育てにかかる経済的負担を軽					目標	68	68	63	56	56
1	減する	\rightarrow	1	経済的負担が軽減された保護者数	人	実績	68	63	56	***************************************	**********
						達成率	100.0%	92.6%	88.9%	***************************************	100.0%
3)活耳	助(そのためにどんな活動をするのか)	T I	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
			0,1		+12	目標	68	68	63	57	57
ア	申請受付、審査、入力、交付決 定、確定通知、振込	\rightarrow	ア	申請受付・審査・交付決定等件数(却	件	実績	68	63	57	************	
	上、唯上週四、派込	「「休田を占む)	下・保留を含む)		達成率	100.0%	92.6%	90.5%	**********	100.0%	
						目標					
1		\rightarrow	1			実績				***************************************	************
		I			1	*キーサーボー				*********	

 \Downarrow

ゥ

目標

実績

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象		属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア 町内で安心して子育てをしてもらう											
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ゥ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
エ	小学校児童	エ											

3. 事務事業の予算・コスト概要

ゥ

O. 7 10 7	3. 学例学来のアネースト似女													
予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
7 异 件 日	一般会	計	民生費		児童福祉費 児童		建福祉総務	童福祉総務費 07		チャイル	ドシート着	用推進補助	金	01851
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 実 続		5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支出金						
県支出金								県支出金						
町 債								町 債						
その他特財								その他特財						
一般財源	907	9	17	907	907	907	-10	一般財源	896	794	832	907	907	38
合計	907	9	17	907	907	907	-10	合計(A)	896	794	832	907	907	38
			<u>-</u>				従事正則	哉員人数	1	1	1	1	1	
財源名称							延べ業務	事務時間	106	106	106	106	106	
知冰石柳				•			人件費計	-(千円)(B)	363	356	354	354	354	-3
	最終予算額	907	千円	予算制	九行率	91.7%	トータルコ	1スト(A+B)	1,259	1,150	1,186	1,261	1,261	35

事業番号	01851	事務事業名	チャイルドシート着用推進補助金	所管課名	子育て支援課
子 八 田 3		7-33 7- XC II	> (150) = 1 (E) (15) EXE (16-55 EX	771 LI WIN LI	111 () ()

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

岡山県内でも年々交通事故件数が増加している中(5年平均15575件に対し、令和6年15920件)、事故防止の観点から保護者のチャイルドシート着用の重要性に関する認識 は高まってきている。令和5年9月から、チャイルドシート新安全基準R129が適用され、安全性が向上・重視されている。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

母子手帳交付時や転入時に個別説明するなど、周知を図っている。出生届時には申請や購入の声掛けをしている。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

町民の大半が車を保有する中、チャイルドシートは高額かつ必須であるため、購入補助金は大変助かると好評である。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)									
	□ 見直し余地がある	理由	保護者の経済的負担を軽減することで、子育て支援に結びついている。チャイルドシート着用を促進することにより子どもの安心・安全が確保されている。									
目	☑ 結びついている	説明	よりすともの女心・女主が雁床ではている。									
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)									
当性	□ 見直し余地がある	理由	地域的に保護者の大半が車保持者である中、チャイルドシートの購入の費用の一部を町が補助することで、子									
評	☑ 妥当である	説明	て支援の充実につながり、税金の投入は妥当である。									
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)											
	□ 見直し余地がある	理由	チャイルドシート着用義務の6歳未満の乳幼児が対象であり、適切である。ジュニアシート買い替えなど、6歳ま									
	☑ 適切である	説明	要がある。									
	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)											
	□ 向上余地がある	理由	と書きははは、できます。 と明られており、目標水準に達している。									
	☑ 目標水準に達している	1 10 MB 1 11 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)									
性評	□ 影響がない	理由	廃止・休止した場合は保護者の負担が増加し、購入しない家庭が出てくることも予想される。									
価	☑ 影響がある	説明	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O									
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)											
	☑ 改善余地がある	理由	電子申請が可能になれば来庁負担なく申請しやすくなるため、申請方法の改善を検討する。									
	□ 改善余地がない	説明	と、「日間の「日間」の「「日の」、「日間」、「「「日間」、「日間」、「日間」、「日間」、「日間」、「日間」、「									
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)									
効	□ 削減余地がある	理由	チャイルドシート購入費と成果は比例し、向上余地はない。									
率性	☑ 削減余地がない	説明	Y TIVELY TARYOLD MICHIGAN (
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?) -									
価	☑ 削減余地がある	理由	マイナンバーカードによる電子申請が可能になれば職員による代理申請を省略できるが、不備があると連絡の									
	□ 削減余地がない	説明	手間が増えるため、要検討である。									
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)									
· 性 評	□ 見直し余地がある	理由	歳未満の乳幼児全員が対象であり公平・公正である。									
価	☑ 公平・公正である	説明	(A) (A) TE VE (C) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A									

	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·														
①上言	己の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠									
Α	目的妥当性	V	適切	 保護者の大半が車保持者である中、保護者の経済的負	的負担を軽減することでチャイルドシート										
В	有効性		適切	V	見直しの余地あり	が 京ノ エレノリじい 上 美田美致けたノ									
С	効率性		適切	V	見直しの余地あり	妊娠届時や転入時に制度の周知を行うことで認知度が高く、チャイルドシート着用義務 浸透していると考えられる。電子申請など、申請方法を見直す余地がある。									
D	公平性	V													
3今後	後の事業の方向	句性((改革改善案)	• • •	複数選択可		④担当課としての事業の方針								
	++ - *		現状維持		今後の改革改善案										
	拡充 目的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了	をしす。	E	壬娠届時と転入時に制度案内、出生届時に申請や購入 5法の改善を検討する。		_	向上	コス削減 維持	寺増加				
⑤改革	革改善案を実施	直する	る上で解決する	べき	課題			成果	維持						
電子印	申請システムを	容易	にする				(廃止	∵休止	低下 事業完	記了の場合	合は記入不要)				

	事業番号	事務事業	名	こうのとり支援事業		子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	01852	政策名 1		こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	池田 昌史
	01852	施策名 16		子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町こうのとり	リ支援事業助成金支給	要綱

1. 事務事業の概要

1	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		平成16年から県の不妊治療助成事業が開始さ
	初间似足区级十尺	海磁関で受けた手婦(黒手吸関係を受む)であって 田晴日において手婦()	れ、本町も平成21年度より「鏡野町次世代育成 支援対策行動計画」の一環として、不妊治療を受
	(年度~年度)	(鏡野町こうのとり支援事業実施要綱第3条、第5条)	ける夫婦の経済的負担の軽減を図る目的で本事 業を開始した。
	単年度のみ	申請書の受付、審査、交付決定、支給を行っている。	ACC 19174 0 7 20

	単十段のの										
2. 4	事務事業の対象・意図・活動・施賃	食との	関係								
①対	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	不妊に悩む夫婦	\rightarrow	ア	 不妊に悩む夫婦数(申請数)	組	見込	17	32	12	15	15
	「対に図る 人類		,	中班(四位人师双(中间奴)	小丘	実績	32	12	8	ARRENT MARKET MA	**************************************
1		_	1			見込					
'			'			実績				***************************************	***************************************
@ #	四/	_	6 +	田长輝(在岡の法代広)	22/ 14	- A	0 to the			0 to the	
(2)意	図(対象をどのような状態にしたいのか)		50成	果指標(意図の達成度)	甲位	区分	3 年度	4 年度			
ア	不妊に悩む夫婦の経済的負担		ア	経済的な負担が軽減された不妊に悩	組	目標実績	17 32	32 12	12 8	15	15
	の軽減 			かま婦数		達成率	188.2%	37.5%	66.7%	***************************************	53.3%
						目標					
1		\rightarrow	1			実績				************	***********
						達成率				**********	
(a) ==	動(そのためにどんな活動をするのか)	7	⊘ :±	動指標	224 I.T.	豆八	0 /F III	4 5 5	- /- dt	0 F G	2 F #
3)占	動(ていためにこんな活動をするのか) ┃		回泊	划14 (示	単位		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
_	他内の円包		_			目標	ı	ı	1		
ア	制度の周知	\rightarrow	ア	制度の周知回数	回	実績	2	1	1	***************************************	*************
		4				達成率	200.0%	100.0%	100.0%	******	100.0%
	 申請受付、審査、交付決定、振	→			件	目標	17	32	12	15	15
1	7 中间受的、备宜、交的决定、振 込		1	イ 申請受付・審査件数		実績	32	12	8	***************************************	***************************************
	<u> </u>					達成率	188.2%	37.5%	66.7%		53.3%

 \Downarrow

交付決定·振込件数

目標

実績

達成率

件

17

31

182.4%

31

12

38.7%

15

12

8

66.7%

15

53.3%

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)										
	属する施策の対象		属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ゥ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
エ	小学校児童	エ											

3. 事務事業の予算・コスト概要

ゥ

0. デ切デネッドチョン・1400													
予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
了异科日	一般会	計	民生費	児童福祉	止費 児	童福祉総務	6費 07	08	こうのとり支援事業				01852
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源	2,000	1,500	1,200	2,000	2,500	-300	一般財源	1,759	809	477	2,000	2,500	-332
合計	2,000	1,500	1,200	2,000	2,500	-300	合計(A)	1,759	809	477	2,000	2,500	-332
			-	-		従事正則	哉員人数	1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務時間	30	30	50	50	50	20
别加力机						人件費計	(千円)(B)	103	101	167	167	167	66
	最終予算額	1,200	千円 予算	執行率	39.7%	トータルコ	1スト(A+B)	1,862	910	644	2,167	2,667	-266

事業番号	01852	事務事業名	こうのとり支援事業	所管課名	子育て支援課

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

令和4年4月1日特定不妊治療が保険適用になり、状況は少しずつ良くなっているが、不妊治療を受診する夫婦は増加しており、体外受精・顕微授精で出生した子も13人に1 人の割合となっている。保険適用となったとしても、不妊治療は長期間治療が続くことになり、対象者の負担は少なくなく、少子化の中、「安心して生み育てる環境づくり」を進め ていくため、不妊治療の助成制度の充実が望まれる。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

平成28年度中に要綱の改正を行い、平成29年度から一般不妊治療への助成や助成対象の条件を改正し、令和6年度から保険適用となった特定不妊治療(体外受精・顕微授 精)についても助成対象としている。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

相談はコンスタントにあるが、特定不妊治療の保険適用もあり申請は減少した。不妊治療自体のイメージや利用者の心情、出生数減少に起因する社会的な背景により、利用 しづらい環境があるものと思われる。特定不妊治療が保険適用されたとしても、3割は負担することになるし、特定不妊治療に伴う先進医療は保険適用外となるため、一般不 妊治療だけでなく特定不妊治療の助成もしてほしいとの意見・要望も寄せられている。

	①政策体系との整合性(この)事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)								
	□ 見直し余地がある	理由	 子育て世帯には、安心して出産、育児を行える環境の整備が求められており、町としては出生率の向上につな								
目	☑ 結びついている	説明	がるため、子育て支援と定住促進の政策体系に結びついている。								
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)								
当	□ 見直し余地がある	理由	当該事業は、一般不妊治療や特定不妊治療を対象としており、当該治療を受診することによってお子さんを授かる可能性があるが、治療費が高額であり、他に公費によって負担される制度が無いため町が関与することは								
性評	☑ 妥当である	説明	妥当である。								
価	③対象・意図の妥当性(事務	8事業の現	状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)								
	□ 見直し余地がある	理由	対象は、夫婦の双方又はいずれか一方が申請日において、鏡野町に1年以上継続して住所を有する者であ								
	☑ 適切である	説明	る。税金を投入して行う事業であることから、対象は妥当である。 								
	④成果の向上余地(成果向.	上の余地は	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?) -								
有効	☑ 向上余地がある	理由	申請のあった不妊に悩む夫婦に対してはすべて助成が行えているが、制度の周知には今後も努めていく必要								
	□ 目標水準に達している	説明	がある。また、令和6年度より保険適用とはなった特定不妊治療も助成対象とし、制度の充実を図る。								
	⑤廃止・休止の成果への影響	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)								
性	□ 影響がない	理由	当該事業は、町民の安心且つ確実な妊娠、出産と出生率の向上を目的として不妊治療の助成を行っているも								
評価	☑ 影響がある	説明	のであり、これに替わる事業は無いため、事業を廃止・休止することで影響が生じる。								
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)										
	☑ 改善余地がある	理由	令和6年度より対象や補助額等について制度改正は行う予定である。今後も、国や他自治体の状況を見ながら								
	□ 改善余地がない	説明	必要な改善を行う必要はあると思われる。また、制度の周知については適宜行う必要はあると思われる。								
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	上仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?) -								
効	□ 削減余地がある	理由	当該事業は、不妊治療の治療費に対して助成を行う方法を採っており、受診費用を助成額が超えることは無い								
率性	☑ 削減余地がない	説明	事から過度な支給とならないため、削減余地は無い。								
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?) -								
価	□ 削減余地がある	理由	当該事業の実施については、担当職員1名が兼務で事業への申請から決定、支給までを行っており、これ以上								
	☑ 削減余地がない	説明	削減できない。								
公平	⑨受益機会・費用負担の適正	E化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)								
· 性 評	□ 見直し余地がある	理由	当該事業は町内に住所を有する夫婦を対象としており、受益機会は公平・公正である。また、治療費の助成は、不妊治療を受診した者に対して治療費の一部に対して助成金を支給している事から費用負担は適正であ								
価	☑ 公平・公正である	説明	る。								

U. T	米田軍の参加	<u></u>	投い刀門圧										
①上言	つの評価結果				②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	- 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠							
Α	目的妥当性	7	が行えているが、制度の周知には今後も										
В	有効性			いる。	たせ Z								
С	効率性	V	4名が妊娠中である。 たため、特定不妊治療の助成が自費に										
D	D 公平性 ☑ 適切 □ 見直しの余地あり 限定されており助成対象外だったが、令和6年度より一般不妊治療・特定不妊治療も保険適用分も助成対象となるよう制度改正する予定である。												
3今後	後の事業の方向	句性((改革改善案)	・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針							
2	#: *		現状維持		今後の改革改善案								
	拡充	ш	5亿1人业1寸		より利用しやすい環境の醸成を図る。また、令和6年度				=	コスト			
	目的再設定		改善		-般不妊治療と同様に保険適用分も助成対象となるよう ・後も、他自治体の動向も見ながら不妊治療に対する助		/	/		維持増	á thr		
	休止·廃止		事業完了	成等を検討していく必			-		月1/10以 1				
								向上			<u> </u>		
⑤改章	革改善案を実施	直する	5上で解決す	べき課題			成果	維持					
								低下			7		
財源の	の確保。					(廃止	休止	事業完	き了の [‡]	場合は記	 己入不要)		

事業番号	事務事業	名	ファミリー・サポート・センター事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01854	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	池田 昌史
01004	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	子ども子育て支	援法	

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)					
V	単年度繰返し	フカイトの旧典者しいは今日も人見して、旧弁の孫もは原味もでしたい者	平成31年4月1日から津山市と「津山定住自立圏					
	#0 88 79 ch 45 % /c ch	子育て中の保護者と地域住民を会員として、児童の預かり援助を受けたい者と当該援助を行いたい者との相互援助活動事業。	の形成に関する協定に基づくノアミリー・サポー ト・センター広域実施事業の実施に関する覚書」					
(を締結し、鏡野町も令和元年7月1日から鏡野町 ファミリー・サポート・センター広域実施事業を開					
	単年度のみ		始することとなった。					

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

① 対 額	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	子育ての援助を受けたい保護者	\rightarrow	ア	ファミリー・サポート・センター会員数		見込	40	40	40	40	40
	一丁月 (の援助を支げたい保護省		,	(提供会員・依頼会員・両方会員)	^	実績	29	28	34		***************************************
	子育ての援助をしたい住民	→	1			見込					
1	丁月 (の援助をしたい住民	\rightarrow	1	1		実績				***************************************	************
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	60	60	60	60	60
ア	子どもを一時的に預かってもらう -	\rightarrow	ア	ファミリー・サポート・センター事業の 利用(活動)回数(延)		実績	6	26	101	************	**********

(②意图	(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度) 」			区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
I							目標	60	60	60	60	60
ı	ア	子どもを一時的に預かってもらう	\rightarrow		ファミリー・サポート・センター事業の 利用(活動)回数(延)	回	実績	6	26	101	**********	*********
ı					19/11 (加勁/四級 ()		達成率	10.0%	43.3%	168.3%	***********	168.3%
I							目標					
ı	1	有償でボランティア活動をする	\rightarrow	1			実績				***********	*********
L							達成率				***********	

③活	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	3	3	3	3	3
ア	制度の広報	\rightarrow	ア	広報回数	回	実績	3	3	3	***************************************	*****************
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
						目標	8	8	8	8	8
1	会員登録の受付	\rightarrow	1	新規会員登録数	人	実績	2	9	6	***************************************	*********
						達成率	25.0%	112.5%	75.0%	**************	75.0%
						目標					
ウ		\rightarrow	ウ			実績				************	**********
						達成率				*****************	

	•	V											
	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)										
	属する施策の対象 属する施策の意図												
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
Т	小学校児童	Т											

3 車務車業の予算・コスト概要

3. 幸荷幸未のア昇・コスト佩安														
予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	事業名		事業番号
了异代日	一般会	it .	民生	費	児童福祉	L費 」	見童福祉総務	8費 07	10	ファミリー	ー・サポート	・センター事	01854	
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 実 績	F度 5 責 5	年度 実績	6 年度 見込	7 年原 見込	前年比	前年比 決算 (千円)		4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	10		10	10	10	10)	国庫支出金	15			10	10	
県支出金	5		5	5	5	Ę	5	県支出金	10			5	5	
町債								町債						
その他特財								その他特則	t					
一般財源	72		72	67	67	67	-5	一般財源	13	33	25	67	67	-8
合計	87		87	82	82	82	-5	合計(A)	38	33	25	82	82	-8
	子育てのた	めの施	西設等利	用給付	交付金		従事正	従事正職員人数		1	1	1	1	
財源名称	岡山県子育	すてのた	−めの施	設等利	用給付金		延べ業務	事務時間	30	30	30	30	30	
70 WY 12 11							人件費計	(千円)(B)	103	101	100	100	100	-1
	最終予算額	82	千円	予算報	九行率	30.4%	トータルコ	1スト(A+B)	141	134	125	182	182	-9

事業番号	01854	事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業	所管課名	子育て支援課

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

近所付き合いが希薄になり核家族や両親共働きの世帯が増えていく中、子育ての援助を頼ることが困難な保護者が増加している。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

平成28年度から津山圏域の自治体で継続協議を行い、令和元年度から津山市・鏡野町・美咲町・久米南町で広域実施を行っている。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

子育て世帯の不安等の解消に繋がると期待が多く寄せられ、今後のさらなる事業の周知が望まれている。サブ・リーダーの方が積極的に動いてくれているが、依頼会員が増 えた場合に提供会員が不足すると対応が難しいため、提供会員を増やしていきたいと言われている。

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)
	□ 見直し余地がある	理由	 子育て支援の充実を図るための事業であるため町の施策体系に結びついている。
目	☑ 結びついている	説明	1 育て文法の元夫と囚るにのの事業でのるため間の心鬼体系に相びった。
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)
当性	□ 見直し余地がある	理由	津山定住自立圏の形成に関する協定により、津山ファミリー・サポート・センターの事業を鏡野町も利用してい
評	☑ 妥当である	説明	る。町の関与のあり方は妥当である。
価	③対象・意図の妥当性(事務	務事業の現	状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)
	□ 見直し余地がある	理由	利用会員・両方会員に関しては鏡野町に住所のある方に限定しているが、提供会員に関しては津山圏域の広
	☑ 適切である	説明	域実施参加自治体であればサポートを依頼することが可能であり妥当である。
	④成果の向上余地(成果向	上の余地に	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)
	☑ 向上余地がある	理由	制度の認知度が低いため、より多くの町民に制度を周知することで成果の向上が見込めるため、向上の余地
	□ 目標水準に達している	説明	ය්. ස්. ස්. ස්. ස්. ස්. ස්. ස්. ස්. ස්. ස
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)
性	□ 影響がない	理由	 子育てをしている世帯をサポートする事業であり、廃止・休止することはできない。
評価	☑ 影響がある	説明	THE CEDEU SEINE THE THE THE THE THE THE THE THE THE TH
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等をさ	改善して成果をより向上させることはできないか?)
	□ 改善余地がある	理由	 津山圏域での広域実施のため、津山ファミリー・サポート・センターが事業の大半を担い、町の負担が少なく利
	☑ 改善余地がない	説明	益が大きいため改善余地はない。
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	E仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)
効	□ 削減余地がある	理由	事業に必要な最低限の費用で賄ってるため、削減の余地はない。
率性	☑ 削減余地がない	説明	デネトングタの取得的の表刊でありてのため、F11Mののから10mのの。
評	⑧人件費(延べ業務時間)(の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)
価	□ 削減余地がある	理由	人件費は必要最小限であり削減余地はない。
	☑ 削減余地がない	説明	入口 長 16 20 文 3 年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)
性	□ 見直し余地がある	理由	対象は町内の小学生以下の子どもを持つ保護者であり、公平・公正である。
評価	☑ 公平・公正である	説明	の1865年1797年エグトグリビリビはア体版者に切り、AI Aエにのの。

6. 事	業評価の総括	と今	後の方向性								
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠					
Α	目的妥当性	V	適切		見直しの余地あり						
В	有効性		適切	V	見直しの余地あり	 制度の認知度が低いため、より多くの町民に制度を周矢]する	ことで	成果の	向上が!	見込めるた
С	効率性	V	適切		見直しの余地あり	め、向上の余地はある。					
D	公平性	V	適切		見直しの余地あり						
3今後	後の事業の方向	1性	(改革改善案)	• • •	複数選択可		4担	当課と	しての	事業のス	5針
	**		現状維持			今後の改革改善案					
	拡充 目的再設定 休止・廃止		改善事業完了	不タい会	足しているため、提 −事業が有償ボラン 〈かは検討が必要)	国庫補助等が減少するため、その場合は鏡野町も負		成果	向上	コス削減 維持	1
⑤改 章	革改善案を実施	する	る上で解決する	べき	課題			72.70	維持		
制度0	の周知。会員(物	寺に	提供会員)の	確保	-0		(廃止	- 休止	・事業完	子の場合	は記入不要)

令和 年度 事後評価·決算 事務事業マネジメントシート 総合 令和6年11月 作成

事業番号	事務事業	美名	子育て短期支援事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01842	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	新見 昌明
01042	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町子育で短	期支援事業実施要綱	

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
☑ 単年度繰返し	本业内护业工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程工程	***
□ 期間限定複数年度		養育が一時的に困難になる場合や緊急的に保 護することが必要となる場合に、児童の養育・保
	・利用相談→申請受付及び施設との調整→利用決定、委託通知→施設からの事業実施報告及び請求書→費用の支払い	護を適切に行うため、令和2年度より事業を開始した。
□ 単年度のみ	V T N N N N N N N N N N N N N N N N N N	0.20

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

7	的手术以对象 心闷 心刻 心米		71 I/K								
① 対 部	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	町内に住所がある18歳未満の児童	\rightarrow	ア	18歳未満の児童数		見込	2,000	1,900	1,837	1,799	1,799
,	四 内 日		,	10 脉不凋00 近里数	^	実績	1,870	1,837	1,799	***************************************	***************************************
1	町内に住所がある18歳未満の児童の保護者	\rightarrow	1	18歳未満の児童のいる世帯数	世帯	見込	1,010	975	1,020	1,005	1,005
-1	MJP打て圧団があり。10歳不何の儿童の休設日		7	「10歳不凋の儿童のいる店市数	TE .HI.	実績	975	1,020	1,005	****************	*********
		_									
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	児童の養育が困難であったり児			旧去后等切衣盖衣 旧器 珍担州之人		目標	4	4	3	3	3
ア	童の保護が必要になった世帯に	\rightarrow	ア	児童に適切な養育・保護が提供された保護者数(利用者数)	人	実績	2	3	1	***********	*********
	適切な養育・保護を提供する			C体设有数(例用有数/		達成率	50.0%	75.0%	33.3%		33.3%
	50.4.10.3.4.10.4.4.4.10.4.4.4.10.4.4.4.10.4.4.4.4					目標	4	4	4	4	4
1	緊急保護等が必要な児童を安全に保護する	\rightarrow	1	安全に保護された児童数(利用児童 数)	人	実績	3	4	3	*************	************
	エに体成する			**/		達成率	75.0%	100.0%	75.0%		75.0%

③活動	か(そのためにどんな活動をするのか)
ア	申請に伴う事務処理
1	委託契約
ゥ	

	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
				目標	4	3	6	4	4
	ア	申請件数	件	実績	3	6	3	*************	*********
				達成率	75.0%	200.0%	50.0%	************	75.0%
				目標	2	2	2	2	2
٠	イ	委託施設数	ヶ所	実績	2	2	2	***************************************	********
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	**************	100.0%
				目標					
٠	ウ			実績				***************************************	******************
				達成率				*****************	

75.0%

100.0%

75.0%

75.0%

	JL	
~	v	

	•	<u> </u>	
	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)
	属する施策の対象		属する施策の意図
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう
エ	小学校児童	エ	

3. 事務事業の予算・コスト概要

- , , , , , , ,	本の『チ		-											
予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	事業名		事業番号
了异作日	一般会	計	民生	費	児童福祉	上費 リ	見童福祉総務	6費 07	11	子	育て短期す	え 援事業		01842
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 績	度 5	年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	62	6	62	34	62	62	-28	国庫支出金	62	62	2	62	62	-60
県支出金	62	6	62	34	62	62	-28	県支出金	62	52	2	62	62	-50
町債								町 債						
その他特財								その他特別	+					
一般財源	103	10	03	59	103	103	-44	一般財源	48	45	4	103	103	-41
合計	227	22	27	127	227	227	-100	合計(A)	172	159	8	227	227	-151
	子ども・子	育て支援	受付金				従事正	哉員人数	1	1	1	1	1	
財源名称	岡山県子と	ごも・子育	すて支援	交付金			延べ業務	事務時間	10	10	10	10	10	
郑旭和					••••••		人件費計	(千円)(B)	34	34	33	33	33	-0
	最終予算額	127	千円	予算執	1行率	6.2%	トータルコ	コスト(A+B)	206	193	41	260	260	-151

<mark>事業番号 01842 事務事業名 子育で短期支援事業 所管課名 子育で</mark>
--

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

核家族化の進行、ひとり親家庭や精神的に不安定な親の増加等、児童を取り巻く状況が複雑化している。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

ホームページ等で周知を図りながら、ケースに応じて個別に支援者から事業の紹介をしてきた。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

町内に対応可能な施設がない。また、町外の契約施設も受け入れ状況によっては希望に沿った利用ができない場合がある。

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)								
	□ 見直し余地がある	理由	保護者による児童の養育が一時的に困難になった場合に、事業を委託した児童養護施設で児童を保護するこ								
目	☑ 結びついている	説明	とは、児童及びその家庭の支援につながるため政策体系に結びついている。								
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)								
当性評	□ 見直し余地がある☑ 妥当である	理由 説明	疾病等の社会的理由により一時的に児童の養育ができなくなった子育て世帯を支援する事業であり、行政が 取り組むべき事業である。								
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)										
	□ 見直し余地がある	理由									
	☑ 適切である	説明	もを対象としているため、適切である。								
	④成果の向上余地(成果向	上の余地は	ないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)								
	□ 向上余地がある	理由	的に児童の養育が必要となった世帯に事業の利用を繋げている。制度の周知や契約施設との事前調整を								
	☑ 目標水準に達している	説明	十分行う必要がある。								
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)								
性評価	□ 影響がない☑ 影響がある	理由 説明	児童福祉法第21条の9の規定により、市町村は児童の健全な育成に資するため、本事業が着実に実施されるよう、必要な措置の実施に努めなければならないとされている。廃止・休止することはできない。								
Щ	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)										
	□ 改善余地がある	理由説明	適切に事業を実施できる児童養護施設に委託しており、改善余地はない。								
	② 改善余地がない										
		を下げすに	:仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?) 								
効	□ 削減余地がある	理由 説明	事業費は必要最小限で、削減の余地はない。								
率性	☑ 削減余地がない										
評価	⑧人件費(延べ業務時間)(の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?) 								
,,,,,,	□ 削減余地がある	理由 説明	人件費は必要最小限で、削減の余地はない。								
Δ.	☑ 削減余地がない										
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)								
性評	□ 見直し余地がある	理由	一時的に児童の養育が困難になった保護者と当該児童を対象とし、所得に応じた自己負担があり、公平・公正								
価	☑ 公平・公正である	説明	である。								

U. #	○・ 孝未計画の給行と7後のガドは									
①上記	己の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	<u>.</u>			
Α	目的妥当性	V	適切		見直しの余地あり					
В	有効性	V	用を繋げている。制度の周知や契約施							
С	効率性	V	適切		見直しの余地あり	設との事前調整を十分行う必要がある。				
D	D 公平性 図 適切 □ 見直しの余地あり									
3今	③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 ④担当課としての事業の方針									
]	14 4	7	現状維持			今後の改革改善案				
	拡充 目的再設定 休止·廃止		改善事業完了			支援者による個別紹介で利用に繋げる。 できるよう契約施設と事前調整を十分行う。	_	コスト 削減 維持 増加 向上		
⑤改革	⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題 成果 維持 〇									
·支援 ·契約	低下 止・事業完了の場合は記入不要)									

事業番号	事務事業	美名	子育て世帯訪問支援事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01843	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係		山本 恵莉
01043	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町子育で世 10号)	帯訪問支援事業実施	要綱(令和5年告示第

1. 事務事業の概要

1)	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育
	期間限定複数年度	行うことで虐待リスクの高まりを未然に防ぐ。 ・妊娠届時、転入時に事業説明を行い、随時登録申請受付、審査後に対象者 と委託事業所へ通知する。	て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭を 支援するため、国の子育て支援対策臨時特例交
	(年度~年度)		付金(安心こども基金)の子育て世帯訪問支援臨 時特例事業に基づく事業として、令和5年度から
	単年度のみ	本計事業者へ本計判支払し、任世型約772	開始した。

Ш	単年度のみ		開始した。									
2. 耳	■務事業の対象・意図・	活動·施策	との目	4条								
①対:	象(誰、何を対象にしてい	るのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	 妊婦又は産婦のいる支援が	(必要な)	\rightarrow	ア	 年度内の妊婦数	人	見込			137	133	133
	大州へ16座州VV で又汲7	必要な外庭	ŕ	,	十及70022		実績			133		**************************************
1			\rightarrow	ノ	年度内の産婦数	\ \	見込			158	151	151
71				1	1年度内の座		実績			151	***************************************	*******
②意	図(対象をどのような状態にし	したいのか)	' I	⑤成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	たけいっとなっさよい	+ m+ - 10					目標			10	6	6
ア	虐待リスク等の高まり 童の養育環境を整える	を防さ、児	\rightarrow	ア	子育て世帯訪問支援事業延べ利用者 数	人	実績			6	*************	*********
							達成率			60.0%	**************************************	100.0%
			\rightarrow				目標					- MARKANISES
1			\rightarrow	1			実績					adeasassassassassassassassassassassassassa
						l	2277				*******	
③活	動(そのためにどんな活動を	をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
							目標			10	6	6
ア	委託料支払		\rightarrow	ア	委託料支払件数 		実績			6	***************************************	400.00/
							達成率			60.0%	anticantrates and .	100.0%
1			\rightarrow	1			実績				*****************	************
							達成率				****************	***************************************
							目標					
ゥ			\rightarrow	ウ			実績	ļ			****************	***************************************
							達成率				************	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
	属する施策の対象									
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう							
1	出生児	イ	子育てと仕事の両立を図ってもらう							
ゥ	未就学児	ゥ	心身ともに健全に育ってもらう							
エ	小学校児童	エ								

3. 事務事業の予算・コスト概要

3. 学切字末の『昇・1ヘI*W女														
予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
了异代日	一般会	計	Ð	民生費	児童福祉	业費 !	見童福祉総務	8費 07	12	子育	て世帯訪問]支援事業		01843
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 実	年度 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年月 見込	前年比	決算 (千円)	3 年 実 績	度 4 年度 長 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金				361	140	140	361	国庫支出金			33	140	140	33
県支出金				180	70	7(180	県支出金			16	70	70	16
町債								町 債						
その他特財				••••••				その他特財						
一般財源				483	226	220	6 483	一般財源			18	226	226	18
合計	0		0	1,024	436	430	1,024	合計(A)		0 0	67	436	436	67
	安心こども	基金特	寺別対	策事業費	補助金		従事正	職員人数			1	1	1	1
財源名称	岡山県安心	いこど	も基金	特別対策	事業費補助]金	延べ業務	事務時間			50	50	50	50
別源石砂							人件費計	├(千円)(B)		0	167	167	167	167
	最終予算額	1,0	24 千	円 予算	執行率	6.5%	トータルコ	コスト(A+B)			234	603	603	234

事業番号	01843	事務事業名	子育て世帯訪問支援事業	所管課名	子育て支援課

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

児童虐待等の増加傾向を受け、国は養育環境を整え虐待リスクを未然に防ぐことを目的に、令和3年度補正予算において子育て世帯訪問支援臨時特例事業を開始した。鏡 野町においても支援を必要とする子育て家庭が増加の傾向にある。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

令和4年度中に鏡野町内で家事支援等を行っている事業者と本事業の実施について協議を行い、これをもとに予算、要綱等を整え令和5年度から開始した。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

利用者からは、部屋が片付き一時的に子を見守ってくれることで心の余裕ができているとの声がある。委託事業所より、お試し無料にするなど、初回利用のハードルを下げる ことで利用促進してほしいとの要望がある。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)										
		見直し余地がある		利用の増加に伴って家庭環境が整い、保護者の育児負担が軽減されることで、子育て支援と子どもの安全に							
目	V	結びついている	説明	結びついている。							
的妥	2	町が関与する妥当性(この	事業は町か	行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)							
当性		見直し余地がある	理由	委託事業所からの報告を受け、家庭環境を把握し、適切な支援につなげる必要があることから、町の関与は妥							
評	v	妥当である	説明	である。							
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)										
		見直し余地がある	理由	対象を妊産婦と要支援家庭に限定しており、適切である。							
	4	適切である	説明	WENTER SAME LEVING COOK SALON OF							
	4	成果の向上余地(成果向	上の余地は	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)							
	v	向上余地がある	理由	婦への周知はできているが、要支援家庭の認知度は低いため、保健師・心理士・スクールソーシャルワー							
		目標水準に達している	説明	カーと連携して周知を図る必要がある。利用料を下げれば、要支援家庭も利用しやすくなると考える。							
有効	(5)	廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)							
性評価	□ ✓	15 H 10 G 1	理由 説明	事業を廃止・休止した場合、妊産婦や要支援家庭の状況把握・支援の機会が減り、虐待予防や子育て支援への影響が大きい。							
Щ	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)										
	7	改善余地がある	理由	初回無料などアプローチを改善することで、気軽に利用できるようになり、継続的な利用・支援を見込むことが							
		改善余地がない	説明	できる。							
	7	事業費の削減余地(成果	を下げずに	- 仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)							
効		削減余地がある	理由	利用者数・利用時間と成果は比例し、要支援家庭の利用は国庫・県補助金の対象となる。事業費削減ではな							
率性	V	削減余地がない	説明	く、支援強化に向け対象世帯の利用促進を図ることが重要。							
評	8	人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)							
価	V	削減余地がある		利用登録の電子申請を可能にすることで、住民の来庁負担と職員の窓口対応を削減することができる。委託通							
		削減余地がない	説明	知など電子化することで、迅速な伝達が可能となる。							
公平	9	受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)							
性		見直し余地がある	理由	対象者へ一律の利用料負担があり、公平・公正である。							
評価	V	公平・公正である	説明	いかロ · FVTIIIITTRIEN'のパムT ALL(のの。							

O. =	未計画の移竹	7	仮の万円吐										
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠							
Α	目的妥当性	7	適切		見直しの余地あり	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							ţ
В	有効性		適切	V	見直しの余地あり								
С	効率性		適切	V	見直しの余地あり	ではなく、支援強化に向け対象世帯の利用促進を図ることが重要。電子申請を活用することで 利便性が向上する。							
D	公平性												
3今後	後の事業の方[句性	(改革改善案))	複数選択可	④担当課としての事業の方針					it		
	++- *		現状維持			今後の改革改善案							
	拡充 目的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了	•初	保育園や小中学校へ 辺回無料の制度と利 電子申請や委託通知			向上	-	維持	増加〇		
⑤改革	革改善案を実施	色する	5上で解決す	べき	課題			成果	維持				
•委託	園、小中学校。 事業所との連 ツールの効率	携					(廃止		低下 •事業	完了の	場合は	:記入7	下要)

令和 5 年度 事後評価·決算 事務事業マネジメントシート 簡易 令和6年11月 作成

	事業番号	事務事業	名	子育てのための施設等利用給付事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	01880	政策名		こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷理恵子
l	01000	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	子ども・子育て支	5援法	

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)				
☑ 単年度繰返し						
□ 期間限定複数年度	町外未移行幼稚園に通園及び預かり利用をする対象者に限度額内の支給を 行う。	令和元年10月、幼児教育・保育の無償化制度実施に伴う補助対象施設の拡大により、子育ての				
	11フ。 受付、審査、契約締結、支払い、補助金申請	ための施設等利用給付交付金事業が創設された。				
□ 単年度のみ						

2. 事	2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係													
① 対 針	象(誰、何を対象にしているのか)		④対:	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度			
ア	町外未移行幼稚園、町外私立 幼稚園預かり保育事業利用者	\rightarrow	ア	未移行幼稚園・預かり保育利用者	人	見込	2	2	2	11	11			
	李州 图	1				実績 見込	2	2	,	ARREST STREET	AREE REPORTED IN			
1			1			実績				***************************************	**********			
(A)	団/も存とにのしこれ止然にしょいのか)	ľ	⊕ #	田杉畑(奈岡の法代内)	14 /L	巨八	0 左曲	4 左曲	- 左曲	2 左曲	2 左由			
☑息≥	図(対象をどのような状態にしたいのか)		少 成:	果指標(意図の達成度)	里辺	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度			
	保護者に子育てと就労等を両立			仕事と子育ての両立が図られた保護		目標	2	2	2	11	11			
ア	体践名に丁月(乙肌ガ寺で叫立)してもらう	\rightarrow		仕事とすり る世帯数	世帯	実績	2	2	5	**********	********			
	0 (00)			4 6 市 致		達成率	100.0%	100.0%	250.0%	**********	45.5%			
						目標								
1		\rightarrow	1			実績					***************			
						達成率				***********				
	·			·		-								
③活動	助(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活!	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度			
						口抽	2	2	2	11	11			

37	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	2	2	2	11	11
ア	受付、審査、契約締結	\rightarrow	ア	受付、審査、契約締結件数	件	実績	2	2	7	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	350.0%	***********	63.6%
						目標	1	1	1	1	1
1	補助金交付申請	\rightarrow	1	補助金交付申請回数	回	実績	1	1	1	**********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
	•	_		11						•	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象		属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
エ	小学校児童	Н											

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	01 2	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	見童福祉総務		09	01		子育てのた	とめの施設:	等利用給付	事業	01880
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年月 見込	前年比	決 〕 (千F		3 ² 実 1	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	275	225	50	848	848	-175	国庫支	出金			140	940	848	848	800
県支出金	137	112	231	423	423	119	県支出	出金			70	470	423	423	400
町 債							町	債							
その他特財							その他	特財							
一般財源	176	165	1,257	437	43	1,092	一般則	材源		34	68	110	437	437	42
合計	588	502	1,538	1,708	1,708	1,036	合計	(A)		34	278	1,520	1,708	1,708	1,242
	子育てのた	≥めの施設	等利用給付	交付金(国	庫)	従事正	職員人	数		1	1	1	1	1	
財源名称	岡山県子育	育てのため	の施設等利	金	延べ業務	延べ業務事務時間			25	25	25	25	25		
拟冰石机						人件費計	(千円)	(B)		86	84	83	83	83	-1
	最終予算額	1,538 ⁻	千円 予算	执行率	98.8%	トータルコ	コスト(A	+B)		120	362	1,603	1,791	1,791	1,241

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	子ども・子育て支援法に基づく事業であり、見直し等の余地はない。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	美名	子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)給付事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01872	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	池田 昌史
01072	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町低所得の)子育て世帯に対する	子育て世帯生活支援特

1. 事務事業の概要

1	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	単年度繰返し		食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける
	期間限定複数年度	し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給するもの 対象:住民税非課税の父母等(ひとり親世帯以外)または収入急変により住	低所得の子育て世帯に対し、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う
		民税非課税相当の収入となった父母等(18歳に達する日以後の最初の3月 31日までの間にある児童(障害児の場合は20歳未満)がいる場合)	観点から、食費等による支出の増加の影響を勘 案し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給す
V		給付額:児童一人当たり5万円	るもの(令和5年4月14日付こ支家第14号通知)

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

① 対 額	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
7	物価高騰により経済的影響を受けている住民税非課税の養育者	→	٦	本給付金支給対象者	ı	見込	100	100	100		
,	物調商店により転所的影響を交けているは氏代弁珠代の発育有		,	本和刊 並又和	^	実績	85	77	102	************	*************
	物価高騰により収入が急変し住民税非課税相当の収入となった養育者	_	1			見込					
1	物調画機により収入か必支し住民化非終化相当の収入となった使用名		1			実績				************	*********

2	②意図(対象をどのような状態にしたいのか)			⑤成果指標(意図の達成度)			区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
		物価高騰による経済的影響を軽			地圧う咲の奴文的影郷が起端された		目標	100	100	100		
		初仙高騰による柱が内が音で軽 減する	\rightarrow		物価高騰の経済的影響が軽減された 世帯数(受給延べ世帯数)	世帯	実績	85	77	102	***********	*********
		11947			正市数(文献是"E市数/		達成率	85.0%	77.0%	102.0%	***********	_
							目標	216	220	230		
	1		\rightarrow	1	受給対象児童数	人	実績	181	174	227	***********	*********
							達成率	83.8%	79.1%	98.7%	******************	_

③活	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活動指標 追			区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	3	3	3		
ア	制度の周知	\rightarrow	ア	制度の周知回数	回	実績	3	3	3	***********	*********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	_
	中華バン亜か士の中華立は「東					目標	30	10	20		
イ	申請が必要な方の申請受付、審査	\rightarrow	イ	申請受付、審査	件	実績	22	4	31	**********	*********
	#					達成率	73.3%	40.0%	155.0%	***********	_

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象		属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	7	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
エ	小学校児童	T											

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	01 🕫	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費 !	見童福祉総 務		10	03	子育で	て世帯生活支持	養特別給付金 (その他世帯分)給付事業費	01872
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 績	度 5 年度 実績	6 年度 見込	7 年/ 見込	前年比	決 算 (千P		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	10,800	10,00	11,500			1,500	国庫支	出金	9,	,050	8,700	11,350			2,650
県支出金							県支出	出金							
町 債							町(債							
その他特財							その他	特財							
一般財源		1,75	1,300	150		-450	一般則	け源			1,750	1,300	150		-450
合計	10,800	11,75	12,800	150		1,050	合計	(A)	9,	,050	10,450	12,650	150	0	2,200
	子育て世界 事業費補助		援特別給付 金	き(その他世	帯分)給(^寸 従事正	職員人	数		1	1	1	1		
財源名称						延べ業務	事務時	間		150	150	150	20		
郑加木石						人件費計	(千円)	(B)		513	504	500	67		-4
	最終予算額	12,800	千円 予算	執行率	98.8%	トータルコ	コスト(A-	+B)	9,	,563	10,954	13,150	217		2,196

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	国の低所得の子育て世帯に対する給付事業であり、積極支給の対象者には
方法・手段の改善余地		プッシュで振込を行い、申請が必要な方には広報紙、HP等で周知をしている
改善余地がない	公平・公正である	ため、適切に事業を行っている。

	事業番号	事務事業	事務事業名 子ども第三の居場所事業		所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	01883	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	池田 昌史
	01003	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	児童福祉法		

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し	令和4年度にB&G財団の「子ども第三の居場所」実施要項に基づき各種申	(A) D 0 0 H T 0 0000 F F T 7 1 H F T 0 P H
			(公)B&G財団の2023年度「子ども第三の居場所」実施要項(令和4年6月)
(年度~ 年度)	金を支払う。	児童福祉法第6条の3第20項(児童育成支援拠点 事業)
	単年度のみ	令和5年度は「第三の居場所」開設事業として工事費等の補助を行う。	

	単年度のみ	7140千尺	しよ! 牙	5 <u>—</u> 0)	店場別」開設争業として工事負券の補助	யூடி11	·)。					
2. 4	事務事業の対象・意図・	活動·施策	との	関係								
①対:	象(誰、何を対象にしてい	るのか)		4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	支援が必要なこども		\rightarrow	ア	 発達障害の診断と疑いのあるこども	人	見込			320	334	334
					SOCI PER NO PROPERTY OF STATE		実績			334		***************************************
1			\rightarrow	1	要保護児童	人	見込			31	34	34
				ľ			実績			34	***************************************	*********
②意[図(対象をどのような状態に			⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	安心して生活できる環 己肯定感、人や社会と	現で、目					目標			0	20	20
ア	力、生活・学習習慣な	ど将来の	\rightarrow	ア	居場所を利用したこども	人	実績			0	****************	*************
	自立に向けて生き抜く						達成率			_	****************	0.0%
							目標					
1			\rightarrow	1			実績				************	*********
							達成率				***********	
017	EI / サ ニ I - I - I - I - I - I - I - I - I - I	- L7 - L \	•	@ ' T	Z. 15.12	I w 11						
③沽!	動(そのためにどんな活動を	をするのか)		6活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度		7 年度
							目標			3	3	3
ア	NPO法人と定期的に	協議を行う	\rightarrow	ア	連絡協議会の回数	回	実績			3	***************************************	***************************************
							達成率			100.0%	anterary starting and be-	100.0%
	支援が必要な児童の	アウトリー					目標			0	20	20
1	大阪が必安な光重の。 チを行う) -JI-J—	\rightarrow	1	第三の居場所の登録児童数	人	実績			0	***************************************	***************************************
							達成率			_	CARREST STREET,	0.0%
					 第三の居場所の利用児童数(延べ		目標			0	1,400	1,400
ゥ			\rightarrow	ゥ	数)	人	実績			0	***************************************	*********************
					"		達成率			_	**************	0.0%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
属する施策の対象												
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	イ	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ゥ	未就学児	ゥ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	エ										

3. 事務事業の予算・コスト概要

	*** -		•										
予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	01 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
7 异 件 日	一般会詢	i l	民生費	児童福祉	止費 児	童福祉総務	5費 11	01	子ど	も第三の居	場所事業		01883
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年原 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町 債						
その他特財			50,000	12,000	12,000	50,000	その他特財			50,000	12,000	12,000	50,000
一般財源							一般財源						
合計	0	(50,000	12,000	12,000	50,000	合計(A)	0	0	50,000	12,000	12,000	50,000
	B&G財団	子ども第	三の居場所	助成金		従事正	哉員人数			4	4	4	4
財源名称						延べ業務	事務時間			150	150	150	150
别加力机		••••••				人件費計	·(千円)(B)	0	0	500	500	500	500
	最終予算額	50,000	千円 予算	執行率	100.0%	トータルコ	1スト(A+B)			50,500	12,500	12,500	50,500

事業番号	01883	事務事業名	子ども第三の居場所事業	所管課名	子育て支援課

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

核家族化や両親共働きの世帯、また養育状況により支援が必要なこどもたちが増加しており、放課後等に家でもない学校でもない第三の居場所の必要性が高まっている。また、令和6年4月より、児童福祉法の改正により市町村に児童育成支援拠点事業が規定されている。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

B&G財団の実施要項(子ども第三の居場所事業)に応募をし、町での直営が困難であるため、補助事業としてNPO法人に運営をしてもらっている。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

放課後等に安心してこどもを預けられる場所がほしいとの意見や要望があった。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)						
	□ 見直し余地がある	理由	就学児童の放課後及び学校が休暇中に安心して過ごすための居場所を開設・運営するための補助であり、町						
目	☑ 結びついている	説明	の政策体系に結びついている。						
的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)						
当性	□ 見直し余地がある	理由	NPO法人が独自で運営するのは困難であり、また支援が必要なこどもについて関係機関と蓮決して必要な支						
評	☑ 妥当である	説明	援に繋げなければならないため町が関与する必要がある。						
価	③対象・意図の妥当性(事務)	8事業の現	状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)						
	□ 見直し余地がある	理由	支援が必要なこどもを中心に利用するための施設であり、児童育成支援拠点事業の目的からして対象・意図						
	☑ 適切である	説明	は妥当である。						
	④成果の向上余地(成果向	上の余地は	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)						
	☑ 向上余地がある	理由	fiは開設して運営開始前ではあるが、支援が必要なこどもに利用してもらうためにNPO法人と連携して						
	□ 目標水準に達している	説明	く必要がある。						
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)						
性評価	□ 影響がない☑ 影響がある	理由 説明	放課後児童クラブと類似しているところはあるが、支援が必要なこどもが対象となっており、放課後児童クラブを 利用しないこどもや利用しにくいこども(家庭)の利用を考えているため、この事業以外での目的達成は難しい。						
,,,,,	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)								
	☑ 改善余地がある	理由	利用するこどもの上限、他学区のこどもが利用する場合の送迎等については改善の余地はある。						
	□ 改善余地がない	説明	利用することもの工版、他子位のこともが利用する場合の透迦寺については収音の赤地はのる。						
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)						
効	□ 削減余地がある	理由	NPO法人とが居場所を運営するための必要な経費について補助するものであり、事業費を削減すると運営で						
率性	☑ 削減余地がない	説明	きなくなる可能性があるため削減余地はない。						
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)						
価	□ 削減余地がある	理由	NPO法人と町職員が連携してこどもやその保護者を支援していく必要があり、また事務に関しては担当1名で						
	☑ 削減余地がない	説明	行っているため削減余地はない。						
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)						
性	□ 見直し余地がある	理由	支援が必要なこども・世帯を対象にしているため、公平・公正となっている。						
評価	☑ 公平・公正である	説明	ス はん かんらし し 正田 と ごうさし しゃ "のにゃり、ムー ム 上 こ か フ くゃ "の。						

U. =×			扱い刀門圧									
①上記(の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠						
A I	目的妥当性	V	適切		見直しの余地あり	 令和5年度に施設が完成し、令和6年度より運営開始とれ	いる。	鏡野田	Jとしては、	開設•	運営に対	対
В	有効性		適切	V	見直しの余地あり	して補助金の支給を行うが、B&G財団の子ども第三の 支援拠点事業に当たるものであり、町としても支援が必						
C 3	効率性	V	適切		見直しの余地あり	場所を運営するNPO法人や関係機関と連携を取り必要						J
D :	公平性	7	適切		見直しの余地あり	් 						
③今後(の事業の方向]性((改革改善案)	•••	複数選択可		4担	当課と	しての事	業の方針	計	
☑揃	太充		現状維持			今後の改革改善案						
	目的再設定		改善事業完了	め、		開設したが、他の地区でも支援が必要なこどもはいるた どもが安心して過ごせる居場所を設置していくことも検 。		_	削洞	コスト 維持:	増加	
⑤改革	改善案を実施	する	る上で解決すぐ	べき	課題			成果	維持			
自立した	た後や次の拠	点を	設置する場合	合の!	財源の確保。運営[団体の選定や人材の確保。	(廃止	•休止	低下 ・事業完了(の場合は	記入不	要)

事業番号	事務事業	纟名	こども家庭センター整備事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01885	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	新見 昌明
01000	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	児童福祉法第10	0条の2・母子保健法第	22条

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	単年度繰返し		令和6年4月施行の改正児童福祉法により、市町村は、「子育て世代包括支援センター(母子保
		イハン一に配慮した相談至を整備	健)」と「子ども家庭総合支援拠点(児童福祉)」の 設立の意義や機能は維持した上で組織を見直
(年度~ 年度)		し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的
V	単年度のみ		に相談支援を行う機能を有する機関(こども家庭 ヤンター)の設置に努めることになった。

7	単年度のみ										する機関(こ とになった)	
2. 事	務事業の対象・意図・流	舌動・施策と	の関	係								
① 対 拿	象(誰、何を対象にしている	らのか)	(4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	町内に住所がある妊婦	, -	\rightarrow	ア	年度内に妊婦であった数 (妊婦健診の対象者数)	人	見込			137		
							実績 見込			126 1,020	***************************************	**************
1	子育てをしている町民		\rightarrow \lfloor	1	子育て世帯数	世帯	実績			1,005	**********	*************
②意図	③(対象をどのような状態にし	たいのか)	(5成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
		+n=# 18	ı				目標			2		
ア	プライバシーに配慮した 所の提供	∶相談場 _	→	ア	専用相談室数	ヶ所				2	***************************************	*****************
			L				達成率			100.0%	*************	
				,			目標				**********	- Albana sagar
1		-	→	1			実績				***********	***************************************
			L				達成率				antes are a second	
③活動	め(そのためにどんな活動を	するのか)	(6活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
							目標			5		
ア	補助金申請等	-	\rightarrow	ア	補助金申請・実績等の回数	回	実績			5	************************	******************
			L				達成率			100.0%	************	_
							目標					
1		-	\rightarrow	1			実績				***************************************	ATTERNACES
			L				達成率				**************	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア 町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	н										

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	01 大	事業	中事業		予算上の事	事業名		事業番号
	一般会	計	民生:	費	児童福祉	止費	児童福祉総務			01	こども家庭センター整備事業費				01885
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 糸	年度 5 漬 ラ	年度	6 年度 見込	7 年 見辺	F度 <u>前年比</u>	決算 (千円		3 年 実 績		5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支出	出金						
県支出金			1:	2,588			12,588	県支出	金			9,254			9,254
町債								町債	責						
その他特財								その他特	寺財						
一般財源				1,638			1,638	一般財	源			3,251			3,251
合計	0		0 1	4,226	0		14,226	合計(A)		0 0	12,505	0	0	12,505
	岡山県安心	いこども	基金特別	川対策等	事業費補助	金	従事正理	哉員人数	<u></u> ጀ			1			1
財源名称							延べ業務	事務時	間			100			100
别派石孙						人件費計		(千円)(B)		0 0	334	0	0	334
	最終予算額	14,22	26 千円	予算報	九行率	87.9%	トータルニ	1スト(A+	B)			12,839			12,839

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	こども家庭センターの機能である全ての妊産婦と子育て世帯等を対象とした
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	相談支援を行うためのプライバシーに配慮した専用相談室の整備であり、対
改善余地がない	公平・公正である	象等は適切で改善の余地はない。

事業番号	事務事業	纟名	児童手当費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01900	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	山本 恵莉
01900	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	児童手当法		

1. 事務事業の概要

(①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	7 单年度經収1.	3歳未満15千円/月、3歳以上小学校修了前(第1子·2子)10千円/月、 3歳以上小学校修了前 15千円/月、中学生 10千円/月	
[一一河间似足该级十尺	311111123 - 1 1 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	昭和47年1月、国の制度創設に伴い、合併前の 各町村で開始し、合併後も引き続き実施してい
		・出生・転入等で支給要件の発生のあった方からの申請受付⇒審査⇒電算	る。
Ī	 □ 単年度のみ	入力⇒決定通知⇒異動処理(随時)⇒受給資格者へ支給 ・補助金交付申請→県へ実績報告→補助金の受領	

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

1)	対象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
_	児童を養育する保護者	\rightarrow	٦	児童手当を受給する保護者数	ı	見込	790	788	781	881	881
	児里を食用する保護者		,	近里十日で文和 y る体設有数		実績	788	781	761	**********	*********
		→	1			見込					
1			*1			実績				***************	*********

2	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	経済的支援により生活を安定さ			旧亲手业长至於士和大连の中中长回		目標	790	788	781	881	881
7	せることで児童の健やかな成長	\rightarrow		児童手当が受給され生活の安定が図しれた保護者数	世帯	実績	788	781	761	************	**********
	に資する			7072 体设 日 纵		達成率	99.7%	99.1%	97.4%	***********	86.4%
						目標					
-		\rightarrow	1		人	実績				***********	**********
						達成率				************	

③活!	励(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	232	279	226	500	350
ア	申請受付·審査·電算入力	\rightarrow	ア	申請受付·審查·電算入力件数	件	実績	279	226	233	***********	*********
						達成率	120.3%	81.0%	103.1%	***********	66.6%
						目標	2,242	2,241	2,335	2,643	2,643
1	児童手当支払い	\rightarrow	1	支払い件数	件	実績	2,241	2,335	2,316	**********	********
						達成率	100.0%	104.2%	99.2%	************	87.6%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象	属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア 町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	н										

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	02 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	児童措置費		01	児童手当費				
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	137,525	136,285	135,411	200,340	200,340	-874	国庫支出金	132,749	133,205	135,411	200,340	200,340	2,206
県支出金	29,997	29,829	29,679	45,090	45,090	-150	県支出金	29,271	29,215	29,679	45,090	45,090	464
町債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源	29,998	26,831	21,680	45,090	45,090	-5,151	一般財源	29,300	29,225	21,165	45,090	45,090	-8,060
合計	197,520	192,945	186,770	290,520	290,520	-6,175	合計(A)	191,320	191,645	186,255	290,520	290,520	-5,390
	国庫負担金	b 児童手	当交付金	-		従事正則	能員人数	1	1	1	1	1	
財源名称	県負担金 児童手当交付金			延べ業務	事務時間	440	440	440	800	800			
知冰石怀						人件費計	-(千円)(B)	1,505	1,479	1,467	2,668	2,668	-12
	最終予算額	186,770	千円 予算	執行率	99.7%).7% トータルコ		192,825	193,124	187,722	293,188	293,188	-5,402

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
見直し余地がある	向上余地がある	令和6年度10月に、国の動向として児童手当の年齢・手当額の拡充が決定
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	している。(高校生年代まで、第3子以降は3万円に拡充)新制度の周知、関
改善余地がある	公平・公正である	係書類提出促進に尽力する必要がある。

令和 年度 事後評価·決算 事務事業マネジメントシート 簡易 令和6年11月 作成

事業番号	事務事業	纟名	ひとり親家庭等医療費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01935	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	池田 昌史
01935	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町ひとり親い	家庭等医療費給付に関	する条例

1. 事務事業の概要

1	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V		ひとり親に対して、医療機関での個人負担を1割負担とし、2割部分について	网心思办费各权协会产士吐上服护
	期間限定複数年度		岡山県公費負担制度成立時に開始。 平成18年10月法改正により、それまでの定額制
	(年度~年度)	他随時異動処理データ管理→医療費の給付(医療機関から請求された医療 費の給付及び償還給付(一部負担金の差額支給)	から1割負担へと改正された。
	単年度のみ	・補助金交付申請→県へ実績報告→補助金の受領	

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

-											
① 対 ≸	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	18歳未満の子供がいる所得税	\rightarrow	ア	受給対象登録者数	人	見込	82	84	75	80	80
	非課税のひとり親家庭の親子		,	文 加 7	_^	実績	84	75	84	***********	********
1		\rightarrow	1			見込					
*1		,	-1			実績				**********	************
②意区	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	ひとり親家庭の医療費の軽減を					目標	82	84	75	80	80
	図る	\rightarrow	ア	軽減が図られた親子	人	実績	84	75	84	***********	*****************
						達成率	102.4%	89.3%	112.0%	**********	105.0%
						目標	1,147	1,186	1,150	1,150	1,150
イ		\rightarrow	1	医療機関の延べ受診件数		実績	1,186	1,157	1,115	************	*********
						達成率	103.4%	97.6%	97.0%	***************	97.0%

③活	助(そのためにどんな活動をするのか)
ア	制度の周知
1	申請、受付、審査、受給者証の 交付

ĺ	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
				目標	1	1	1	1	1
→	ア	広報回数	回	実績	1	1	1	**************	**********
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	************	100.0%
		中華 巫仏 宮木 巫仏老師の立仏		目標	151	144	140	180	180
→	1	申請、受付、審査、受給者証の交付 件数	件	実績	144	140	178	***********	*********
		11 30		達成率	95.4%	97.2%	127.1%	************	98.9%

103.4%

97.6%

97.0%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象	属する施策の意図											
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
エ	小学校児童	н											

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	03	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費		児童福祉	上費	母子福祉費		02	01		01935				
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 実 績	F度 5 責 5	年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決(千		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支出金								
県支出金	2,107	1,6	30	1,903	1,917	1,950	273	県支	出金	1	,245	1,481	1,678	1,917	1,950	197
町債								町	町債							
その他特財		2	00	40	50	50	-160	その他	也特財			335	21	50	50	-314
一般財源	2,122	1,5	97	2,000	1,997	2,000	403	一般	財源	1	,345	1,554	1,752	1,997	2,000	198
合計	4,229	3,4	27	3,943	3,964	4,000	516	合計	†(A)	2	,590	3,370	3,451	3,964	4,000	81
	県補助金	ひとり業	見家庭等	医療費	負担補助	金	従事正則	哉員人	.数		1	1	1	1	1	
財源名称	高額療養費	麦 返還金	È				延べ業務	事務時	時間		24	60	60	60	60	
别加尔伯尔							人件費計	(千円)(B)		82	202	200	200	200	-2
a min alla Rep	最終予算額	3,943	3 千円	予算報	九行率	87.5%	トータルコ	コスト(A	A+B)	2	,672	3,572	3,651	4,164	4,200	79

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	離婚等によりひとり親になった父母等で子どもを養育している人への医療費
方法・手段の改善余地		助成制度であるため、対象等は適切であり、受益機会・費用負担も公平・公
改善余地がない	公平・公正である	正である。

事業番号	事務事業	名	母親クラブ補助金	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
01940	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	山本 恵莉
01940	施策名	16	子育て支援の充実		岡山県児童健全 付規則	育成補助金交付要綱	•鏡野町補助金等交

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	地域における児童福祉の向上を図るため、子どもを事故や犯罪から守るための活動や親子・高齢者との交流活動、食の大切さを学ぶ文化活動など、積極	て家庭の支援の充実のための補助金を受けて、
(的に地域で実施する自主的グループ(母親クラブ)に対して、補助金を交付し活動を支援する。	平成20年度6団体、平成21年度からは7団体の活動を支援している。
	単年度のみ	7137 (718)	31CX.IXC (1 00

2. 導	■務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係				<u> </u>				
①対:	象(誰、何を対象にしているのか)	Ī	4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	母親クラブ	\longrightarrow	ア	母親クラブの組織数	団体	見込	7	7	7	9	9
`	14 税 グラグ			日本代グラグの元本収数	四体	実績	7	7	7	***************************************	**********
1	母親クラブの会員	\longrightarrow	1	母親クラブの会員数		見込	352	355	356	336	336
*1	内机フランの会員		1 母親グラブの芸員数			実績	355	356	336	***************************************	*********
②意図	図(対象をどのような状態にしたいのか)	ī	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年月
			0.171			目標	7	7	7	9	9
ア	地域で充実した活動をする	\rightarrow	ア	活動した組織数	団体	*********	7	7	7		********
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	*************	77.8%
						目標	352	355	356	336	336
1		\rightarrow	イ	活動した会員数	人	実績	355	356	336	*****************	*********
		1				達成率	100.9%	100.3%	94.4%	ARREST STREET,	100.0%
② 注:	動(そのためにどんな活動をするのか)	T	©;∓	動指標	14 IT	巨八	0 左曲	4 左曲	- 左车	2 左曲	った ら
⊘ /± 9	動(てのためにこんな活動をするのか)		(O)/E	到伯保 	甲型	区分 目標	3 年度 7	4 年度	5 年度	6 年度	7 年月 9
ア	 補助金交付受付·審査·振込等	\rightarrow	ア	 補助金交付受付·審査·振込等	件	実績	7	7	7		
,	開助並又的文的 審査 派起寺		′	開助並入門文門 審査 派起寺		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***************************************	77.8%
						目標	7	7	7	9	9
1		\rightarrow	1	実績受付・確定通知	件	実績	7	7	7	***********	
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	*************	77.8%
		1				目標					
ウ	→ ゥ				実績				*************	*********	
					`# # #						

1

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象												
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ゥ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
エ	小学校児童	エ											

3. 事務事業の予算・コスト概要

	ネットチ											- 41		
予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	03 大事第	中事業		予算上の事	事業名		事業番号
了异作日	一般会	計	民生費		児童福祉費		母子福祉費	母子福祉費 03				01940		
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実績		年度 績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年 実 績	度 4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫支出金	È					
県支出金	354	35	54	202	253	253	-152	県支出金	18	38 253	253	253	253	
町債								町債						
その他特財								その他特財						
一般財源	710	71	10	862	851	851	152	一般財源	87	76 811	811	851	851	
合計	1,064	1,06	64 1	,064	1,104	1,104	0	合計(A)	1,06	1,064	1,064	1,104	1,104	0
	岡山県地域	或組織活	動育成	事業補足	功金		従事正則	哉員人数		1 1	1	1	1	
財源名称							延べ業務	事務時間	1	0 10	10	10	10	
知师在你						•••••	人件費計	(千円)(B)	3	34 34	33	33	33	-0
	最終予算額 1,064 千円 予算執行率 100.0%						トータルコ	コスト(A+B)	1,09	1,098	1,097	1,137	1,137	-0

事業番号	01940	事務事業名	母親クラブ補助金	所管課名	子育て支援課

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成19年度に国の要綱改正、定額189千円/クラブから152千円/クラブに減額され、平成25年度からは補助率が2/3から1/2に、平成26年度からは1/2から1/3に減率された。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

補助事業のため、県の補助金交付要綱の改正に準じて実施してきた。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

小規模クラブでは、活動を増やしたいが現状の予算では難しく、活動費を増やしてほしいという意見がある。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)							
	□ 見直し余地がある	理由 説明	本事業は総合戦略基本目標2「子育て世代に選ばれる環境づくり」の「子育て家庭を孤立させないための地域コミュニティに活性化を推進する」の関連する事務事業であるとともに、地域における子育てと、子育ての仲間					
	☑ 結びついている	100-71	づくりに繋がる事業であり、政策体系に結びついている。					
	□ 見直し余地がある☑ 妥当である	理由 説明	児童の健全育成を図るため、地域の組織活動を育成支援することは地域活性化につながり、町が関与するべき事業と考える。					
	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)							
	□ 見直し余地がある	理由	子どもを事故や犯罪から守るための活動や親子・高齢者との交流活動、食の大切さを学ぶ文化活動など、積極					
	☑ 適切である	説明	的に地域で実施する自主的グループが対象であり、子育ての仲間づくりの推進につながる事業ことから、対象、意図は適切である。					
有効性評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)							
	□ 向上余地がある	理由	各クラブとも積極的な活動ができており、成果は目標水準に達している。					
	☑ 目標水準に達している	説明	インノンとも情報的な点動ができており、以来は自保小学に達している。					
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)							
	□ 影響がない	理由	廃止等した場合には、クラブの財源がなくなり、地域における児童健全育成のための活動が困難になる。					
	☑ 影響がある	説明	た上午した初日には、ソファの別点があれなり、心場にいいりの心里に上日外のためのにある。					
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)							
	☑ 改善余地がある	理由	母子保健事業費で実施していた親子クラブと統合し、また、クラブ会員数による補助金額の均衡を図るため、そ					
	□ 改善余地がない	説明	和6年度より補助金交付方法を改める。					
効率性評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)							
	□ 削減余地がある	理由	小規模のクラブは、財源が少なく補助金がなければ活動が困難である。子育てしやすい地域づくりの観点から					
	☑ 削減余地がない	説明	も、削減余地はない。					
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)							
	□ 削減余地がある	理由	兼務で事務を行っており、削減の余地はない。					
	☑ 削減余地がない	説明	ANAの くず9のと 1 フ くの3つ、円1/0%リスペピはかなり。					
評	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)							
	☑ 見直し余地がある	理由	各クラブの構成員や予算規模に応じた配分となるよう、支給する補助金の算定方法を令和6年度分から見直					
	□ 公平・公正である	説明	す。 					

0. 学术計画の移行とではの力性は								
①上記の評価結果				②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠				
Α	目的妥当性	☑ 適切	□ 見直しの余地あり					
В	有効性	□ 適切	☑ 見直しの余地あり] 母子保健事業費で実施していた親子クラブと統合し、また、クラブ会員数による補助金額の均				
С	効率性	☑ 適切	□ 見直しの余地あり	衡を図るため、令和6年度より補助金算定方法を改める。				
D	公平性	□ 適切	☑ 見直しの余地あり					
3今後	後の事業の方向	④担当課としての事業の方針						
	拡充	□ 現状維持	今後の改革改善案					
4	加元 目的再設定 休止·廃止	□ 改善□ 事業完了		ラブと統合し、事業名を「こどものための地域組織活動 の算定方法を見直して、地域における子育ての仲間づ 図る。	コスト 削減 維持 増加 向上 〇			
⑤改革	革改善案を実施	成果維持						
保育園	園・こども園との	低下 低下 (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)						

事業番号	事務事業	名	保育園共通経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02002	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
02002	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	- 圓条例(平成17年鏡野∣	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
v	単年度繰返し	保育園・認定こども園運営の管理を行う	
	期間限定複数年度	・会計年度任用職員(保育士、調理員等)の給与の支払い・保育料徴収	平成17年3月合併と同時に開始
(年度~ 年度)	・遊具点検	
	単年度のみ	・保育支援システム管理	

	単年度のみ	M H 人 I M / /	· · · ·		4							
2. 事	2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係											
① 対 算	象(誰、何を対象にしている	らのか)	(2	①対 :	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	保育園・こども園 園児		→ [ア	園児数	人	見込	432	421	414	402	402
	不再图 ここの図 図光	'	Ĺ	,	图儿奴		実績	421	414	402	CARLEST WATER TO SERVER S.	**********
1		_	→	1	保育園・認定こども園数	康	見込	6	5	5	5	5
- 1				1	ス 月 呂		実績	6	5	5	gentespentespentespent.	***********
<u> </u>	③(対象をどのような状態にし	t-1,04)	/ E) cf;	果指標(意図の達成度)	出上	区八	0 左座	4 左虫	c 左曲	6 左击	7 左庄
乙息区	S(対象をとのような认態にし	./:('0)731)	9) IX :	未拍標(息凶の達成及)	単位		3 年度	4 年度 5	5 年度 5		7 年度 5
_	四项1.4 <u>伊</u> 本国土理学士	. 7		_	田辺に実営では、 但本国の料	袁	目標	6			5	5
ア	円滑に保育園を運営す	ත -	→	ア	円滑に運営できた保育園の数		実績	6	5	5	***************************************	***************************************
							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	*********	100.0%
							目標					
イ		-	→	1			実績				***************************************	**********
							達成率				STREETS SEE STREETS SEE SEE	
② 许重	め(そのためにどんな活動を	ナスのか)	a); T :	動指標	単位	区分	3 年度	4 左莊	5 年度	6 年度	7 年度
③/白男	が(てのためにこんな心動を	9 30711	Q	シ/白:	划141保	甲亚		3 年度 12	4 年度 12	12	12	12
ア	会計年度任用職員の任	E用関係	→	ア	お型の土井 日米		目標	12	12		12	12
,	手続き		7	,	報酬の支払回数	回	実績			12	***************************************	100.00/
							達成率	100.0%	100.0%	100.0%	***********	100.0%
							目標					
1] =	→	1			実績				***************************************	Attendances and Control of the Contr
							達成率				***************	

Ψ

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	н									

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	04 :	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	保育園費		01	03		保育	育園共通経	常管理費		02002
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決		3 年実	年度 漬	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	3,870	3,848	3,848	4,000	4,000		国庫支	出金	4,1	123	6,012	3,619	4,000	4,000	-2,393
県支出金	127,728	80,610	82,669	94,968	94,968	2,059	県支は	出金	9,5	529	7,636	7,348	94,968	94,968	-288
町債							町	債							
その他特財	810	304	302	302	302	-2	その他	特財	6,4	413	5,700	2,232	302	302	-3,468
一般財源	103,943	135,235	152,700	163,548	163,548	17,465	一般	財源	214,2	204	195,971	208,553	163,548	163,548	12,582
合計	236,351	219,997	239,519	262,818	262,818	19,522	合計	(A)	234,2	269	215,319	221,752	262,818	262,818	6,433
	電源立地特	寺別交付郐	Ž	-		従事正則	哉員人	数		1	1	1	2	2	
財源名称	子ども・子育	育て支援3	を付金(国県)		延べ業務	事務問	制	1,3	300	1,300	1,300	1,300	1,300	
郑加尔口尔	岡山県第3	子以降保	育料無償化	事業補助金	Ì	人件費計	(千円))(B)	4,4	147	4,371	4,336	4,336	4,336	-35
	最終予算額	239,519	千円 予算	执行率	92.5%	トータルコ	スト(A	+B)	238,7	716	219,690	226,088	267,154	267,154	6,398

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		保育士を適正人数確保し配置することで、待機児童が減少し、成果の向上と
方法・手段の改善余地		受益機会の適正化を図ることとができる。 保育士確保に向け、様々な取り組みを行ったが、他市町村の事例等を参考
改善余地がある	見直し余地がある	にさらなる工夫が求められる。

事業番号	事務事業	名	芳野こども園経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02005	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
02005	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	- ■条例(平成17年鏡野	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
☑ 単年度繰返し□ 期間限定複数年度□ 年度~ 年度)□ 単年度のみ	・こども園運営 ・保護者等の乳児、幼児の保育に関する相談支援	児童福祉法第39条に基づき、昭和25年4月1日 に設立。認定こども園の機能を備えた園舎を新 築し、平成25年度より認定こども園になった。 定員:保育園部150名、幼稚園部20名

	1 1 2 4 7										
2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係											
①対i	象(誰、何を対象にしている σ	つか)	4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	保育を必要とする乳児・幼	かほ →	ア	入園児数	ı	見込	155	157	153	151	151
'	休日で必安にする私元。4	ט כוע	,	八国元奴	^	実績	157	153	151	************	********
1	保護者	→	1	保護者延べ人数	人	見込	155	157	153	151	151
-1	体设任		71	体践日 些 ^ 入 数		実績	157	153	151	**********	*********
			<u> </u>								
②意	図(対象をどのような状態にした	いのか)	5)成	果指標(意図の達成度)	単位	区分		4 年度	5 年度		
				喜んで保育園に通っている園児の割		目標	80	80	80	80	80
ア	安全安心な保育環境を提	是供する →	ア	書んで休月園に通っている園児の制 合(保護者アンケート)	%	実績	91	96	98	***************************************	***************************************
						達成率	113.8%	120.0%	122.5%	**************************************	122.5%
				フドナナウン・イ茲はている伊護老の		目標	90	90	90	90	90
イ		\rightarrow	1	子どもを安心して預けている保護者の 割合(保護者アンケート)	%	実績	99	99	97	***************************************	*****************
			部日(体設省アングード)			達成率	110.0%	110.0%	107.8%	*************	107.8%
③活	動(そのためにどんな活動をす	るのか)	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	293	288	294	294	294
ア	教育•保育	\rightarrow	ア	教育•保育日数	日	実績	288	293	292	***************************************	******************
						達成率	98.3%	101.7%	99.3%	**************	99.3%

 \Downarrow

目標 実績 _{達成率}

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ゥ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	Н									

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	04 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	保育園費	01	11	芳野	こども園経	常管理費		02005
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金		75				-75
県支出金							県支出金		38				-38
町 債							町債						
その他特財	8,692	7,609	8,965	8,871	8,871	1,356	その他特財	7,581	8,700	7,864	8,871	8,871	-836
一般財源	13,550	20,252	16,199	14,890	14,890	-4,053	一般財源	14,160	16,385	15,992	14,890	14,890	-393
合計	22,242	27,861	25,164	23,761	23,761	-2,697	合計(A)	21,741	25,198	23,856	23,761	23,761	-1,342
	芳野こども	園保育料	-	-		従事正則	哉員人数	10	9	8	7	7	-1
財源名称	芳野こども	園一時保育	育料			延べ業務	事務時間	16,000	14,400	12,800	11,200	11,200	-1,600
	芳野こども	園園児給食	き費			人件費計	·(千円)(B)	54,736	48,413	42,688	37,352	37,352	-5,725
	最終予算額	25,164 -	千円 予算	执行率	94.8%	トータルコ	1スト(A+B)	76,477	73,611	66,544	61,113	61,113	-7,067

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		研修、保育の実践、振り返りなどにより、保育士ひとりひとりの資質向上や園
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	全体の運営を改善することで、さらによりよい保育につなげることができる。 待機児童解消に向けて、適正な職員や補助員等の配置等、園における工夫
改善余地がある	公平・公正である	の余地はいくらかあると思われる

事	業番号	事務事業	美名	芳野こども園臨時管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
	02006 政策名 1 こころあたたかい福祉の里づくり			こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷理恵子
ľ	02000	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	条例(平成17年鏡野田	竹条例147号)

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
□ 単年度繰返し	TQ.IJ.=Q.*	
□ 期間限定複数年度	・現地調査 ・建設課に設計を依頼	芳野こども園園舎全体の照明のLED化を行うこと
(年度~年度)	・補正予算計上・委託料、工事費の支払	となった。
☑ 単年度のみ	ZHOTIN — TXTX	

7	単年度のみ										
2. 1	事務事業の対象・意図・活動	動・施策との	関係								_
① 対	象(誰、何を対象にしている <i>の</i>)か)	4対	④対象指標 」			3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	芳野こども園園児	\rightarrow	ア	芳野こども園園児	人	見込 実績			153 151	***************************************	*************
1		\rightarrow	1			見込実績					*****************
										1141	4888
②意	図(対象をどのような状態にした)	いのか)	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
				 芳野こども園で快適に生活することと		目標			153		
ア	園で快適に過ごすことが~	できる →	ア	なった園児数	人	実績			151	***************************************	***************************************
						達成率			98.7%	*********	_
						目標				- selection	
1		\rightarrow	1			実績				***************************************	**********
						達成率				*********	
② 许	動(そのためにどんな活動をす	るのか)	⑥ 汗	動指標	畄位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
9 /0	動(このためにこんな石動です)	20713.7	U /D	到1日1示 	中世	日標	3 千茂	4 牛皮	1	0 平茂	7 千茂
ア	」 改修工事設計委託	\downarrow	ア	 委託料の支払い		実績			<u>'</u>	*************	
	WIND THE RESERVE			X 101 1		達成率			100.0%	***********	
						目標			1	*********	
1	」 改修工事委託	\rightarrow	1	工事費の支払い	回	実績			1		**********
	7112 - 7 240					達成率			100.0%	***************************************	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
属する施策の対象										
ア	子育て世帯	ア 町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう							
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう							
エ	小学校児童	Н								

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	04	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会計	t	民生費	児童福祉	上費	保育園費		01	12			よこども園臨	時管理費		02006
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年/ 見込	前年比	決(千	:算 ·円)	3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫3	支出金							
県支出金							県支	出金							
町債							町	債							
その他特財							その作	也特財							
一般財源			21,290			21,290	一般	財源				21,169			21,169
合計	0	0	21,290	0		21,290	合計	†(A)		0	0	21,169	0	0	21,169
			-	-		従事正	職員人	数				1			1
財源名称						延べ業務	事務	時間				50			50
郑加村						人件費計	(千円	I)(B)		0	0	167	Ü		167
	最終予算額	21,290	千円 予算	執行率	99.4%	トータルコ	コスト(/	4+B)				21,336			21,336

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	芳野こども園の園舎改修に係る事業を適切に実施した。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	名	かがみの中央こども園経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02007	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
02007	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	- 圓条例(平成17年鏡野∣	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
☑ 単年度繰返し□ 期間限定複数年度□ 年度~ 年度)□ 単年度のみ	・施設の維持官埋 ・こども園運営 ・保護者等の乳児、幼児の保育に関する相談支援 ・一時額かり	児童福祉法第39条に基づき、大野保育園昭和 29年6月1日設立、平成29年4月1日移転新築し認 定こども園機能を有するかがみの中央こども園と なった。 定員:保育園部130人幼稚園部20人

	単年度のみ	•延長保育				保育園部	保育園部130人幼稚園部20人					
2. 事	2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係											
①対象	象(誰、何を対象にしている	るのか)		4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	保育を必要とする乳児	- 幼児	\rightarrow	ア	入園児数	人	見込	162	164	139	138	138
,	休日で必安こり の刊几	, 49176	·	,	八国儿奴	^	実績	164	139	138	***************************************	************
1	保護者		\rightarrow	1	保護者延べ人数	人	見込	162	164	139	138	138
'	小 设 白		·	'	从股市是一 为数	^	実績	164	139	138	**********************	AREE PROPERTY OF THE PROPERTY
②音図](対象をどのような状態にし	t-1100th)	ı	ெர	果指標(意図の達成度)	出片	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	1(対象をとのような体際に	5/20107/31/		عران	木相保(忌凶の连风度)	中位		3 平及 80	80	80	80	80
ァ	安心・安全な保育環境	を提供す		ァ	喜んで保育園に通っている園児の割	٠,	目標				80	80
γ	る		\rightarrow	y	合(保護者アンケート)	%	実績	83	87	88	***************************************	*************
							達成率	103.8%	108.8%	110.0%	**********	110.0%
					子どもを安心して預けている保護者の		目標	90	90	90	90	90
イ			\rightarrow		計でもを安心して預りている保護者の制合(保護者アンケート)	%	実績	96	97	97	***************************************	*********
					剖白(体設省ノンノーツ		達成率	106.7%	107.8%	107.8%	***************	107.8%
②江系	カ(そのためにどんな活動を	ナナスのか)	Ī	⊘ ∷:	動指標	* 1	巨八	0 左曲	4 左曲	5 左曲	0 左曲	2 左曲
③活曳	パイのにめたこんな活動で	<u> </u>		の沿	划 拍快	甲四	区分	3 年度 293	4 年度 291	5 年度 292		7 年度 292
_	*** /**			_	***		目標				292	292
ア	教育•保育		\rightarrow	ア	教育·保育日数	日	実績	291	293	291	***************************************	**********
							達成率	99.3%	100.7%	99.7%	*************	99.7%
							目標					
イ			\rightarrow	イ			実績				***************************************	**********
							達成率				AND DESCRIPTION OF THE PERSON	

₩

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
	属する施策の対象	属する施策の意図								
ア	子育て世帯	ア	ア 町内で安心して子育てをしてもらう							
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう							
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう							
エ	小学校児童	н								

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	04	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	止費	保育園費		01	13		かがみの)中央こども	園経常管理	■費	02007
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決(千		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金				23				-23
県支出金							県支	出金			12				-12
町債							町	債							
その他特財	7,223	7,031	7,833	7,580	7,580	802	その他	その他特財		,501	8,765	11,475	7,580	7,580	2,710
一般財源	17,498	19,034	16,088	16,230	16,230	-2,946	一般	財源	15	5,060 15,443		11,835	16,230	16,230	-3,608
合計	24,721	26,065	23,921	23,810	23,810	-2,144	合計	†(A)	23	,561	24,243	23,310	23,810	23,810	-933
	かがみの口	中央こども	園保育料	-		従事正則	哉員人	.数		8	9	9	7	7	
財源名称	かがみの口	中央こども	園一時保育	料		延べ業務	事務田	時間	12	,800	14,400	14,400	11,200	11,200	
	かがみの口	中央こども	園園児給食	費		人件費計	(千円)(B)	43	,789	48,413	48,024	37,352	37,352	-389
	最終予算額	23,921	千円 予算	執行率	97.4%	トータルコ	コスト(A	\+B)	67	,350	72,656	71,334	61,162	61,162	-1,322

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		研修、保育の実践、振り返りなどにより、保育士ひとりひとりの資質向上や園
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	全体の運営を改善することで、さらによりよい保育につなげることができる。 待機児童解消に向けて、適正な職員や補助員等の配置等、園における工夫
改善余地がある	公平・公正である	の余地はいくらかあると思われる

令和 5 年度 事後評価・決算 **事務事業マネジメントシート ^{簡易}** 令和6年11月 作成

事業番号	事務事業	美名	鶴喜保育園経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02009			こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
02009	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	条例(平成17年鏡野	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	☑ 単年度繰返し	・児童に教育・保育を提供	
	□ 期間限定複数年度	・施設の維持管理 ・保育園運営	 児童福祉法第39条に基づき、昭和31年9月1日
	(年度~年度)	・保護者等の乳児、幼児の保育に関する相談支援 ・一時預かり	設立
ĺ	□ 単年度のみ	•延長保育	

	単年度のみ 一 一	上文体月									
2. 事	2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係										
① 対 拿	象(誰、何を対象にしているの	(か)	4対	④対象指標			3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	保育を必要とする乳児・幼	加見	ア	入園児数	人	見込	56	61	62	55	55
	体目で必要にする形式 4	, JC		八四儿纵		実績	61	62	55	ARTHUR PROPERTY OF THE PROPERT	· PARRECE REPORTER SERVICES
1	保護者	→	1	 保護者延べ人数	人	見込	56	61	62	62	62
	小 皮口					実績	61	62	55	gantagganterphysics production of the contract	*****************
0 * 5	アノナスナドのトラナットがにしょ	1.04)	©#	田松栖(辛國の法書中)	124 1T		0.45	4 5 5		0 /	3 tr th
②恵区	図(対象をどのような状態にした	(ימנטיי)	少队	果指標(意図の達成度) I	単位	区分	3 年度	4 年度			7 年度
	安心・安全な保育環境を	提供す		 喜んで保育園に通っている園児の割		目標	80	80	80	80	80
ア	3 X X X X X X X X X X X X X X X X X X X	→	ア	合(保護者アンケート)	%	実績	82	94	95	***************************************	ARRESTER STREET
						達成率	102.5%	117.5%	118.8%	**********	118.8%
				 子どもを安心して預けている保護者の		目標	90	90	90	90	90
1		\rightarrow	1	ナともを女心して預けている休護者の 割合(保護者アンケート)	%	実績	100	87	88	***************	*********
						達成率	111.1%	96.7%	97.8%	ARREST STREET,	97.8%
0			@ ! T	el 16 lw	1 337 7.1						
③活動	が(そのためにどんな活動をす	るのか)	6)活	動指標	単位		3 年度	4 年度			7 年度
						目標	292	293	295	295	295
ア	教育•保育	\rightarrow	ア	教育・保育日数	日	実績	293	288	290	***************************************	*****************
						達成率	100.3%	98.3%	98.3%	**************************************	98.3%
						目標					
1		\rightarrow	1			実績				******************	*********
						達成率				***********	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	Н									

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	目 04 大事業 中事業		中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉費		保育園費		01	15	鶴喜	鶴喜保育園経常管理費			
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決〔千〕		3 年 実 績		5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	出金						
県支出金							県支	出金						
町 債							町	債						
その他特財	5,335	3,045	2,903	3,559	3,559	-142	その他	特財	5,00	5 4,298	4,184	3,559	3,559	-114
一般財源	2,903	6,376	8,045	6,346	6,346	1,669	一般	財源	3,02	4,429	6,024	6,346	6,346	1,595
合計	8,238	9,421	10,948	9,905	9,905	1,527	合計	(A)	8,03	8,727	10,208	9,905	9,905	1,481
	鶴喜保育園	園保育料	-	-		従事正則	哉員人	数		6 6	5	5	5	-1
財源名称	鶴喜保育園	園一時保育	科			延べ業務事務時間		制	9,60	9,600	8,000	8,000	8,000	-1,600
	鶴喜保育園	園保育所職	員実費給食	費		人件費計	(千円))(B)	32,84	2 32,275	26,680	26,680	26,680	-5,595
a min alia Rep	最終予算額	10,948	千円 予算	执行率	93.2%	トータルコ	スト(A	+B)	40,87	2 41,002	36,888	36,585	36,585	-4,114

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		研修、保育の実践、振り返りなどにより、保育士ひとりひとりの資質向上や園
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	全体の運営を改善することで、さらによりよい保育につなげることができる。 待機児童解消に向けて、適正な職員や補助員等の配置等、園における工夫
改善余地がある	公平・公正である	の余地はいくらかあると思われる

令和 5 年度 事後評価・決算 **事務事業マネジメントシート ^{簡易}** 令和6年11月 作成

事業番号	事務事業	名	香南保育園経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02011			こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
02011	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	- ■条例(平成17年鏡野	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

(①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	② 単年度繰返し	・児童に教育・保育を提供	
	□ 期間限定複数年度	・施設の維持管理 ・保育園運営	 児童福祉法第39条に基づき、昭和30年1月1日
	(年度~年度)	・保護者等の乳児、幼児の保育に関する相談支援	に設置認可
ľ	□ 単年度のみ	•延長保育	

	単年度のみ										
2. 事	「務事業の対象・意図・活	動・施策との	関係								
① 対 象	象(誰、何を対象にしている	のか)	4	才象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	保育を必要とする乳児・	幼児 —	・トァ	 入園児数	人	見込	28	26	28	29	29
	休日とむ女とする私儿	29176		八国儿奴		実績	26	28	29	*************	**********
1	保護者) ₁	保護者延べ人数	人	見込	28	26	28	29	29
'	水 股 日			小股日是	^	実績	26	28	29	Antestates and a second	**********
@ * F	7/1/4/10 - 1 - 1/1/45/ 1			· 田长梅/在四点生产内	224 1.1.		0 <i>t</i> = t=			0 /	
(2) 恵区	図(対象をどのような状態にした	こいのか)	(5) P	t果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度		7 年度
	安心・安全な保育環境を	提供す		喜んで保育園に通っている園児の割		目標	80	80	80	80	80
ア	3 X X X X X X X X X X X X X X X X X X X		ア	合(保護者アンケート)	%	実績	100	100	100	***************************************	*********
						達成率	125.0%	125.0%	125.0%	**********	125.0%
				 子どもを安心して預けている保護者の		目標	90	90	90	90	90
1		-	1	十ともを女心して預けている休護者の 割合(保護者アンケート)	%	実績	100	100	100	***************************************	*********
				131 (PRICE 17 2 7 17		達成率	111.1%	111.1%	111.1%	**************************************	111.1%
0				art Halen	1						
③活重	が(そのためにどんな活動をす	するのか)	(6) 活	f動指標 	単位		3 年度	4 年度	5 年度		
						目標	293	292	294	294	294
ア	教育・保育	-	→ ア	教育·保育日数	日	実績	292	291	292	************	**********
						達成率	99.7%	99.7%	99.3%	**************************************	99.3%
						目標					
1		-	1			実績				***************************************	*************************
						達成率				***********	

 \downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	Н									

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	04 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	保育園費	01	17	香南保育園経常管理費				02011
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町 債							町債						
その他特財	3,656	1,574	1,653	1,656	1,656	79	その他特財	2,892	2,731	3,060	1,656	1,656	329
一般財源	2,993	4,878	5,423	4,951	4,951	545	一般財源	3,259	3,427	3,708	4,951	4,951	281
合計	6,649	6,452	7,076	6,607	6,607	624	合計(A)	6,151	6,158	6,768	6,607	6,607	610
	香南保育園	園保育料・発	正長保育料	-		従事正則	能員人数	3	3	3	3	3	
財源名称	香南保育園広域保育事業他市町村負担金			延べ業務	事務時間	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800			
	香南保育園	園職員実費	給食費			人件費計	-(千円)(B)	16,421	16,138	16,008	16,008	16,008	-130
	最終予算額	7,076 1	-円 予算	執行率	95.6%	5.6% トータルニ		22,572	22,296	22,776	22,615	22,615	480

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		研修、保育の実践、振り返りなどにより、保育士ひとりひとりの資質向上や園
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	全体の運営を改善することで、さらによりよい保育につなげることができる。 待機児童解消に向けて、適正な職員や補助員等の配置等、園における工夫
改善余地がある	公平・公正である	の余地はいくらかあると思われる

I	事業番号	事務事業	名	香南保育園臨時管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	02012	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷理恵子
	02012	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	条例(平成17年鏡野	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)				
	単年度繰返し						
✓	期間限定複数年度	 ・現地調整、打合せ等	香南保育園調理場空調の老朽化等による空調の更新に併せ、園舎全体の照明のLED化、トイレ				
	(R4 _{年度~} R5 _{年度)}	・委託料、工事費の支払い	の洋式化工事を行うことになった。				
	単年度のみ						

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

2. 事	「務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係								
① 対 針	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	香南保育園園児	\rightarrow	ア	 香南保育園園児数	人	見込		30	28		
				1	^	実績		28	29	***************************************	**********
1		\rightarrow	1			見込					
•			•			実績				***************************************	ARTHROUGH STREET, STRE
0		1 1			*** * * *						
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
				 香南保育園で快適に生活することと		目標		30	28		
ア	香南保育園で快適に生活できる	\rightarrow	ア	竹田休月園で快週に生活することと なった園児数	人	実績		28	29	***********************	*****************
				-6 7/2 EE 76 50		達成率		93.3%	103.6%	**********	_
						目標					
イ		\rightarrow	1			実績				***************	****************
						達成率				AND REAL PROPERTY OF THE PERSON NAMED IN COLUMN NAMED IN COLUM	
		, ,	@ :-	et la les							
③活動	め(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活:	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度

③活動	③活動(そのためにどんな活動をするのか)									
ア	工事監理委託料の支払い									
1	工事費用の支払い									

	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
				目標		1	1		
	ア	委託料の支払い	回	実績		1	1	************	47************************************
				達成率		100.0%	100.0%	**************	_
				目標			1		
ı	1	工事費用の支払い	回	実績			1	**********	*****************
				達成率			100.0%	************	_

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を	可に結	び付けるのか)			
	属する施策の対象	属する施策の意図				
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう			
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう			
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう			
エ	小学校児童	н				

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	04	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会計		民生費	児童福祉費		保育園費		01	18		香南保育園臨時管理費				02012
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決(千		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	支出金							
県支出金			9,065			9,065	県支	出金				9,065			9,065
町 債							町	債							
その他特財							その化	也特財							
一般財源		1,375	5,539			4,164	一般	財源			1,375	5,538			4,163
合計	0	1,375	14,604	0	0	13,229	合計	†(A)		0	1,375	14,603	0	0	13,228
	電源立地地 交付金	也域対策	等交付金 水	力発電施設	と周辺地域	従事正	職員人	.数			1	1			
財源名称						延べ業務	事務田	時間			30	60			30
郑冰伯怀						人件費計	人件費計(千円)(B)			0	101	200	0	0	99
	最終予算額	14,604	千円 予算:	執行率	99.9%	トータルコ	コスト(A	4+B)			1,476	14,803			13,327

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等					
適切である	目標水準に達している						
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	香南保育園の園舎に係る事業を適切に実施した。					
改善余地がない	公平・公正である						

令和 5 年度 事後評価・決算 **事務事業マネジメントシート ^{簡易}** 令和6年11月 作成

事業番号	事務事業	美名	奥津保育園経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子		
02013	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子		
02013	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等 鏡野町立保育園条例(平成17年鏡野町条例第147号)					

1. 事務事業の概要

(事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)				
	② 単年度繰返し	・児童に教育・保育を提供					
	」 期間限定複数年度	・施設の維持管理 ・保育園運営	児童福祉法第39条に基づき、平成8年4月1日				
	(年度~年度)	・保護者等の乳児、幼児の保育に関する相談支援	に設置認可				
	□ 単年度のみ	•延長保育					

	単年度のみ	*延技休月										
2. 事	■務事業の対象・意図・	活動・施策と	上の月	葛係								
① 対 算	象(誰、何を対象にしている	るのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	 保育を必要とする乳児	• 幼児	\rightarrow	ア	入園児数	人	見込	22	22	20	20	20
,	休日で必要こうもれた	, 29176		,	八邑儿奴	^	実績	22	20	20	ARTHUR PROPERTY AND ADDRESS OF THE PARTY OF	**************
1	 保護者		\rightarrow	1	保護者延べ人数	人	見込	25	20	20	20	20
•	PKIX L			'	NRTE NX	^	実績	22	20	20	ATTERNATURE PROPERTY.	*********
②意図	図(対象をどのような状態にし	<i>」た</i> いのか)		⑤成.	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
0.5.				0.11		-	目標	80	80	80	80	80
ア	安心・安全な保育環境	を提供す	\rightarrow	ア	喜んで保育園に通っている園児の割合(保護者アンケート)	%	実績	77	100	80	****************	**************
	ి				日(体設省ノンノー)		達成率	96.3%	125.0%	100.0%	*************	100.0%
			$ \longrightarrow $	イ 子どもを安心して預けている保護者の 割合(保護者アンケート)	フドナナウシーでひはていて用きます。		目標	90	90	90	90	90
1					%	実績	100	100	100	***************************************	*********************	
							達成率	111.1%	111.1%	111.1%	ALLEGE STREET,	111.1%
③活動	動(そのためにどんな活動を	Fするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
0.11		27 0 11 11 7		· / L	2711178	-	目標	292	292	291	291	291
ア	教育•保育		\rightarrow	ア	教育·保育日数	日	実績	292	290	287	***********	*************
							達成率	100.0%	99.3%	98.6%		98.6%
							目標					
1			\rightarrow	イ			実績				***************************************	**********
							達成率				***********	

₩

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象	属する施策の意図									
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	7	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	T									

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01 易	款 03	項	02	目	04 大事第	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	保育園費	01	31	奥泽	聿保育園経	常管理費		02013
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金	È					
県支出金							県支出金						
町債							町 債						
その他特財	974	945	1,046	1,033	1,033	101	その他特則	379	402	330	1,033	1,033	-72
一般財源	5,066	4,959	4,716	4,975	4,975	-243	一般財源	5,017	4,785	4,924	4,975	4,975	139
合計	6,040	5,904	5,762	6,008	6,008	-142	合計(A)	5,396	5,187	5,254	6,008	6,008	67
	奥津保育園	園保育料	-	-		従事正則	哉員人数	3	2	2	2	2	
財源名称	奥津保育園	園延長保育	料			延べ業務	事務時間	4,800	3,200	3,200	3,200	3,200	
	奥津保育園	園職員実費	給食費			人件費計	·(千円)(B)	16,421	10,758	10,672	10,672	10,672	-86
	最終予算額	5,762 1	-円 予算	執行率	91.1%	トータルコ	1スト(A+B)	21,817	15,945	15,926	16,680	16,680	-19

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		研修、保育の実践、振り返りなどにより、保育士ひとりひとりの資質向上や園
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	全体の運営を改善することで、さらによりよい保育につなげることができる。 待機児童解消に向けて、適正な職員や補助員等の配置等、園における工夫
改善余地がある	公平・公正である	の余地はいくらかあると思われる

事業番号	事務事業	名	奥津保育園臨時管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02014	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保線係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
02014	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	条例(平成17年鏡野	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
□ 単年度繰返し	7B Ju-20 *	
□ 期間限定複数年度		奥津保育園の園舎全体の照明のLED化。トイレ
(年度~年度)	・補正予算計上・委託料の支払い	の洋式化を行うための設計委託。
☑ 単年度のみ		

✓	単年度のみ											
2. 事	「務事業の対象・意図・活	5動・施策と	:の関	[係								
① 対 算	象(誰、何を対象にしている	のか)		4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	奥津保育園園児	-	\rightarrow	ア	入園児数	人	見込 実績			20 20		************
1		-	\rightarrow	1			見込 実績				***********	ATTERNETICAL PROPERTY AND ARTICLE AND ARTI
②意图	図(対象をどのような状態にした	たいのか)	ſ	⑤成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	園で快適に生活すること	とができ	\rightarrow		奥津保育園で快適に生活することとな る園児数	人	目標 実績			20 20 100.0%	***************************************	Aquanana un describer de la companya
1		-	\rightarrow	1			目標 実績				***************************************	aqaanadaa aadaa aa
			-	•	0	•	•		•			
③活動	カ(そのためにどんな活動をす	するのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	改修工事設計委託		\rightarrow	ア	委託料の支払い	回	目標 実績 ^{達成率}			1 1 100.0%	***************************************	49.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2
1			\rightarrow	1			目標 実績 ^{達成率}				apparamenta a managa	3 777
					11							

 \downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象		属する施策の意図								
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	н									

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01 款	አ 03	項	02	目	04	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会計	- <u>F</u>	民生費	児童福祉	上費	保育園費		01	32		奥泽	#保育園臨	時管理費		02014
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決(千	算円)	3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	生出金							
県支出金							県支	出金							
町債							町	債							
その他特財							その他	也特財							
一般財源			2,123			2,123	一般	財源				2,123			2,123
合計	0	0	2,123	0	0	2,123	合計	†(A)		0	0	2,123	0	0	2,123
		-				従事正	哉員人	.数				1			1
財源名称						延べ業務	事務	時間				20			20
郑伽尔伯怀						人件費計	(千円)(B)		0	0	67	0	0	67
	最終予算額	2,123 千	円 予算報	执行率	100.0%	トータルコ	コスト(A	\+B)				2,190			2,190

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	奥津保育園の改修工事に向けた設計を実施した。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	その後の協議により、改修工事の実施は令和7年度以降に先送りすることと
改善余地がない	公平・公正である	なった。

	事業番号	事務事業	名	富保育園経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	02015	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
	02015	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	条例(平成17年鏡野	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
☑ 単年度繰返し		
	警備会社との契約・委託料支払	児童福祉法第39条に基づき、昭和48年8月1日 設立 令和4年度から休園し、施設管理のみを行う。
□ 単年度のみ		

	単年度のみ										
2. 事	「務事業の対象・意図・活動・施策	きとの	関係								
① 対 算	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	富保育園園舎	\rightarrow	ア	園舎数	箇所	見込		1	1	1	1
,	田水中四四口				E //	実績		1	1	annessanters and the	**********
1		\rightarrow	1			見込					
•		Ţ				実績				ATREASES AND ASSESSED IN CO.	************
②意図	図(対象をどのような状態にしたいのか)	ī	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標		1	1	1	1
ア	維持管理を行う	\rightarrow	ア	維持管理を行った園舎数	箇所	実績		1	1	***********	
						達成率		100.0%	100.0%	*************	100.0%
						目標					
イ		\rightarrow	1			実績				***************************************	************
		Ţ				達成率				AND SERVICE SERVICES	
③活1	動(そのためにどんな活動をするのか)	ī	⑥活		単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
		1				目標		20	20	20	20
ア	経費の支出	\rightarrow	ア	負担行為回数	回	実績		20	20	***************	*********
						達成率		100.0%	100.0%	**********	100.0%
						目標					
1		\rightarrow	1		%	実績				***************************************	***********
						達成率				********	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象		属する施策の意図								
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	н									

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	04	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	保育園費		01	71		富	保育園経常	管理費		02015
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決(千		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							医庫支	を出金							
県支出金							県支	出金							
町 債							町	債							
その他特財	650						その他	也特財		155					
一般財源	1,850	1,063	1,017	917	917	-46	一般	財源	1,	907	926	893	917	917	-33
合計	2,500	1,063	1,017	917	917	-46	合計	†(A)	2,	062	926	893	917	917	-33
			-	-		従事正	哉員人	.数		1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務田	時間	1,	600	50	50	60	60	
拟冰石机						人件費計	(千円)(B)	5,	474	168	167	200	200	-1
	最終予算額	1,017 न	-円 予算	执行率	87.8%	トータルコ	コスト(A	\+B)	7,	536	1,094	1,060	1,117	1,117	-34

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	令和4年度から休園となった園舎の管理を適正に行った。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	再開が見込まれないことから、今後の方向性(閉園等)の検討を行っていく必
改善余地がない	公平・公正である	要がある。

事業番号	事務事業	美名	鶴喜保育園整備事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子	
02037	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者 岩谷理恵子		
02037	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	- ■条例(平成17年鏡野	町条例第147号)	

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
□ 単年度繰返し	・地権者、関係者、建設課、業者との協議	鶴喜保育園は昭和59年に建築され、築後年数が
☑ 期間限定複数年度	•道队工事	経過により老朽化が進み、また、施設が現在の 基準に合わなくなっている。このため、平成31年
(R4 _{年度~} R7 _{年度)}	* 道队に係る唯認中請寺	度から改築に向けた検討を始め、令和4年度か
□ 単年度のみ		ら着手した。

2. 事	務事業の対象・意図・活動・施策	との間	碁係								
① 対 象	タ(誰、何を対象にしているのか)		4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	鶴喜保育園園児	\rightarrow	ア	園児数		見込		61	62	55	55
	两百杯日四四九		,	出た 数	^	実績		62	55	************************	ATERNATURE ENVIRENCE DE LA CONTRACTOR DE
1	職員	\rightarrow	1	職員数	人	見込		15	18	19	19
	11W 5 2		•	1905 25		実績		15	19	A SACRAGARE SALAR SECTION S.	**************
②音図	(対象をどのような状態にしたいのか)	T I	டு எ	果指標(意図の達成度)	出片	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
乙总区	(対象をこのような状態にしたいのか)		② 成:	大旧保(息凶の连戍及)	甲世		3 年度	4 平及	3 平度	0 年度	1 年段
ア	快適な保育環境を提供する	\rightarrow	ア	新園舎設置箇所	箇所	目標実績		1	<u>'</u>		
	伏迦な休月環境を促供する		,	利因 合 故自固加	回川	夫 根 達成率		100.0%	100.0%	***************************************	100.0%
						目標		100.070	100.0%	*************	100.070
1		\rightarrow	1			実績				***********	
			•			達成率				************	Assessed a contract of the con
						2.74				*******	
③活動	(そのためにどんな活動をするのか)	Ĭ	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標		50	50	50	50
ア	関係者等との協議	\rightarrow	ア	協議•交渉回数	回	実績		50	50	***************************************	***************
						達成率		100.0%	100.0%	****************	100.0%
						目標			1	1	1
イ	工事関係支払い	\rightarrow	イ	支払回数	回	実績			1	***************************************	**************
						達成率			100.0%	**************************************	100.0%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
	属する施策の対象		属する施策の意図							
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう							
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう							
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう							
エ	小学校児童	н								

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	04	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	上費	保育園費		52	13		鶴喜	喜保育園整	備事業費		02037
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決: (千I		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	出金							
県支出金							県支	出金							
町債		76,500	120,000	500,000	500,000	43,500	町	債				47,000	500,000	500,000	47,000
その他特財				40,000	40,000		その他	特財					40,000	40,000	
一般財源		13,500	31,476	3,602	26,948	17,976	一般	財源			2,018	2,393	3,602	26,948	375
合計	0	90,000	151,476	543,602	566,948	61,476	合計	(A)		0	2,018	49,393	543,602	566,948	47,375
	過疎対策事	事業債	-	-		従事正則	職員人	数		4	4	4	4	4	
財源名称						延べ業務	事務時	制		100	1,000	1,000	1,000	1,000	
郑加州口州						人件費計	(千円))(B)		342	3,362	3,335	3,335	3,335	-27
	最終予算額	151,476	千円 予算	执行率	32.6%	トータルコ	コスト(A	+B)		342	5,380	52,728	546,937	570,283	47,348

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	老朽化した鶴喜保育園園舎を移転改築するものであり、対象と意図は適切で
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	ある。事業は予定通り進行しており、成果は目標水準に達し、方法手段は改
改善余地がない	公平・公正である	善余地がない。

事業番号	事務事業	名	鶴喜保育園整備事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02037-0	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷理恵子
02037-0	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立保育園	■ 鼠条例(平成17年鏡野	町条例第147号)

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	単年度繰返し	・土地の売買契約、登記、税務署通知	鶴喜保育園は昭和59年に建築され、築後年数が 経過により老朽化が進み、また、施設が現在の
V	かいりなんしなめては	・地権者、関係者、建設課、業者との協議 ・関係者への説明会	基準に合わなくなっている。このため、平成31年 度から改築に向けた検討を始め、令和4年度か
	D/ D7	*設計業務委託 地質調査	ら着手した。本事業は、令和4年度事業の造成工
	単年度のみ		事設計、用地取得を令和5年度に繰り越し実施 するものである。

	単年度のみ							のである。	145 1140.	十尺に味り	とし大心
2. 事	2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係										
① 対 針	象(誰、何を対象にしている	のか)	45	対象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	 鶴喜保育園園児	l _	,			見込		61	62	55	55
,	阿日怀日图图儿			图元気	^	実績		62	55	**************	*********
1	職員	_	+ イ	職員数	一	見込		15	18	19	19
•	11303		•	122 2 22		実績		15	19	************	*********
②意図	図(対象をどのような状態にし	たいのか)	(5)	成果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標		1	1	1	1
ア	快適な保育環境を提供	する ー	→ ア	新園舎設置箇所	箇所	実績		1	1	************	**********
						達成率		100.0%	100.0%	**********	100.0%
						目標					
イ		_	+ イ			実績				***************************************	*********
						達成率				***************	
③活動	動(そのためにどんな活動を	するのか)	6;	 舌動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標		50	50	50	50
ア	関係者等との協議	-	→ ア	協議·交渉回数	回	実績		50	50	***************************************	****************
						達成率		100.0%	100.0%	************	100.0%
						目標			1	0	0
イ	土地売買代金の支払い	, -	* イ	支払回数	回	実績			1	***************************************	*********
						達成率			100.0%	***********	_

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)									
	属する施策の対象		属する施策の意図							
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう							
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう							
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう							
エ	小学校児童	н								

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	03	項	02	目	04	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会言	it	民生	費	児童福祉	L費	保育園費		52	13			ķ保育園整	備事業費		02037-0
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 糸	手度 5 責 5	年度	6 年度 見込	7 ^左 見辺	^{拝度} 前年比		·算 ·円)	3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫	支出金							
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財								そのイ	他特財							
一般財源			8	7,982			87,982	一般	財源				83,995			83,995
合計	0		8	7,982	0		87,982	合言	†(A)		0	0	83,995	0	0	83,995
	過疎対策事	業費	-	-			従事正	職員人	数				4			4
財源名称							延べ業務	事務	時間				1,000			1,000
郑加州在柳			•••••				人件費記	十(千円])(B)		0	0	3,335	0	0	3,335
	最終予算額	87,98	82 千円	予算報	九行率	95.4%	トータルコ	コスト(/	A+B)				87,330			87,330

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	老朽化した鶴喜保育園園舎を移転改築するものであり、対象と意図は適切で
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	ある。事業は予定通り進行しており、成果は目標水準に達し、方法手段は改
改善余地がない	公平・公正である	善余地がない。

事業番号	事務事業	名	親子ふれあい交流館経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02050	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	新見 昌明
02030	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町親子ふれ	ιあい交流館条例	

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
✓	単年度繰返し		
	期間限定複数年度	維持管理費の支払い	平成17年7月、上齋原地域内に親子や地域の同じ状況の人々が集える場の提供、地域の活性化
((年度~ 年度)		に繋げることを目的として設置した。
	単年度のみ		

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

	- 1. 100 1. Mark 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1. 100 1.										
① 対	†象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ᄀ	上齋原地域の中学生までの乳幼児・児童生徒の保護者	\rightarrow	7	上齋原地域の乳幼児・児童生徒の保護者数		見込	20	11	9	9	9
,	工無原地域の中子主までの孔列元・元里主従の体践名		,	工房原地域の乳効パ・児童生促の休護有数	^	実績	11	9	9	**********	*********
1	上齋原地域の中学生までの乳幼児・児童生徒	\rightarrow	1	上齋原地域の乳幼児・児童生徒数		見込	25	17	13	13	13
1	工層原地域の中子主までの乳幼児・児童主使		1	工扇原地域の孔列元·元里王促致 	^	実績	17	13	13	***********	*********
		_									
②意	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	フドナル部屋上に充法の担土担					目標	20	11	9	9	9
ア	子どもや親同士に交流の場を提供する	\rightarrow	ア	交流の場の提供を受けた保護者数	人	実績	11	9	9	**********	*********
	M 7 .0					達成率	55.0%	81.8%	100.0%		100.0%

交流の場の提供を受けた乳幼児・児 童生徒数

③活動(そのためにどんな活動をするのか)									
ア	光熱水費の支払い								
1									

1

	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
				目標	12	12	12	12	12
٠	ア	光熱水費支払い回数	回	実績	12	12	12	**********	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	*************	100.0%
				目標					
	イ			実績				***********	********
				達成率					

目標

達成率

人 実績

25

17

68.0%

17

13

76.5%

13

13

100.0%

13

13

100.0%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)							
	属する施策の対象	属する施策の意図						
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう					
1	出生児	7	子育てと仕事の両立を図ってもらう					
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう					
エ	小学校児童	T						

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	05 Þ	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	民生費	児童福祉	止費 児	童福祉施設		01	01	01 親子ふれあい交流館組			館経常管理	費	02050
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千P		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	出金							
県支出金							県支出	出金							
町 債							町(债							
その他特財							その他	特財							
一般財源	392	382	406	394	394	24	一般則	才源		390	371	334	394	394	-37
合計	392	382	406	394	394	24	合計((A)		390	371	334	394	394	-37
			-	-		従事正	哉員人	数		1	1	1	1	1	
財源名称						延べ業務	事務時	間		20	20	20	20	20	
郑加尔口怀						人件費計	(千円)	(B)		68	67	67	67	67	-1
	最終予算額	406 =	千円 予算	執行率	82.2%	トータルコ	コスト(A+	+B)		458	438	401	461	461	-38

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	上齋原地域内にある親子ふれあい交流館の維持管理に係る経費で、事業は 必要最小限の範囲で適正に行っている。
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業	美名	子育て支援センター経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02061	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	池田 昌史
02001	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町子育て支	援センターの設置及び	「管理に関する条例

1. 事務事業の概要

	①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)			
	☑ 単年度繰返し		鏡野町次世代支援行動計画策定に伴い、平成20			
	□ 期間限定複数年度		年度に子育て支援センターを新設し、平成21年 度1月より開設。子育ての不安解消・場所の確			
	(年度~年度)		保・相談等を支援するため、NPO法人元気ッズに 指定管理制度を導入、管理、運営を任せる。平			
I	□ 単年度のみ	THE STATE OF THE S	成24年度より指定期間を5年間とした。			

	単年度のみ							成244	年度より指え	定期間を5年	F間とした。	
2. 4	事務事業の対象・意図・	活動·施策	との側	J 係								
① 対	象(誰、何を対象にしてい	るのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	就学前の乳幼児及び	保護 考	\rightarrow	ア	就学前の乳幼児数		見込	650	650	650	650	650
	が一切の子の方に次しい	小成 日		,			実績	665	652	621	***********	**********
1			\rightarrow	1	 就学前の乳幼児の保護者数(延)	人	見込	650	650	650	650	650
•				•	190 1 119 07 3 0 9 1 7 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		実績	665	615	593	APERSON ASSESSMENT OF THE PERSON ASSESSMENT OF	************
②音「	図(対象をどのような状態に	t-いのか)	' I	டும்	果指標(意図の達成度)	畄位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	■ (対象をとめよりな状態に)	C/20·07/3·/		عرا ت			目標	4.000	5.000	5.000	5.500	5.500
ア	子育ての不安解消や	情報交換	\rightarrow	ア	子育ての不安が解消や情報交換等が できた人数(子育て支援センター利用	人	実績	2.912	4.076	5,367		U,UUU
	をする				延べ人数)		達成率	72.8%	81.5%	107.3%	***********	97.6%
							目標				*******	
1			\rightarrow	1			実績				***********	
							達成率				***********	24-
@ T	ひ/フのよ はにじょかにむる	++704		@:T:	₹4. +℃ + ™	24 /L	ロハ	0 F F	4 5 5	r /r de	0 F #	3 5 5
③活!	動(そのためにどんな活動を T	とり るのか)		し 活	動指標	単位		3 年度 240	4 年度 240	5 年度 240	6 年度 240	7 年度 240
ア	 子育て講演会等イベン	人公画生	\rightarrow	ア	子育て支援センター開館日数	В	目標実績	240	240	237	240	240
	1月 (時次五寺11)	/1.正岡寺		,	」 月 (又)及 ピンク 刑略 口 奴	П	達成率	93.8%	98.8%	98.8%	************	98.8%
							目標	55.670	00.070	00.0%	***************************************	00.070
1			\rightarrow	1			実績				***********	**********
							達成率				*************	ARREST

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象		属する施策の意図									
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	н										

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 03	項	02	目	05 大平	事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号	
	一般会	Ħ	民生費	児童福祉	上費 児	童福祉施設		51	02	子育て支援センター経常管理費					
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年原 実 績	き 5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円		3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	
国庫支出金	2,756	2,799	2,809	2,809	2,809	10	国庫支出	金	2,799	2,799	2,809	2,809	2,809	10	
県支出金	2,756	2,799	2,809	2,809	2,809	10	県支出	金	2,799	2,799	2,809	2,809	2,809	10	
町債							町債	ŧ							
その他特財							その他特	財							
一般財源	2,995	3,198	2,911	2,911	2,911	-287	一般財	源	2,831	3,084	2,833	2,911	2,911	-251	
合計	8,507	8,796	8,529	8,529	8,529	-267	合計(A	4)	8,429	8,682	8,451	8,529	8,529	-231	
	子ども・子育	育て支援:	交付金 国庫	補助金		従事正則	職員人数		1	1	1	1	1		
財源名称	岡山県子と	山県子ども・子育て支援交付金				延べ業務	事務時間	間	30	30	30	30	30		
别加力价						人件費計	(千円)(E	3)	103	101	100	100	100	-1	
	最終予算額	8,529	千円 予算:	执行率	99.0%	トータルコ	コスト(A+I	B)	8,532	8,783	8,551	8,629	8,629	-232	

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		コロナウイルスも落ち着き、利用者は増加傾向にある。休日開館や休館日の貸館、 HP.Instagram等による情報発信で周知を行っているが、子育て支援拠点としてより多く
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	RF.instagram等による情報先信で周知で17つているが、チョモ又接受点としてより多くの人に利用してもらえる方法を検討することが求められる。また、町民アンケートでは利用料無料の要望もあり、他自治体には無料の例も多くあるため、季託料等で対応で
改善余地がない		利用科無料の安全ものが、他自治体には無料の例も多くのるだめ、安託科等で対応できるかを含み検討が必要と思われる(財源の問題)。

事業番号	事務事業	名	母子保健事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
02300	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	草苅 良子
02300	300 施策名		子育て支援の充実	根拠法令等	母子保健法		

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
✓		母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進を図るために実施する事業。	昭和40年母子保健法制定。平成6年改正により健診、訪問指導 等の実施主体が都道府県から市町村へ一元化され、平成9年度
			より施行。母子保健事業は、児の発育発達の視点と虐待予防の 観点からの母親支援(家族支援)・育児環境の支援の両面から事
(〇母子保健事業:母子健康手帳の交付、乳幼児健診〈乳児(3~4ヵ月児、11~13ヵ月児)、1歳6ヵ月児、3歳児〉、赤ちゃん訪問事業、乳幼児訪問事業、ベビーマッサージ	業を構成、実施。法に則った事業以外にも、課題に対する町独自 事業を実施。また平成29年4月から切れ目のない支援を実施する
	単年度のみ	教室、2歳児歯っぴ一教室、たまひよ広場(子育て相談)、離乳食教室を実施	ことを目的に「子育て世代包括支援センター」を市町村に設置することが努力義務化され、令和3年3月末に設置した。

				にたり、かられんが同事業、孔列先が同事業、 室、たまひよ広場(子育て相談)、離乳食教園			ことを目		世代包括支援也 令和3年3月末	ンター」を市町村 に設置した。	に設置するこ
2. 導	「務事業の対象・意図・活動・施策	との									
① 対 算	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	 町民(乳幼児と保護者)	\rightarrow	ア	0~4歳人口(年度末現在)	人	見込	500	500	500	500	500
,	町以(北郊)ルと休設省/		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			実績	472	447	392	MARKATA BARBARA	**************************************
1	町民(妊婦)	\rightarrow	1	妊娠届出数(年度内に町で母子手帳	入	見込	86	87	88	89	90
	1 叫氏(妊婦)			を交付した数、転入者は除く)		実績	75	67	73	***************************************	***********
②音區	図(対象をどのような状態にしたいのか)	ľ	⑤成 .	果指標(意図の達成度)	畄位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	(A) SEC OS		© 1%.	乳幼児健康診査受診率	十四	目標	100	100	100	100	100
ア	乳幼児がその年齢や特性に応	\rightarrow	ァ	孔幼児健康診査支診平 (どれくらいの児の発育発達を確認で	%	実績	98	97	98		
	じた成長をする		,	きたか)	, •	達成率	98.4%	97.1%	98.1%	***********	98.1%
						目標	100	100	100	100	100
1	保護者が安心して子育てができ	\rightarrow	1	乳幼児健康診査未受診児把握率	%	実績	100	100	100	*************	
	る(子育て支援・虐待予防)					達成率	100.0%	100.0%	100.0%	*****************	100.0%
					•		•				
③活動	助(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	乳幼児健康診査(心身の発育確					目標	19	19	19	19	19
ア	認、疾病等の早期発見、子育て	\rightarrow	ア	健康診査実施回数	回	実績	18	19	19	***************************************	**********
	支援)					達成率	94.7%	100.0%	100.0%	**************	100.0%
					_	目標	12	12	12	12	12
イ	たまひよ広場(子育て相談)	\rightarrow	1	たまひよ広場開催回数	回	実績	10	12	12	***************************************	**********
						達成率	83.3%	100.0%	100.0%	**************************************	100.0%
	ベビーマッサージ教室(虐待予				_	目標	6	6	6	6	6
ゥ	防、子育て支援)	\rightarrow	ウ /	マ ベビーマッサージ教室開催回数 [回	実績	4	6	6	***************************************	ASTANDANTANTANTANTANTANTANTANTANTANTANTANTANTA
	防、子育で文接/					達成率	66.7%	100.0%	100.0%	**********	100.0%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象 属する施策の意図											
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	エ										

3. 事務事業の予算・コスト概要

O. 7-13-7-	米の丁昇・	-/\ 100 S	•										
予算科目	会計	01	款 04	項	01	目	02 大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
了异科日	一般会	計	衛生費	保健衛生	E費	予防費	01	01		母子保健事	事業費		02300
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年原 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	1,408	3,164	373	106	106	-2,791	国庫支出金	2,922	3,039	334	106	106	-2,705
県支出金	1,408	619	93	26	26	-526	県支出金	642	588	83	26	26	-505
町 債							町 債						
その他特財							その他特財						
一般財源	5,323	4,568	2,806	3,131	3,131	-1,762	一般財源	2,351	3,847	2,733	3,131	3,131	-1,114
合計	8,139	8,351	3,272	3,263	3,263	-5,079	合計(A)	5,915	7,474	3,150	3,263	3,263	-4,324
	子ども・子習	育て支援:	交付金(利用		(分)	従事正則	哉員人数	9	2	3	3	3	1
財源名称	岡山県子と	も・子育	て支援交付会	È		延べ業務	事務時間	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	
知冰石柳						人件費計	-(千円)(B)	4,105	4,034	4,002	4,002	4,002	-32
	最終予算額	3,272	千円 予算	執行率	96.2%	トータルコ	1スト(A+B)	10,020	11,508	7,152	7,265	7,265	-4,356

1枚目

事業番号 02300 事務事業名 母子保健事業費 所管課名 子育て支援課

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

少子化が進む中、妊娠期から子育で期にわたる切れ目のない支援を行うため、母子保健法の改正がすすみ、子育て世代包括支援センターの設置や産後ケア事業が市町村の努力義務となり、 町も対応。令和6年度には、児童福祉法の一部改正により、現状の「子ども家庭総合拠点(児童福祉分野)」と「包括支援センター(母子保健分野)」の機能を維持した上で一体的に相談支援を行う 機関として「子ども家庭センター」を設置し、市町村における支援体制強化を図ることが求められている。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

国や県の動向及び住民の変化(転入の増加、地域の希薄化など)に合わせ、子育て支援や虐待予防の視点での取り組みを改善。令和2年度は「鏡野町子育て世代包括支援 センター」の開設に向け、町内の妊産婦に対しアンケートを実施し、現状や課題の把握を行い、それを受け、その後は取り組みを検討、実施している。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

各教室後の参加者アンケートでは、コロナが落ち着き、産婦同士の集いの場や、子どもとの触れ合い方を学べる教室、父親への育児支援教室を希望する声が聞かれた。

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)									
_	□ 見直し余地がある☑ 結びついている	理由 説明	母子保健法に基づき実施。子どもたちの健やかな発育・発達を支援することより、安心して子育てができること に結びついている。									
目的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	 パ行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)									
女当性評	□ 見直し余地がある☑ 妥当である	理由 説明	母子保健法に基づき実施。保護者同士や地域でのつながりは行政以外の役割でもあるが、専門的な分野が多 く、保健師や栄養士による事業の実施が必要であり、妥当である。									
価	③対象・意図の妥当性(事系)	务事業の現	 状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)									
	□ 見直し余地がある	理由										
	☑ 適切である	説明	対象が限定された事業であり妥当である。									
	④成果の向上余地(成果向	上の余地に	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)									
	☑ 向上余地がある	理由	健診未受診率の大幅な低下はみられていないが、家族背景などからハイリスクケースも増加しており、各種教									
	□ 目標水準に達している	説明	室の改善の必要性を感じており、向上余地はあると考えている。									
有	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)									
効性評価	□ 影響がない☑ 影響がある	理由 説明	集団で実施している乳幼児健診においては、廃止・休止した場合、医療機関における個別健診の体制が整っていないこともあり、受診率の低下がみられ、対象児の成長発達の確認や疾病の早期発見などが困難に可能性が大きい。また、その他の教室や個別の対応においても、タイムリーな対応や情報発信ができず、子育てへの不安が増大し、虐待などにつながる可能性も考えられる									
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)											
	☑ 改善余地がある□ 改善余地がない	理由 説明	妊産婦や保護者への情報発信(町の子育てサービス等)方法を電子化することで、よりきめ細かな対応や利便性の向上を図ることができ、改善の余地があると考える。									
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	工仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)									
効	□ 削減余地がある	理由	乳幼児健診や各種教室において、愛育委員や栄養委員などの協力を得られる内容もあるが個人情報の課題もあり、各分野において専門性が高く専門職は必要であるため、事業費の削減は難しい。その他は最低限での運									
率 性	☑ 削減余地がない	説明	用をしている。									
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	D削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)									
価	□ 削減余地がある ☑ 削減余地がない	理由 説明	健診や教室の実施時は、必要最低限の職員で実施しており、効果的な事業実施に努めている。また、各事業の実施における事務量は多いが、個人情報を扱う上で、委託等は難しい状況にあり、削減は難しい。									
公 平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)									
- 性 評 価	□ 見直し余地がある □ 公平・公正である	理由 説明	対象者には、個別通知を行っているほか、町のホームページや広報紙、町独自のアプリを活用し、年間予定などを周知しており、公平・公正と考える。									
6 1	「掌評価の総括と今後の方向	in Att										

U. 	木町画の参加	<u></u>	投り刀門工									
①上記	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	Ī					
Α	目的妥当性	V	適切		見直しの余地あり	- - 子育て世代包括支援センター業務及び母子保健事業全体とし	ては、	妊娠期	別からの取	り組みや	. 訪問.	. 健
В	有効性		適切	V	見直しの余地あり	診等で乳幼児とその保護者の状況を把握し、必要に応じて適じ 今後は、令和6年度設置予定の「子ども家庭センター」に向け	直支援	が出来	る体制を	整え、対	応してし	いる。
С	効率性	V	適切		見直しの余地あり	可能は、可相の中层改直 アたの・アこ もあ歴 ピンター 「一回」が 健事業として実施している各種教室においては参加率が停滞 ・者への情報の発信方法も時代に応じてタイムリーな発信ができ	している	る等見	直しの課題	夏があり、		
۵	公平性	V	適切		見直しの余地あり	有への情報の光信力法も時代に応じてダイムリーは光信かで	<u>-</u>	אַציינגע [וּק	安と与える) 。		
3今	後の事業の方向	1性	(改革改善案)		複数選択可		4担:	当課と	こしての事	業の方	針	
	拡充		現状維持			今後の改革改善案						
	相的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了	• 母	:子保健事業の各種教 :子健康情報の電子化 子ども家庭センター」0	との内容検討(アプリの見直し等)				コスト 献持	_	
⑤改革	革改善案を実施	正する	る上で解決す [。]	べき	課題			成果	向上 維持	0	\angle	
·DX化	については、国・	県・作	也市町村の情幸	日収 9	集(動向確認)、業者と	種アンケートなど)を実施し、結果の分析を行う。 との協議を実施 や運営体制の見える化を行い、要綱を作成、設置する。	(廃止	∵休止	低下 ·事業完了	の場合は	よ記入る	下要)

	事業番号	事務事業	美名	妊産婦健康診査事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	02301	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	山本 恵莉
ı	02301	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	母子保健法		

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し	(+*r1 -1)	S44から都道府県により低所得者の妊婦を対象に公費負担開始。S49から全ての妊婦を対象に2回実施。H9に市町村に移
		妊性帰が健診負用の心能をですに必要な回致(妊婦健診14回、性婦健診2回)の妊 産婦検診を受診 てもらい 母体や胎児の健康確保を図る 退めけ償還終付とたる	知。 649から至 C の妊婦を対象に2回実施。 F91に「回りにや 管し、 H10に一般財源化(地方交付税現在措置)。 H19に2回→ 15回に拡充。 H21、 2に望ましい受診回数(14回)及び標準的な
(年度~ 年度)		
	単年度のみ	保連から請求及び個人からの償還請求→審査を行い支払い。	町はH30年10月から助成を開始した。

	+1200										
2. 導	「務事業の対象・意図・活動・施策	その	関係								
① 対 算	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
_	######################################		_			見込	150	135	137	133	133
ア	鏡野町に住所を有する妊産婦 	\rightarrow	ア	年度内の妊婦数 	人	実績	145	128	133	***************************************	***************************************
1		$]_{\rightarrow}$	1	年度内の産婦数	人	見込	170	181	158	151	151
']		一尺 1 3 7 注 加 数		実績	181	158	151	***************************************	*********
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)	ī	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
					<u> </u>	目標	1,146	1,005	893	940	940
ア	母体や胎児の健康を管理し、異常を早期発見する	\rightarrow	ア	無料券による妊婦健診受診件数(延)	件	実績	1,005	893	940	***************	*************
	吊を平射光光する					達成率	87.7%	88.9%	105.3%	***************	100.0%
	文件の見仕の歴史 <i>と</i> 担封し 文	1				目標	168	171	132	163	163
1	産後の母体の健康を保持し、産 後うつを予防する	\rightarrow	イ	無料券による産婦健診受診件数(延)	件	実績	171	132	163	***********	*********
		<u> </u>				達成率	101.8%	77.2%	123.5%	****************	100.0%
③活1	助(そのためにどんな活動をするのか)	7	⑥汪	動指標	畄位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
© /H 2		1	©/L	29 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	十世	目標	1,314	1.176	1,022	1.103	1.103
ア	 受診券の交付と支払等の用務	\rightarrow	ア	 申請交付受付・審査支払件数	件	実績	1.176	1.022	1,103	*****************	
•						達成率	89.5%	86.9%	107.9%	***************************************	100.0%
		1				目標	101	83	81	81	81
1	制度の周知と浸透	\rightarrow	1	制度の周知件数	件	実績	83	81	81		********
						達成率	82.2%	97.6%	100.0%	************	100.0%
						目標					
ゥ		\rightarrow	ゥ			実績				***************************************	*********
						達成率				************	

 \downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象 属する施策の意図												
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
エ	小学校児童	エ											

3. 事務事業の予算・コスト概要

- 1.100 1.	***		-											
予算科目	会計	01	款	04	項	01	目	02 大事業	中事業		予算上の事	事業名		事業番号
了异作日	一般会	計	衛生	費	保健衛生	保健衛生費 予防費 01							02301	
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 絹	F度 5 責 9	年度 ≷績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	460	4	85	450	460	460	-35	国庫支出金	661	460	407	460	460	-53
県支出金								県支出金						
町債								町 債						
その他特財								その他特則	t					
一般財源	10,299	8,4	99	9,995	9,647	9,647	1,496	一般財源	9,026	7,912	8,437	9,647	9,647	525
合計	10,759	8,9	84 10	0,445	10,107	10,107	1,461	合計(A)	9,687	8,372	8,844	10,107	10,107	472
	母子保健復	新生費 国	国庫負担	金			従事正則	哉員人数	1	1	1	1	1	
財源名称							延べ業務	事務時間	65	65	65	65	65	
知你在你					••••••	•••••	人件費計	(千円)(B)	222	219	217	217	217	-2
	最終予算額	10,44	45 千円	予算執	执行率	84.6%	トータルコ	1スト(A+B)	9,909	8,591	9,061	10,324	10,324	470

1枚目

事業番号	02301	事務事業名	妊産婦健康診査事業	所管課名	子育て支援課

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

平成25年度以降、全国的に、全ての妊産婦が安心して安全に出産できるよう国の示す標準検査項目すべてを公費負担の対象とする動きがすすみ、ほとんどの妊産婦が自己 負担なく健診を受診できる体制にある。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

町においても公費負担を継続。対象者への周知については、妊娠届出時、妊婦個別通知時、赤ちゃん訪問時、等積極的に無料券の活用を進めている。また、多胎妊婦につ いては、令和4年度から回数の拡充を行い、自己負担が発生しないよう体制を整えた。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

妊娠後期になると受診が頻回になる中で、「無料券が助かる」という声が聞かれ、経済的支援につながっている。里帰り出産でも償還給付が可能であるため、安心して受診で きると好評である。

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)									
目	□ 見直し余地がある☑ 結びついている	理由 説明	経済的な負担なく安心して受診でき、緊急性があれば医療機関と連携して保健師が早期対応し、妊産婦の心身の安全が確保されている。安心、安全な出産及び産後の支援につながる事業であり、施策の意図に結びついている。									
1的妥	②町が関与する妥当性(この	事業は町か	「 「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)									
当性評	□ 見直し余地がある ☑ 妥当である	理由 説明	少子化対策においても重要な事業であり、また医療機関等専門的な対応が必要な事業のため、町が実施主体 となり行うことが妥当である。									
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)											
	□ 見直し余地がある □ 適切である	理由 説明	妊産婦を対象とした健診であり、対象や意図を見直す余地はない。									
	④成果の向上余地(成果向	上の余地に	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)									
	□ 向上余地がある □ 目標水準に達している	理由 説明	受診数は妊産婦数に相乗し、必要な健診回数は医療機関で管理されているため、目標水準に達している。									
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	************************************									
性評価	□ 影響がない☑ 影響がある	理由 説明	廃止・休止することは、妊産婦の経済的負担や受診控えの可能性にもつながり、安心・安全な出産・産後の支援に支障をきたすことが考えられ、影響が大きい。									
	⑥方法・手段の改善余地(ヤ	やり方等をさ	收善して成果をより向上させることはできないか?)									
	☑ 改善余地がある□ 改善余地がない	理由 説明	里帰り出産(県外受診)の償還給付について、医療機関に宛てた制度通知や、郵便申請を可能にすることで、審査に係る照会作業及びの住民の来庁負担軽減が見込まれる。									
	⑦事業費の削減余地(成果	を下げずに	- 仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)									
効率	□ 削減余地がある □ 削減余地がない	理由 説明	受診数と成果が比例しているため、削減余地はない。									
性評	⑧人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	・ (成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)									
価	□ 削減余地がある☑ 削減余地がない	理由 説明	支払審査を委託しており、削減余地はない。									
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)									
性評価	□ 見直し余地がある □ 公平・公正である	理由 説明	妊産婦は全員対象となっており、里帰り出産(県外受診)も償還払いで費用助成している。多胎妊婦にも必要な回数を助成拡充していることから、公平・公正である。									

6. 事	業評価の総括	と今	後の方向性											
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	<u>l</u>							
Α	目的妥当性	7	適切	 妊産婦が安心して安全に出産できるよう国の示す標準										
В	有効性		適切	きている。受診結果について、緊急性が 婦の心身の安全が確保されている。										
С	効率性	7	適切		ひ									
D	D 公平性 ☑ 適切 □ 見直しの余地あり 見直す必要がある。													
3 今後	後の事業の方向	1性	(改革改善案)	•••	複数選択可		4担:	当課と	としての事業の方針					
	# *		現状維持			今後の改革改善案								
	拡充	ш	5亿1人和1寸	315	き続き 妊娠届時に				コスト					
	目的再設定	✓	改善	療	機関との連携を密に	こ危険性の早期発見、対応を継続する。償還給付対象		/	削減維持増加					
	休止・廃止		事業完了		について、郵送によ 易な制度周知を図る	<る提出物チェックリストや医療機関宛て通知を作成し、 る。			向上 〇					
⑤改革	革改善案を実施		成果	維持										
	婦への制度周 機関との連携		は底のため、症	院~	へのポスター掲示な	など国や県の支援が必要	(廃止	∵休止	低下 L·事業完了の場合は記入不要					

	事業番号	事務事業	名	養育医療給付事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	02303	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	山本 恵莉
	02303	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	母子保健法(昭和	和40年法律第141号)	

1. 事務事業の概要

(①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
	② 単年度繰返し	母子保健法第6条第6項に規定する未熟児であって医師が入院養育を認めた	
		ものについて、養育医療給付を行う。 ①申請②審査③医療券発行④審査支払基金へ医療費、審査手数料を支払	権限移譲により平成25年度から、市町村の事業
	(年度~年度)	う⑤県補助・国庫補助金申請等・保護者への負担軽減のため子ども医療へ	となった。
ľ	□ 単年度のみ	の充当も行う。	

	単年度のみ	0 776 — 01.	, , ,									
2. 事	■務事業の対象・意図・	活動·施策	との	月係								
① 対 額	象(誰、何を対象にしてい	るのか)		4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	1歳未満で養育医療を必要とする	到幼児の保護者	→	→ ア 申請件数			見込	2	2	7	4	4
	THE PROPERTY OF	10-9350 V PKEX E		,	中明 [数	件	実績	2	7	4	CHILDREN STREET, STREE	*******
1			\rightarrow	1			見込					
				•			実績				ATTERPTALITY OF THE PARTY OF TH	*****************
②意图	図(対象をどのような状態にし	したいのか)		⑤成.	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
C.2.	養育医療を必要とする					-	目標		2	7	4	4
ア	持つ保護者の医療費の		\rightarrow		医療費の負担軽減を図ることができ た数(決定件数)	件	実績	2	7	4	****************	*******
	減を図る				/ 数 (達成率	100.0%	350.0%	57.1%	**********	100.0%
							目標					
1			\rightarrow	1			実績				***************************************	*******************
							達成率				annerskingspresser.	
③活動	動(そのためにどんな活動を	をするのか)		6活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
							目標	2	2	7	4	4
ア	申請受付·審査·医療	費給付	\rightarrow	ア	決定件数	件	実績	2	7	4	**************	*********
							達成率	100.0%	350.0%	57.1%	************	100.0%
							目標					
1			\rightarrow	1			実績				***************************************	************
							達成率				**********	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)												
	属する施策の対象		属する施策の意図										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう										
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう										
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう										
エ	小学校児童	н											

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 04	項	01	目	02	大事業	中事業		予算上の事	業名		事業番号
	一般会	計	衛生費	保健衛生	E費	予防費			04	ž	養育医療給	付事業		02303
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	^{)年比} (千円)		3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	638	385	121	307	307	-264	国庫支	支出金	280	373	135	307	307	-238
県支出金	373	192	112	153	153	-80	県支	出金	168	126	179	153	153	53
町債							町	債						
その他特財							その化	也特財						
一般財源		434	778	168	168	344	一般	財源	319	9	498	168	168	489
合計	1,011	1,011	1,011	628	628	0	合計	†(A)	767	508	812	628	628	304
	母子保健衛	前生費国庫	負担金			従事正則	哉員人	.数	1	1	1	1	1	
財源名称	母子保健衛	前生費負担	<u>l</u> 金			延べ業務	延べ業務事務時間		100	100	100	100	100	
别加力价						人件費計	(千円)(B)	342	336	334	334	334	-3
	最終予算額	1,011 =	千円 予算	執行率	80.3%	トータルコ	コスト(A	A+B)	1,109	844	1,146	962	962	301

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	例年数人は対象児となり、長期入院・治療となる中、金銭的負担が無いこと
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	は、保護者が安心して看病できる後押しとなっている。医療券の発行や今後
改善余地がない	公平・公正である	のフォローのため、病院や保護者との情報共有など、連携を密にしていく。

事業番号	事務事業	纟名	妊産婦歯科健康診査事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子		
02304	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	山本 恵莉		
02304	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町妊産婦歯	科健康診査費用助成	に関する要綱		

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し	(事業内容)	
	M	妊産婦の歯科健康診査に掛かる費用を、産前2回と産後1回(出産から1年 以内)の計3回町が助成するもの。	合併前に上齋原村で行われていた。 一度廃止になったが、歯周病菌が早産や低体重
(年度~ 年度)	(業務の手順)	児の出産につながるため、再開した。
	単年度のみ	母子健康手帳交付時・転入時に説明と申請書類の交付。	

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

	- TW-T-Y-Y-M WEI (13) 16:A-C-Y-M										
①対i	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
7	鏡野町に住所を有する妊産婦	\rightarrow	7	年度内の妊婦数		見込	150	135	137	133	133
,	顕野町に住所を付りる妊産婦		,	平良内の妊婦数 	^	実績	145	128	133	***************************************	***************************************
		\rightarrow	,	年度内の産婦数	ı	見込	170	181	158	151	151
1			7	平良内の座帰数	^	実績	181	158	151	***************************************	************
②意	図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						日垣	30	27	10	21	21

②意	凶(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成:	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	口腔の健康を保持増進し、異常			無料券による妊婦歯科健診受診者件		目標	39	27	18	21	21
ア	ロ腔の健康を休行増進し、共吊 を早期に発見する	\rightarrow		無科券による妊婦圏科健診支診有件 数(延)	件	実績	27	18	21	**********	*********
	と十分にんりも			x \ z /		達成率	69.2%	66.7%	116.7%	***********	100.0%
				/=		目標	6	18	15	10	10
イ		\rightarrow		無料券による産婦歯科健診受診者件 数(延)	件	実績	18	15	10	***********	*********
				奴()		達成率	300.0%	83.3%	66.7%	***********	100.0%

③活	動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	101	83	81	80	80
ア	制度の周知と浸透	\rightarrow	ア	制度の周知件数	件	実績	83	81	80	***************	**********
						達成率	82.2%	97.6%	98.8%	**********	100.0%
						目標	45	45	33	31	31
イ	受診券の交付と支払等の用務	\rightarrow	イ	申請交付•審査振込件数	件	実績	45	33	31	****************	***********
						達成率	100.0%	73.3%	93.9%	***************	100.0%
						目標					
ゥ		\rightarrow	ゥ			実績				***************	*********
						達成率				**************	
	$\overline{\psi}$										

 (フ結果(事務事業を何に結び付けるのか)

 属する施策の対象
 属する施策の意図

 ア
 町内で安心して子育でをしてもらう

 イ
 子育てと仕事の両立を図ってもらう

 ウ
 小身ともに健全に育ってもらう

3. 事務事業の予算・コスト概要

小学校児童

O. 7-10-7-	木のドチュ		`													
予算科目	会計	01	款 ()4 項	. 0	1	目	02	大事業	中事業			予算上の事	業名		事業番号
了异符日	一般会	計	衛生費	保優	衛生費	ł	予防費		01	05		妊産	婦歯科健康	東診査事業		02304
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 績	度 5年 実績	度 6 :	年度 <u>入</u>	7 年度 見込	前年比	決 (千		3 実	年度 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金								国庫3	支出金							
県支出金								県支	出金							
町債								町	債							
その他特財								その他	也特財							
一般財源	363	30	3 24	13	230	230	-60	一般	財源		225	195	149	230	230	-46
合計	363	30	3 24	13	230	230	-60	合計	†(A)		225	195	149	230	230	-46
			-	-			従事正明	哉員人	.数		1	1	1	1	1	
財源名称							延べ業務	事務日	時間		20	20	20	20	20	
别加尔伯彻			••••••				人件費計	(千円)(B)		68	67	67	67	67	-1
	最終予算額	243 -	千円	算執行率	61.	.3%	トータルコス		\+B)		293	262	216	297	297	-47

1枚目

	事業番号	02304	事務事業名	妊産婦歯科健康診査事業	所管課名	子育て支援課
--	------	-------	-------	-------------	------	--------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

妊産婦の口腔衛生は妊産婦本人に加え胎児にも大きな影響を与えることより、歯科健診の必要性の普及活動は全国的に推進されている。コロナ禍での受診控えや産前休暇 間際まで働く妊婦が増えていることから、受診数の減少が続いている。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

合併後、町内歯科医療機関との契約を拡充し受診しやすい体制を作ると共に、対象者へのパンフレットやホームページ、子育てアプリの工夫、及び、妊娠届出における説明な ど、普及活動に力を入れてきた。妊娠中期には歯ブラシ等とともに口腔ケアの啓発をしている。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

対象者からは「助成があったので受診した」という声があるが、町内歯科医師からは「産前・産後双方の受診者数が増加していくよう、時期に応じて積極的な普及活動が必要」 との声がある。産後の対象者から「受診したいが乳児の預け先がなく、難しい」との声がある。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)								
	□ 見直し余地がある	理由説明	妊産婦自身のう歯や歯周病の早期発見と早期治療につながると共に、産後の児の口腔状況にも同様の影響があることより、母子の口腔の健康づくりに結びついている。								
目的	☑ 結びついている										
妥	②町か関与9る安当性(この	争耒は町刀	が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)								
当性評	□ 見直し余地がある☑ 妥当である	理由 説明	助成があることで妊産婦が歯科健診を受診し、早期から口腔衛生に取り組むことは、産後の子どもたちへの健康づくりや妊婦自身の高齢期に向けての健康づくりにもつながっており、妥当である。								
価	③対象·意図の妥当性(事系)	 	 状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)								
	□ 見直し余地がある	理由									
	☑ 適切である	説明	早期からの対応として妊産婦を対象としており、妥当である。								
	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)										
	☑ 向上余地がある	理由	事業の周知方法や受診しやすい体制づくりなど、より妊産婦が受診しやすい方法を検討し受診数を増加させる								
	□ 目標水準に達している	説明	ことで成果の向上余地があると考える。								
有効	⑤廃止・休止の成果への影	響(事務事	業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)								
性評価	□ 影響がない☑ 影響がある	理由 説明	休止・廃止になった場合は、妊産婦の自己負担が発生するため、受診数の減少や産後の児への影響がある。								
Щ	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)										
	☑ 改善余地がある □ 改善余地がない	理由 説明	事業の周知方法や受診しやすい体制づくりなど、より妊産婦が受診しやすい方法を改善することで、成果を向 上させることができる。								
	⑦事業費の削減余地(成果	 を下げずに	 								
効	□ 削減余地がある	理由	受診数と成果が比例しており、健診費用の増加が成果向上に直接つながるため、削減の余地はない。								
率性	☑ 削減余地がない	説明	支診数と成果が比例しており、健診質用の増加が放果向上に直接)ながるだめ、削減の未地はない。								
評	⑧人件費(延べ業務時間)の	の削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)								
価	□ 削減余地がある	理由	必要最低限の時間で対応しており、削減の余地はない。								
	☑ 削減余地がない	説明	近文 4X 12 12 12 12 12 12 13 14 14 15 15 15 15 15 15								
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)								
性	□ 見直し余地がある	理由									
評価	☑ 公平・公正である	説明	వ .								

6. 事業評価の総括と今後の方向性

	o. A Will imposed the A Second Light													
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠								
А	目的妥当性	7	適切		見直しの余地あり	 町内歯科医療機関とは全数委託契約できており、対象	者の9	割以」	ー Lが利	<u> </u>	ている。	。また	町	
В	有効性		適切	Z	見直しの余地あり	外医療機関受診について、県外への里帰りも含め償還ると評価する。就労妊婦が多い中、自己都合で予約して	給付L	てお	り、助	成の体	本制は	整えて	てい	
С	効率性	7	適切		見直しの余地あり	、ると計画する。			. [(—(、生1久	14-61	_ (1) <u>1</u>	ŧι)	
D	公平性	V	適切		見直しの余地あり									
3今往	③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可									④担当課としての事業の方針				
	# *		現状維持			今後の改革改善案								
	拡充 目的再設定 休止·廃止	V	改善事業完了	生儿	き会ごとに積極的な 届出、あかちゃん訪 後受診の際は、保		/	向上	-	コスト 維持 O	増加			
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題								成果	維持					
・津山市歯科医師会との連携 ・一時預かり保育施設との連携								·休止	低下 ·事業	完了の	場合は	記入7	不要)	

Ī	事業番号	事務事業	纟名	産後ケア事業	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
	02305	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	草苅 良子
	02305	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	母子保健法		

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
✓		※令和5年度より[訪問型][通所型]サービスを拡充 〇対象者:町内に住所がある産後1年以内の母子で、産後ケアを必要とする方(医療行為が必要	近年の少子化、核家族化、女性の社会進出等に伴い、母子 保健の分野において新たに様々な課題が表出している状況
			の中、出産し退院直後の母子に対して心身のケアや育児の サポート、相談等を行い、産後も安心して子育てができる支援
(産師が自宅を訪問:10回(1回30分以内)、1日2回まで、利用者負担なし〔通所型〕助産院に通	体制を確保する事を目的に、令和2年度から本事業を開始した。事業には「宿泊型」「訪問型」「通所型」があるが、近隣市
	当年中の1	所:7日以内、利用者負担なし ○委託契約→申請受付→審査→請求書受取→委託料支払	町が実施しており、委託先のあった「宿泊型」から事業を開始 した。

2. 事	「務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係				•				
① 対 額	象(誰、何を対象にしているのか)	Ī	4)対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	産後1年以内の母子	$]_{\rightarrow}$	アー年度内の産婦数		人	見込	170	181	158	151	151
	在区1十级内00日1		,	一 一 		実績	181	158	151	**************************************	**************************************
1		\rightarrow	1			見込					
						実績				**************************************	**************************************
@#F	7/1/4/19 0 1 7/1/198/1-1 1 1 0 1 1 1	T	*	B长棒/在网络生产内	22/11	г //	0 <i>t</i> = t=			0 / +	
(2)意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		5)成:	果指標(意図の達成度)	甲位	区分	3 年度	4 年度	5 年度		7 年度
	産後も安心して子育てができ			産後ケア事業〔宿泊型〕を利用した産	_	目標	2	2	3	3	3
ア	を	\rightarrow		婦数	人	実績	0	0	1	***************************************	***************
						達成率	0.0%	0.0%	33.3%	****************	33.3%
				- 英後とフ東米(計明刊)た利用した 辛		目標	0	0	6	8	10
1		\rightarrow		産後ケア事業〔訪問型〕を利用した産 婦数	人	実績	0	0	6	***********	**********
]		>rp 3/2		達成率	_	_	100.0%	****************	60.0%
③活動	助(そのためにどんな活動をするのか)	T	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
© / L 2			© /LI	24) 1 H IV	十四	目標	90	90	90	150	<u> </u>
ア	 制度の広報	\rightarrow	ア	広報回数	回	実績	82	81	164		
	TIME TO TAKE		,			達成率	91.1%	90.0%	182.2%	**********	109.3%
						目標	2	2	2	11	13
1	申請受付、審査	\rightarrow			実績	0	0	9	***************		
						達成率	0.0%	0.0%	450.0%		69.2%
		1				目標					

 \Downarrow

実績

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象										
ア	子育て世帯	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	エ									

3. 事務事業の予算・コスト概要

ゥ

O. デ切デネン テーハ MX															
予算科目	会計	01	款	04	項	01	目	02 大事	業 中事	業		予算上の事	業名		事業番号
7 异 件 日	一般会	計	衛生	費	保健衛生	主費	予防費	0	1 06	3		産後ケア	産後ケア事業		
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 実 績	F度 5 責 9	年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)		3 年度 4 年度 実 績 実 績		5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金	196	;	30	175	258	258	145	5 国庫支出金				70	258	258	70
県支出金								県支出:	金						
町債								町債							
その他特財								その他特財							
一般財源	198	;	32	69	191	191	37	一般財	原	1	1	50	191	191	49
合計	394		62	244	449	449	182	合計(A)	1	1	120	449	449	119
	母子保健復	新生費 国	国庫負担	金			従事正則	哉員人数		1	1	2	2	2	1
 田酒夕 称							延べ業務事務時間]	20	20	45	55	65	25
財源名称							人件費計	(千円)(B)	68	67	150	183	217	83
	最終予算額	最終予算額 244 千円 予算執行率 49.1%						1スト(A+E)	69	68	270	632	666	202

1枚目

事業番号	02305	事務事業名	産後ケア事業	所管課名	子育て支援課

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

「母子保健法」の改正(令和元年)により、令和3年度から産後ケア事業の実施が市区町村の努力義務となり、令和6年度末までの全国展開を目指すこととされている。対象 は、産後1年未満の母子で、心身の不調又は育児不安のある者、その他支援が必要と認められる者であったが、令和5年度より、少子化の状況を踏まえ誰もがより安心・安全 な子育て環境を整えるため、「産後ケアを必要とする者」に見直された。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

サービス内容については、令和2年度から、対応可能な医療機関と委託契約を締結し「宿泊型」を開始。その後、県北の開業助産院が対応可能となったことを受け、令和5年 度から「通所型」「訪問型」を開始した。また、利用者の利便性及び早期のサービス利用を可能とするため電子申請制度も導入した。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

「宿泊型」のみ実施していた際には、委託医療機関の空き状況や里帰り出産で対応できることなどを理由に利用がなかったが、在宅での育児では産後の乳房ケアなど助産師の相談を要望する声が産婦から聞かれ、令和5年度から助産師の「訪問型」「通所型」を拡充。令和5年度は、産科や町保健師が、産直後から利用をすすめ、「助産師さんに家に来てもらえてよかった」「早めに相談できてトラブルが解消された」など好意的な意見が多く聞かれている。

5. 事業評価

①政策体系との整合性(この	事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)								
□ 見直し余地がある	理由	事業を実施し利用が増加することで、母親の心身の安定や育児不安の解消につながり、「子育て支援の充実」								
☑ 結びついている	説明	に結びついている。								
②町が関与する妥当性(この)	事業は町か	「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)								
□ 見直し余地がある	理由	町の子育て支援において、切れ目のない支援を行っていくために、産科や開業助産師など町保健師が調整す								
☑ 妥当である	説明	る必要があり、町が関与するのが妥当である。								
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)										
□ 見直し余地がある	理由	この事業は、産後の母親の心身の安定と育児不安解消のために実施するものである。対象は町内に住所のあ								
☑ 適切である	説明	る母子であり、対象と意図は妥当である。								
④成果の向上余地(成果向_	上の余地は	はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)								
☑ 向上余地がある	理由	現時点では岡山県北で委託できる機関が少ないが、今後委託先が増加すればサービス利用の機会が増え、								
□ 目標水準に達している	説明	向上の余地がある。								
⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)										
□ 影響がない	理由	事業を廃止・休止した場合、乳房のトラブルや育児に対しストレスが増す産婦が増加する可能性があり、子育て								
☑ 影響がある	説明	支援や虐待予防への影響は大きい。								
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)										
☑ 改善余地がある	理由	5年度より利用申請は電子化したが、今後、委託先との支払業務や、委託先の産科・助産師と町保健師との情								
□ 改善余地がない	説明	報共有方法など、タイムリーに実施するために改善の余地がある。 								
⑦事業費の削減余地(成果る	を下げずに	仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)								
□ 削減余地がある	理由	事業費と成果が比例しているため削減の余地はない。								
☑ 削減余地がない	説明	子木美CMAA 20170 CV - 012のFilliaの N. 2016-65 V 0								
⑧人件費(延べ業務時間)の	削減余地	(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)								
□ 削減余地がある	理由	一連の事務業務の電子化や助産師との情報共有がルール化できれば、削減の余地があると思われるが、利								
☑ 削減余地がない	説明	用者が増加すれば業務も比例するため、削減の余地はない。								
⑨受益機会・費用負担の適コ	E化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)								
□ 見直し余地がある	理由	所得に関わらず利用料は無料としており、公平・公正となっている。								
		IN INTERIOR TO COOK AT ALCOVE OF								
	□ 見直し余地がある □ 結びついている ②町が関与する妥当性(この: □ 見直し余地がある □ 妥当である ③対象・意図の妥当性(事務: □ 見直し余地がある □ 適切である ④成果の向上余地(成果向: □ 向上余地がある □ 自標水準に達している ⑤廃止・休止の成果への影: □ 影響がない □ 影響がある ⑥方法・手段の改善余地(だ: □ 改善余地がない ② 改善余地がない ② 事業費の削減余地(成果: □ 削減余地がある □ 削減余地がない ⑧人件費(延べ業務時間)の □ 削減余地がない ⑨受益機会・費用負担の適1 □ 見直し余地がある □ 以平・公正である	□ 見直し余地がある □ 結びついている ②町が関与する妥当性(この事業は町が □ 見直し余地がある □ 現直し余地がある □ 現直し余地がある □ 見直し余地がある □ 見直し余地がある □ 見直し余地がある □ 自標水準に達している □ 角上余地がある □ 目標水準に達している □ 原止・休止の成果への影響(事務事) □ 影響がある □ 改善余地がない □ 改善余地がない □ 事業費の削減余地(成果を下げずに 削減余地がある 理由 説明) □ 削減余地がある □ 別割減余地がない □ 見直し余地がある □ 現由 説明 □ 見直し余地がある □ 理由 説明 □ 見直し余地がある □ 理由 説明 □ 見直し余地がある □ 理由 説明								

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠									
Α	目的妥当性	4	適切		見直しの余地あり	令和5年度より事業を拡充、また積極的な勧奨と利用し							で、		
В	有効性		適切	✓		それまで利用0の状況から利用者がみられ、対象者の= 現時点では岡山県北で委託できる機関が少ないが、今							刂用		
С	効率性	~	適切			D機会が増え、向上の余地がある。 5年度より利用申請は電子化したが、今後、委託先との支払業務や、委託先の産科・助産師と									
D	公平性	4	適切												
3今後	③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可									④担当課としての事業の方針					
						今後の改革改善案									
	拡充		現状維持								1				
	目的再設定	V	改善			、環境を整えるため、委託先の拡充(委託先を増やし、 上)および事務業務の電子化などの改善を検討してい		/	/		出スト維持	増加			
□ 休止·廃止 □ 事業完了 < 。									向上		1,2	0			
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題									維持						
									低下						

・委託先(産院、助産院など)の拡充:県や他市町村からの情報収集、対応可能な委託先との協議

・対象者、利用者のニーズ把握

令和 5 年度 事後評価·決算 事務事業マネジメントシート 総合 令和6年11月 作成

事	業番号	事務事業	美名	出産・子育て応援事業費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
	00000	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者	池田 昌史
02306		施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町出産・子	- 育て応援事業実施要絹	<u> </u>

1. 事務事業の概要

1)=	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V		鏡野町に居住する全ての妊婦及び子育て世帯が安心して出産・子育てができる環境を整備する	
	期間限定複数年度		の一体的実施事業の実施について」(令和4年1
<u> </u>	年度~ 年度)	り、妊産婦及びその家族の子育て支援・相談受付等を行う。	2月26日付子発1226号第1号厚生労働省子ど も家庭局長通知)別紙実施要綱に基づき実施
		面談後に出生児1人当たり50,000円のギフト支給(経済的支援)を行う。	

				・妊娠時面談及び出生後面談後に妊婦「人ヨだり 50,000円のギフト支給(経済的支援)を行う。	1-50,00	оп, д	1王板 0次以		7 73 1144 7 7 115	女啊に坐っ	
2. 事	「務事業の対象・意図・活動・	・施策との	関係								
① 対 拿	象(誰、何を対象にしているのか	\)	4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	妊婦	_	ア	 年度内の妊婦数	人	見込		135	137	137	137
,	★工 対応			十良内の虹晰数		実績		128	133	***************************************	***************************************
1	0~2歳のこどもを養育する世帯数		1	0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 1 1 7 1 1 1 1 1 1 1	人	見込		283	258	250	240
71	0~2歳のこともを後月する臣	:帯数 →	-1	0~2歳のこどものいる世帯数(0~2歳のこどもの数)		実績		244	252	***************************************	*********
②意図	図(対象をどのような状態にしたい(のか)	(5)成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	 経済的支揮 伴き刑支援を	平				目標		203	180	168	168
ア	経済的支援、伴走型支援を受け、安心して出産・子育てをする	±マ をする →	ア	ア 経済的支援を受けた妊産婦数(延)	人	実績		175	157	***************************************	ARRESERVE
		, ,				達成率		86.2%	87.2%	************************	93.5%
						目標		87	88	89	90
1		\rightarrow	1	伴走型支援を受けた産婦数(実)	人	実績		64	88	***********	*********
						達成率		73.6%	100.0%	***********	97.8%
0.00			@ !								
	け(そのためにどんな活動をする(6)活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
	伴走型相談支援(妊娠時面 8ヶ月頃のアンケート、出生					目標		136	92	94	96
ア	談、子育ての情報発信及び	協時┃→	ア	妊娠時面談等実施回数(実)	回	実績		111	84	***************************************	******************
	の相談受付等)	1,200				達成率		81.6%	91.3%	***********	87.5%
	出産・子育て応援給付金(カ	いが				目標		67	88	89	90
1	みのたまごギフト及びかがみの		1	赤ちゃん訪問実施回数(実)	回	実績		64	88		***********
	ひよこギフト)の支給					達成率		95.5%	100.0%	************	97.8%
						目標		203	180	168	168
ゥ		\rightarrow	ゥ	支給件数(延)	件	実績		175	157	**********	*********
						達成率		86.2%	87.2%	***********	93.5%

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象										
ア	子育て世帯	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	エ									

3. 事務事業の予算・コスト概要

○・〒107 〒ポンド弁 ハーM女													
予算科目	会計	01	款 04	項	01	目	02 大事業	中事業		予算上の事	掌名		事業番号
	一般会	計	衛生費	保健衛生	主費	予防費	01	07	出産・子育て応援事業費				02306
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)			5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金		6,800	6,103	5,700	5,700	-697	国庫支出金		7,240	5,951	5,700	5,700	-1,289
県支出金		1,700	1,536	1,450	1,450	-164	県支出金		1,467	1,333	1,450	1,450	-134
町債							町 債						
その他特財							その他特財						
一般財源		1,700	1,038	1,450	1,450	-662	一般財源		130	714	1,450	1,450	584
合計	9	10,200	8,677	8,600	8,600	-1,523	合計(A)	0	8,837	7,998	8,600	8,600	-839
	出産·子育	て応援交	付金	-		従事正	 哉員人数		3	4	4	4	1
 田酒夕新	岡山県出産	€・子育て	応援交付金			延べ業務	事務時間		120	200	200	200	80
財源名称						人件費計	(千円)(B)	0	403	667	667	667	264
	最終予算額	8,677	千円 予算	執行率	92.1%	トータルコ	コスト(A+B)		9,240	8,665	9,267	9,267	-575

1枚目

事業番号	02306	事務事業名	出産・子育て応援事業費	所管課名	子育て支援課

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

核家族化が進み地域のつながりが希薄化する中で、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができる環境整備を行う事業として開始されたものであり、鏡野町でも新築やアパートに入居 する子育て世帯も多くなっているため、行政として相談支援や経済的支援等を行っていく必要がある状況となっている。令和7年度より法定事業となる予定。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業の実施について」(令和4年12月26日付子発1226号第1号厚生労働省子ども家庭局長通知)別紙実施 要綱に基づき、鏡野町でも伴走型相談支援及び応援給付金事業を令和5年1月より実施している。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

保健師による伴走型支援については以前から実施していた支援の継続になるが、新たに取り組んでいる経済的支援については、経済的に厳しい子育て家庭もあり「現金支給が助かる」と言う声が聞かれている。

5. 事業評価

	①政策体系との整合性(この	の事務事業	の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)							
	□ 見直し余地がある☑ 結びついている	理由 説明	 鏡野町の妊婦及び子育て世帯に安心して出産、育児を行える環境の整備を行うためのものであり、子育て支 援と定住促進の政策体系に結びついている。							
目的		 事業は町か	 「行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)							
妥当性評	□ 見直し余地がある☑ 妥当である	理由説明	当該事業は、鏡野町の妊婦及び子育て世帯に対して、行政として伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の経済的支援を一体的に行うことで、安心して出産、育児を行うための環境を整備するものであり、鏡野町の子育て支援政策として町が行うべきものである。							
価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)									
	□ 見直し余地がある □ 適切である	理由 説明	鏡野町内の全妊婦及び子育て世帯を対象に行う事業であり妥当である。							
	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)									
	□ 向上余地がある □ 目標水準に達している	理由 説明	妊娠届時及び出生後の赤ちゃん訪問で保健師が面談を行い相談支援を行い、その後経済的支援として出産・ 子育て応援給付金を支給できており、目標水準には達している。							
有	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)									
効性評価	□ 影響がない☑ 影響がある	理由 説明	当該事業は、子育て世帯に対してより手厚い支援を行う事業であり、かつ、国の通知に基づき全国のほとんどの市町村が実施している事業のため、廃止・休止することで影響が生じる。							
,,	⑥方法·手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)									
	☑ 改善余地がある□ 改善余地がない	理由 説明	伴走型支援においては、新たな取り組み(妊娠8か月頃アンケートを実施し希望者への面談を行う)を積極的に行うなど改善の余地はある。また、他市町村では給付の上乗せをしている場合もあり、経済的支援の拡充をする方法も考えられる。							
	⑦事業費の削減余地(成果	き下げずに	- 仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)							
効率	□ 削減余地がある □ 削減余地がない	理由 説明	当該事業の給付金支給額は決まっており、また事業に必要な経費についても郵送料等になるため削減余地はない。							
性評		L の削減余地	l (成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)							
価	□ 削減余地がある □ 削減余地がない	川滅余地がある 理由 当該事業は、妊婦及び子育て世帯に対して保健師が対応を行う必要があり、給付事務についても								
公平	⑨受益機会・費用負担の適	正化余地(- 事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)							
-性評価	□ 見直し余地がある □ 公平・公正である	理由 説明	当該事業は、鏡野町の全ての妊婦及び子育て世帯に対して実施しているものであり受益機会は公平・公正である。また、給付金は妊婦及び出産した児童の養育者に定額を負担しているため費用負担も適正である。							

6. 事業評価の総括と今後の方向性

U. #). 学术計画の移位と7後の方向は													
①上言	記の評価結果					②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠								
Α	目的妥当性	V	適切	□.		令和4年度から開始された事業であるが、伴走型相談支								
В	有効性		適切	☑ .										
С	効率性	V	適切	□ 見直しの余地あり 給付金の支給については、対象の方には申請書を送付し、申請があった方には適宜振込を行うことができている。伴走型支援においては、新たな取り組み(妊娠8か月頃アンケートを実施										
D	公平性	V	適切	Π.		し希望者への面談を行う)を積極的に行うなど改善の余			(0/3 / 1	-X/-	,	167	.,,,,,	
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 ④担当課として								:170	り事業	の方針	计			
	++ -		現状維持			今後の改革改善案								
	拡充 目的再設定 休止・廃止	V	改善事業完了		保健師による妊娠期からの伴走型支援を、各ケースに応じてタイムリーかつ 削減 維持 増加 向上 〇									
⑤改革	革改善案を実施	色する	る上で解決する	べき訳	果題			成果	維持			/		
	を確実に行うた 制度以上の経済)導入。 、財源の確保。		(廃止	.•休止	低下: 事業	完了の	場合は	記入才	不要)	

	事業番号	事務事業	名	幼稚園共通経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	05892	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷理恵子
	05692	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立幼稚園	条例(令和4年鏡野町	条例第3号)

1. 事務事業の概要

①事	事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し		
	期間限定複数年度		合併前、上齋原村、鏡野町で実施していた事業 を引き継いだ。
	(年度~年度)	・遊具点検等、施設管理 ほか	上齋原幼稚園は、平成30年度から休園、令和4 年度末で閉園となった。
	単年度のみ		TXTO CAME OF THE

Ш	単年度のみ										
2. 事	耳務事業の対象・意図・活動・施策	との	関係								
① 対 算	象(誰、何を対象にしているのか)	Ī	4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	幼稚園園児	\rightarrow	ア	園児数		見込	5	8	7	9	9
,	· 对推图图20			國儿奴		実績	5	8	9	************	**********
1	 幼稚園	\rightarrow	1	園数	園	見込	1	1	1	1	1
	37年函			四奴		実績	1	1	1	*************	********************
			○ 1								
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのか)		5)成	果指標(意図の達成度)	単位		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	1	1	1	1	1
ア	幼稚園を円滑に運営する	\rightarrow	ア	円滑に運営できた園数	園	実績	1	1	1	***************************************	AQUENTERE ENTERE EN
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	******************	100.0%
						目標					
1		\rightarrow	イ			実績				*****************	***************************************
		1				達成率				**********	
@:T#	趾/フのよ はにじしれば趾ナナフのム\	T	©:∓	₹4 +12 + m	124 /L		0 F F	4 /= rts	- <i>-</i>	0 F G	- <i>-</i>
③活里	助(そのためにどんな活動をするのか) I		の沿	動指標	単位		3 年度	4 年度			
_	(A = 0 + + 1)					目標	12	12	12	12	12
ア	給与の支払い	\rightarrow	ア	給与支払い回数	回	実績	12	12	12	************************	***************************************
						達成率	100.0%	100.0%	100.0%	******************	100.0%
						目標					make m
イ		\rightarrow	イ			実績				******	***************************************
						達成率				*************	

 \Downarrow

	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)										
	属する施策の対象										
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう								
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう								
ウ	未就学児	ウ	心身ともに健全に育ってもらう								
エ	小学校児童	Н									

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項	05	目	01 ±	大事業	中事業		予算上の事	掌名		事業番号
	一般会	計	教育費	幼稚園	費	幼稚園費		01	03	幼科	隹園共通経	常管理費		05892
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決 算 (千P		3 年原実績	度 4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支	出金						
県支出金							県支出	出金						
町債							町	債						
その他特財							その他	特財						
一般財源	6,828	7,674	7,469	9,446	9,446	-205	一般則	才源	6,452	7,438	6,864	9,446	9,446	-574
合計	6,828	7,674	7,469	9,446	9,446	-205	合計	(A)	6,452	7,438	6,864	9,446	9,446	-574
			-	-		従事正明	哉員人	数	-	1 1	1	2	2	
財源名称						延べ業務	延べ業務事務時間		100	100	100	100	100	
别加和伯彻						人件費計	(千円)	(B)	342	2 336	334	334	334	-3
	最終予算額	7,469 ⁻	千円 予算:	执行率	91.8%	トータルコ	スト(A-	+B)	6,794	7,774	7,198	9,780	9,780	-577

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である		町立幼稚園運営に係る経費であり、適切である。 年度途中の入園児童もあったが、園児数は1桁台が続くことが見込まれる園
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	児数の1桁台が今後も続くことが見込まれるが、幼稚園部の受け皿としても
改善余地がない	ハ ホ ハ ナー・フ	利用が見込まれる。幼稚園部の利用ニーズも踏まえ継続の要否の判断が必要となっている。

	事業番号	事務事業	名	郷幼稚園経常管理費	所管課名	子育て支援課	令和 5 年度課長名	金平 美和子
I	05895	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	幼保支援係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
	05695	施策名	16	子育て支援の充実	根拠法令等	鏡野町立幼稚園	· 【条例(令和4年鏡野町	条例第3号)

1. 事務事業の概要

①事	業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
V	単年度繰返し	・児童に教育・保育を提供	
	期間限定複数年度	・施設の維持管理 ・幼稚園運営	郷幼稚園開設時
(年度~ 年度)	・預かり保育	
	単年度のみ		

	単年度のみ										
2. 事	2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係										
① 対 針	象(誰、何を対象にしているのか)		4対	象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	郷幼稚園園児	 	ア	園児数	\downarrow	見込	5	8	7	9	9
,	加玛斯巴图图 见		,	國元奴	^	実績	5	8	9	***************************************	**********
1		\rightarrow	1	 保護者数	人	見込	4	7	7	7	7
•			'		^	実績	4	7	9	**********	***********
②意图	図(対象をどのような状態にしたいのだ	か)	⑤成	果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
				喜んで幼稚園に通っている園児の割		目標	80	80	80	80	80
ア	年齢に応じた幼児教育を受け	·る →	ア	各ので幼稚園に通りている園児の割 合(保護者アンケート)	%	実績	100	100	100	***************************************	************
				T (PRIZE 17) 17		達成率	125.0%	125.0%	125.0%	***************************************	125.0%
	フ じょ ナ 中 ふし マ 环 は フ = しょ	e		フドナナウシェイスはインフルボネの		目標	90	90	90	90	90
1	子どもを安心して預けることが きる	` ^{(c} →	1	子どもを安心して預けている保護者の 割合(保護者アンケート)	%	実績	100	100	100	************	**********
				1011 (外段日グングード)		達成率	111.1%	111.1%	111.1%	************	111.1%
③活動	カカ(そのためにどんな活動をするのカ	か)	⑥活	動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
						目標	203	203	201	202	202
ア	幼稚園教育	\rightarrow	ア	教育•保育日数	日	実績	203	201	202	***************************************	****************
						達成率	100.0%	99.0%	100.5%	************	100.0%
						目標				i	

 \Downarrow

実績

	,	v										
	⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)											
	属する施策の対象											
ア	子育て世帯	ア	町内で安心して子育てをしてもらう									
1	出生児	1	子育てと仕事の両立を図ってもらう									
ゥ	未就学児	ゥ	心身ともに健全に育ってもらう									
エ	小学校児童	エ										

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款 10	項 05		目	01 大	事業	中事業		予算上の事業名			事業番号
	一般会	計	教育費	幼稚園費				02	01	郷幼稚園経常管理費				
予算 (千円)	3 年度 実 績	4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円		3 年原実績	度 4 年度 実 績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出	出金						
県支出金							県支出	金						
町債							町債	責						
その他特財	11	10	7	7	7	-3	その他特	寺財	2	2 1	1	7	7	
一般財源	2,467	2,557	2,178	2,146	2,146	-379	一般財	掠	2,433	2,069	1,670	2,146	2,146	-399
合計	2,478	2,567	2,185	2,153	2,153	-382	合計(A)	2,435	2,070	1,671	2,153	2,153	-399
	郷幼稚園預かり保育料					従事正職員人数		女	1	1	1	1	1	
財源名称		延べ業務事務時間		1,600	1,600	1,600	1,600	1,600						
		人件費計(千円)(B)		B)	5,474	5,379	5,336	5,336	5,336	-43				
	最終予算額	2,185 -	F円 予算	執行率	76.4%	トータルコ	1スト(A+	B)	7,909	7,449	7,007	7,489	7,489	-442

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等					
適切である		園児数の1桁台が今後も続くことが見込まれるが、幼稚園部の受け皿として も利用が見込まれる。利用する保護者からは、園の良さを実感し、存続しても らいたいといった意見がある。施設は改修が必要な時期が来ており、今後の					
方法・手段の改善余地							
改善余地がない	公平・公正である	在り方の判断を行う必要がある。					